

**障害者基本計画の見直し
及び第3期障害福祉計画の策定に係る
アンケート調査報告書**

平成23年9月

四街道市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的.....	2
2 調査設計	2
3 回収結果	2
4 報告書の見方	3

II 調査結果

1 はじめに、あなた自身のことについてうかがいます	6
2 介助のことについてうかがいます	21
3 日中の過ごし方についてうかがいます	29
4 外出・社会参加の状況についてうかがいます	42
5 ふだんの生活の困りごとなどについてうかがいます	51
6 福祉情報などの入手状況についてうかがいます	59
7 サービスの利用状況や利用意向についてうかがいます	62
8 今後、希望する暮らし方についてうかがいます	65
9 災害時の対応についてうかがいます.....	68
10 福祉施策などのことについてうかがいます.....	74

III 調査票

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、障害者基本計画の見直し及び第3期障害福祉計画を策定するにあたり、障害のある方々の日常生活の状況や将来への希望、福祉サービスの利用状況、利用意向などに関するご意見やご要望などを把握し、計画策定の基礎資料として障害者福祉の推進を図ることを目的に実施しました。

2 調査設計

調査地域：市内全域

調査対象者：市内在住の介護保険認定者を除く身体障害者手帳、療育手帳ならびに精神障害者保健福祉手帳所持者

調査期間：平成23年5月12日～平成23年6月13日

調査方法：調査票による本人記入方式（本人が記入できない場合は家族等）
郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

3 回収結果

調査対象者数 (配布数)	回収数	有効回収数	回収率
2,262	1,570	1,567	69.3%

4 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対するそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

II 調查結果

1 はじめに、あなた自身のことについてうかがいます

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。(単数回答/数量回答)

性別についてみると、全体では「男性」がやや多く半数を超えています。

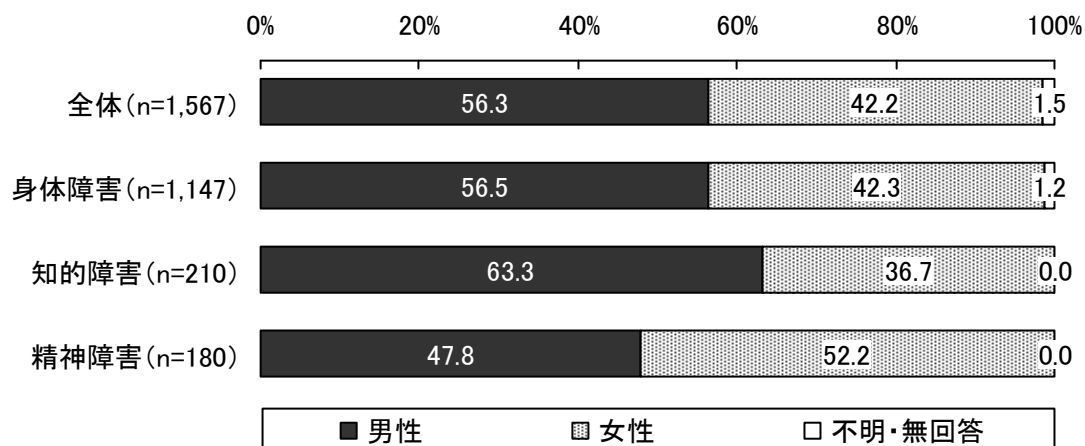
障害種別でみると、身体障害と知的障害では「男性」が「女性」を上回っており、特に知的障害では6割を超えています。一方、精神障害では「女性」が「男性」を上回っています。

年齢についてみると、全体では「60～69歳」が22.4%と最も高く、60歳以上が5割を超えています。

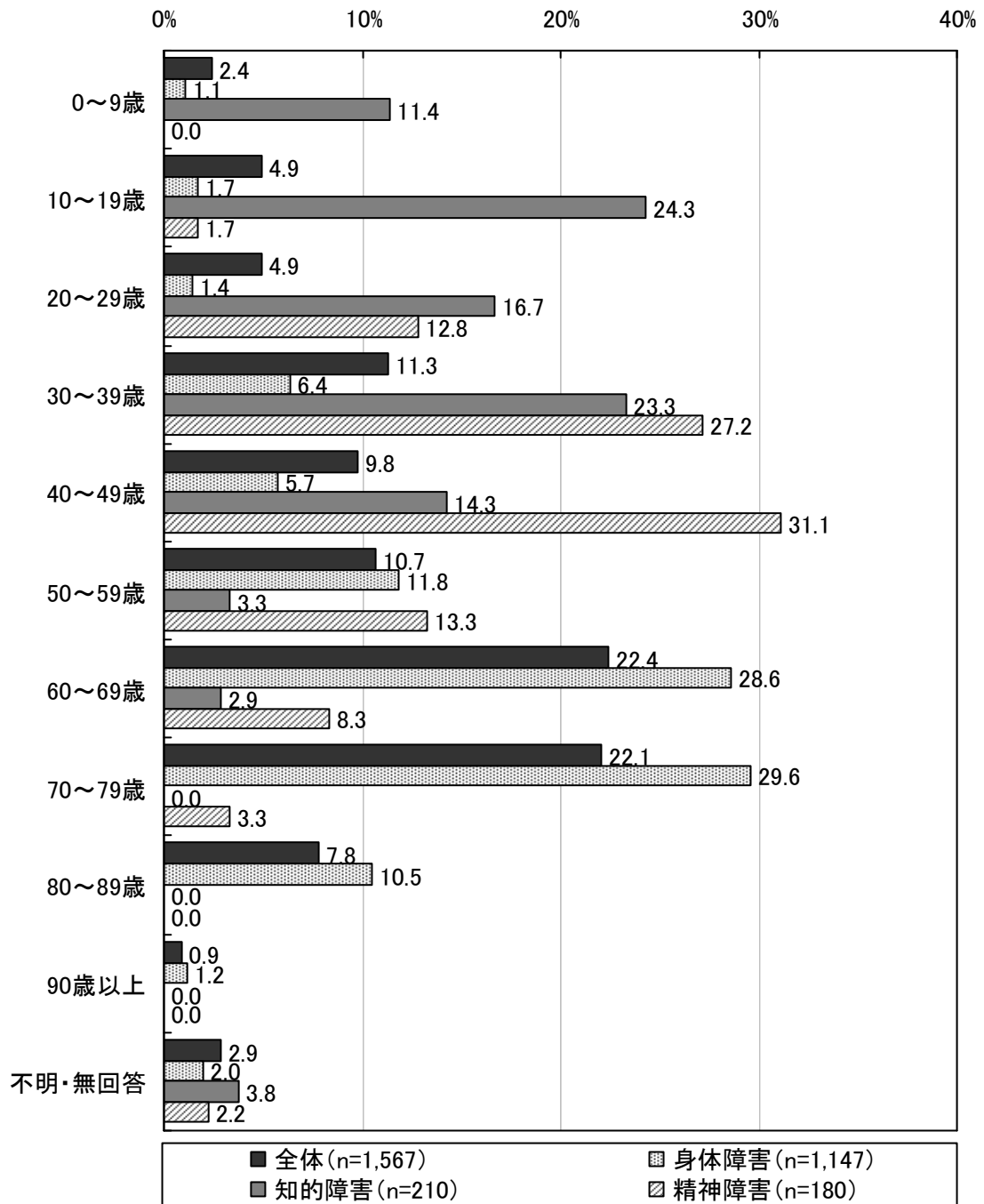
障害種別でみると、身体障害では「70～79歳」が29.6%と最も高く、次いで「60～69歳」が28.6%となっています。知的障害では「10～19歳」が24.3%と最も高く、次いで「30～39歳」が23.3%となっています。精神障害では「40～49歳」が31.1%と最も高く、次いで「30～39歳」が27.2%となっています。

身体障害では高齢者、知的障害では若年者、精神障害ではその中間の年齢層の人が多いことがうかがえます。

【性別】

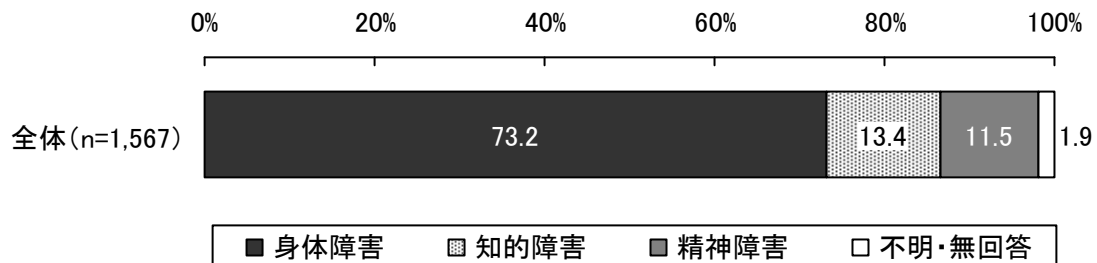


【年齢】



問2 あなたの障害の種類は何ですか。(単数回答)

障害の種類についてみると、「身体障害」が73.2%と最も高く、次いで「知的障害」が13.4%、「精神障害」が11.5%となっています。



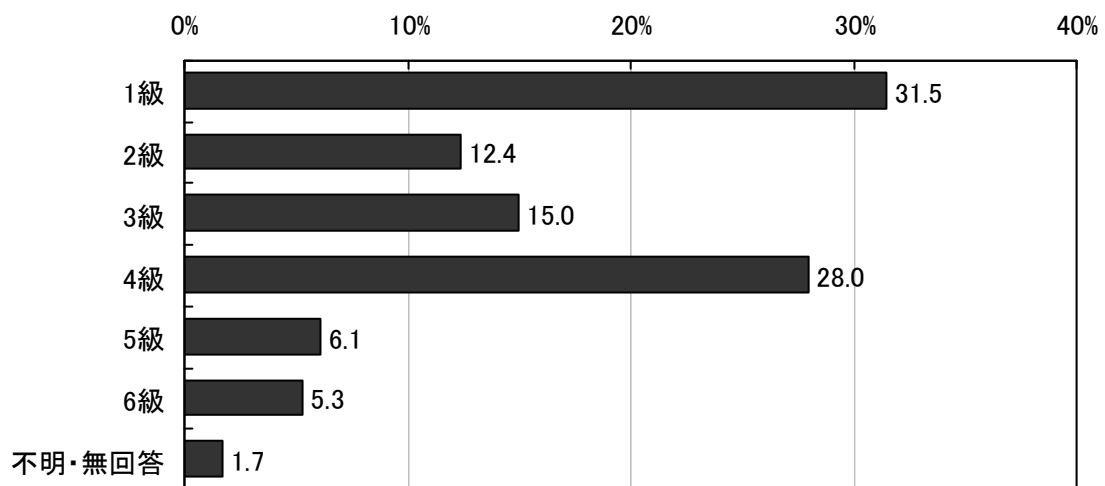
【問3～6は問2で「1 身体障害」と回答した人】

問3 「身体障害者手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(単数回答)

身体障害者手帳に記載された障害の程度についてみると、「1級」が31.5%と最も高く、次いで「4級」が28.0%、「3級」が15.0%となっており、重度・中度の方が比較的多いことがうかがえます。

年齢別にみると、50歳未満と60～69歳では「1級」、60～69歳を除く50歳以上では「4級」が最も高くなっています。

全体(n=1,147)



■年齢別

		n数	1級	2級	3級	4級	5級	6級	不明・無回答
年齢別									
身体障害	10歳未満	13	53.8	23.1	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	20	65.0	20.0	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0
	20～29歳	16	56.3	6.3	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	30～39歳	73	47.9	17.8	6.8	17.8	6.8	2.7	0.0
	40～49歳	65	33.8	24.6	9.2	18.5	6.2	6.2	1.5
	50～59歳	135	23.0	21.5	9.6	32.6	5.2	5.9	2.2
	60～69歳	328	31.4	11.6	15.5	28.4	8.2	4.3	0.6
	70～79歳	340	28.8	6.8	18.5	34.1	5.6	4.4	1.8
	80歳以上	134	26.1	8.2	19.4	28.4	4.5	9.7	3.7

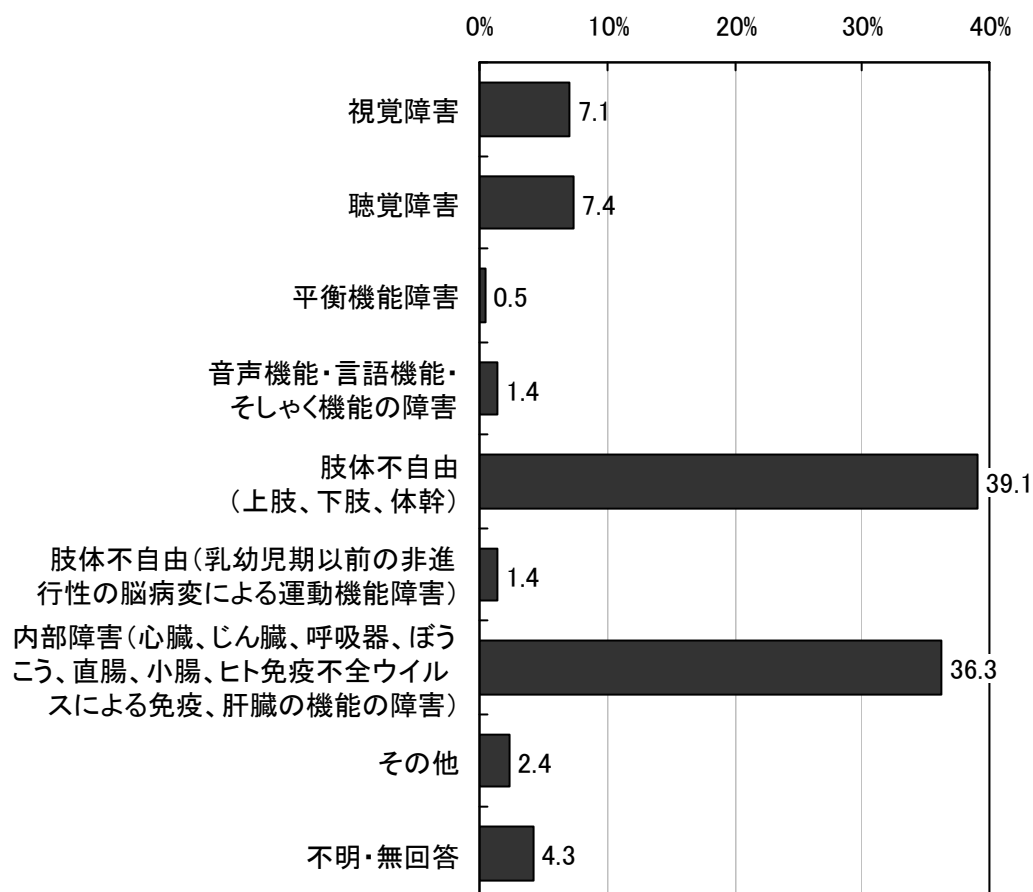
問4 身体障害者手帳に記載されている障害は次のどれですか。最も重いもの1つに◎をし、その他該当するものすべてに○をつけてください。(単数回答/複数回答)

身体障害者手帳に記載されている障害のうち、最も重い障害についてみると、「肢体不自由(上肢、下肢、体幹)」が39.1%と最も高く、次いで「内部障害」が36.3%となっており、「肢体不自由」と「内部障害」で全体の7割以上を占めています。

また、重複して障害を持っている方は106人で、「肢体不自由(上肢、下肢、体幹)」が37.7%と最も高く、次いで「音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害」が30.2%、「平衡機能障害」が24.5%となっています。

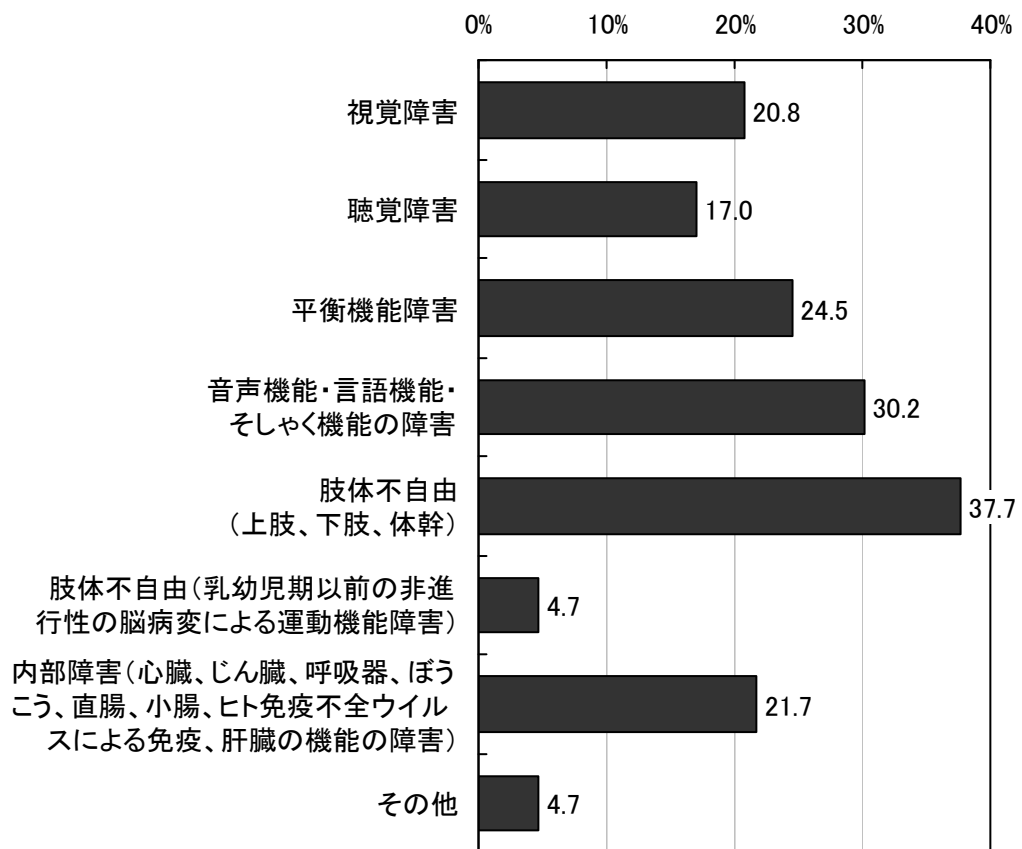
【最も重い障害】

全体(n=1,147)



【その他に該当する障害】

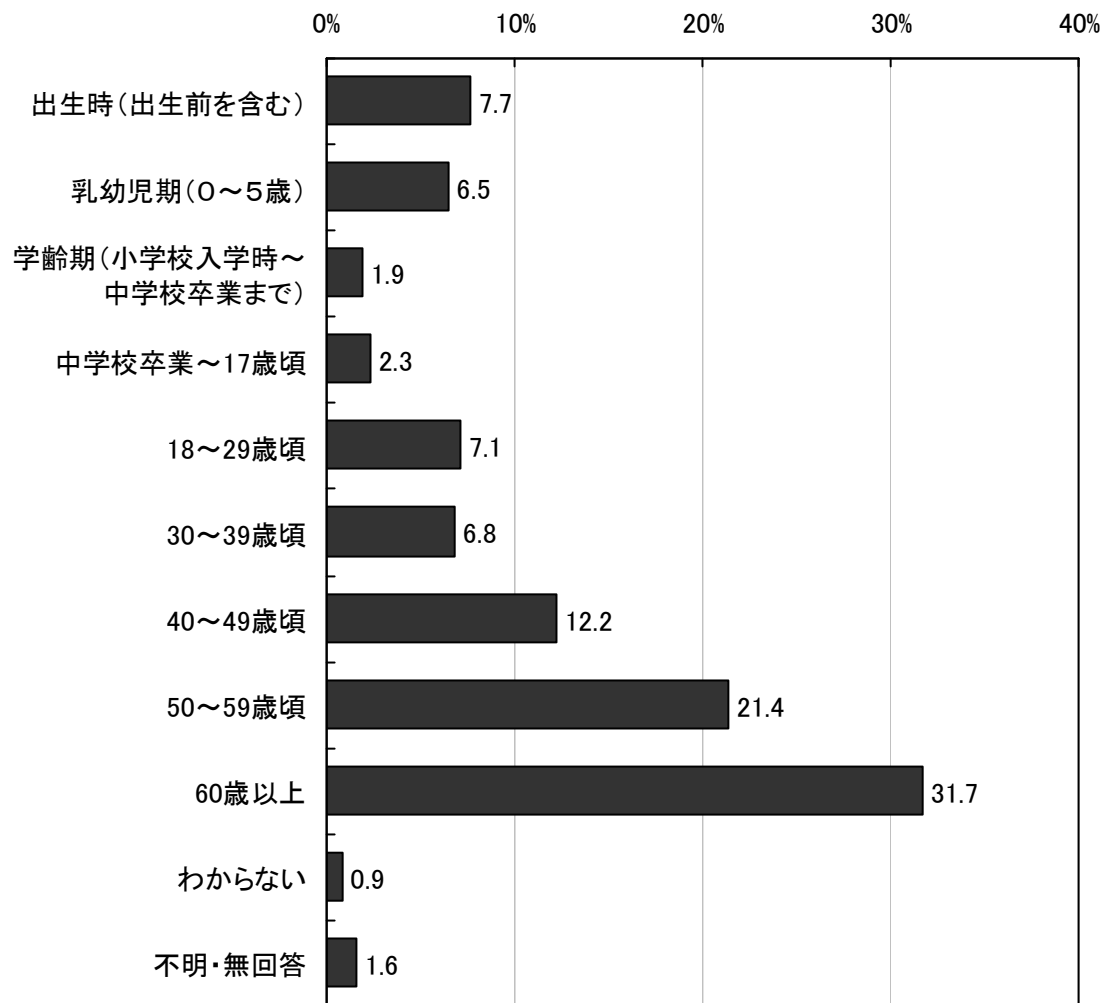
全体(n=106)



問5 あなたが現在の障害の状態になったのはいつ頃ですか。(単数回答)

身体障害者手帳を持っている方が現在の障害の状態になった時期についてみると、「60歳以上」が31.7%と最も高く、次いで「50～59歳頃」が21.4%、「40～49歳頃」が12.2%となっており、40歳以上で現在の障害の状態になった方が6割を超えています。

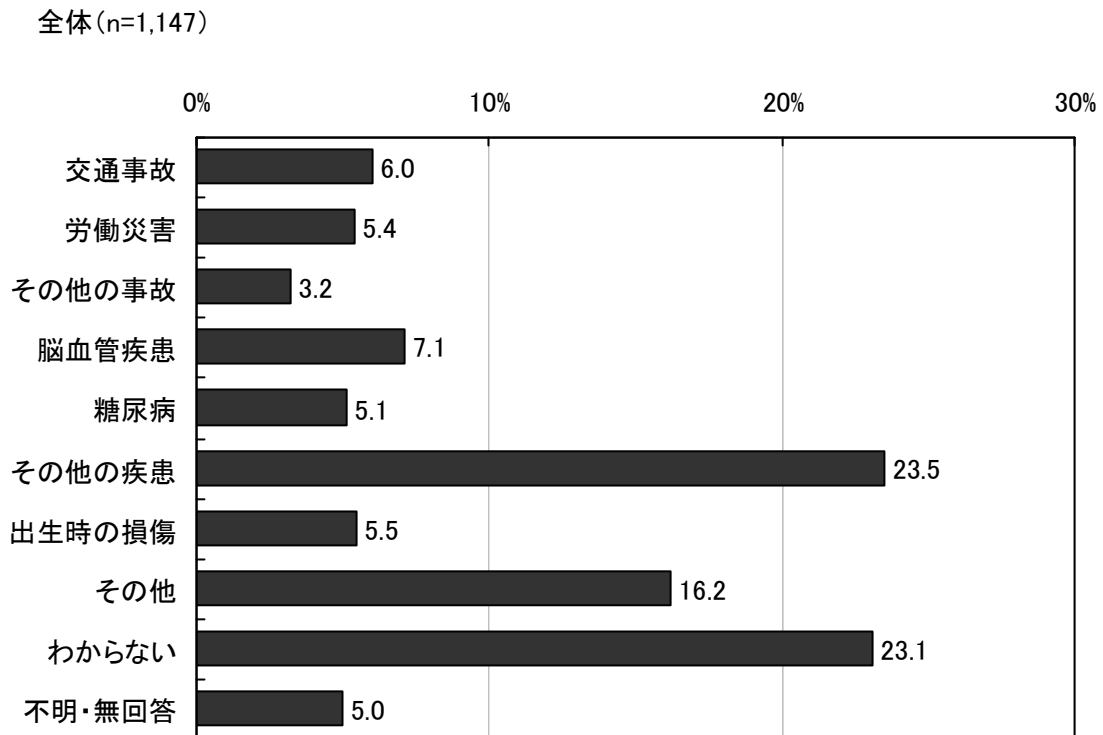
全体(n=1,147)



問6 あなたの障害の主な原因は何ですか。(単数回答)

身体障害者手帳を持っている方の障害の主な原因についてみると、「その他の疾患」が23.5%と最も高く、次いで「わからない」が23.1%、「その他」が16.2%となっています。

また、「その他」の内容としては、「高齢のため」や「心臓病」「リウマチ」「高血圧」などが多くなっています。

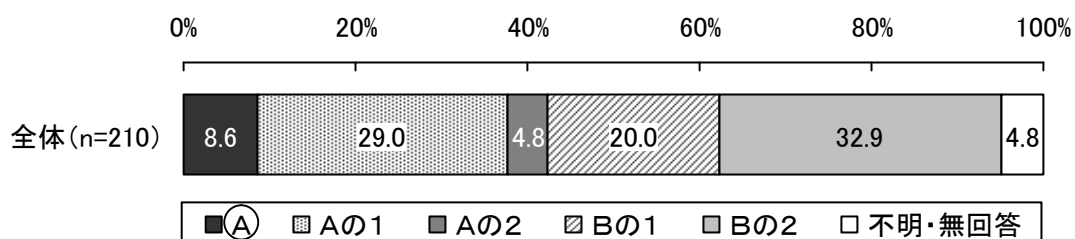


【問7、8は問2で「2 知的障害」と回答した人】

問7 「療育手帳」に書かれている障害の程度はどれですか。(単数回答)

療育手帳に記載された障害の程度についてみると、「Bの2」が32.9%と最も高く、次いで「Aの1」が29.0%、「Bの1」が20.0%となっており、比較的軽度の方が多いことがうかがえます。

年齢別にみると、30歳未満では「Bの2」、30～49歳では「Aの1」、50～59歳では「Aの1」と「Bの1」、60～69歳では「A」が最も高くなっています。



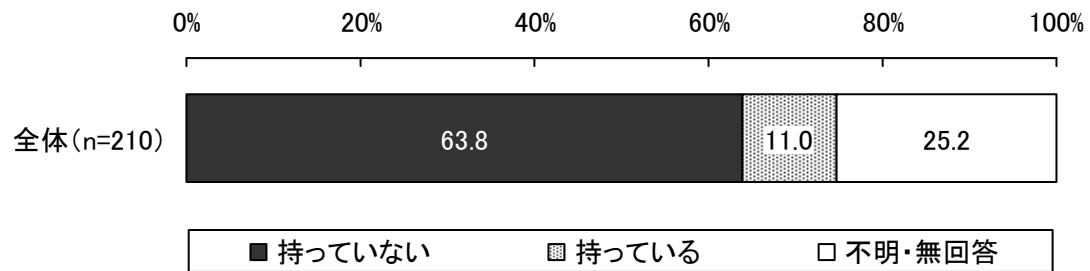
■年齢別

		n数	A	Aの1	Aの2	Bの1	Bの2	不明・無回答
年齢別								
知的障害	10歳未満	24	0.0	29.2	0.0	20.8	50.0	0.0
	10～19歳	51	13.7	13.7	3.9	25.5	41.2	2.0
	20～29歳	35	2.9	25.7	8.6	28.6	34.3	0.0
	30～39歳	49	12.2	36.7	6.1	12.2	28.6	4.1
	40～49歳	30	6.7	50.0	3.3	13.3	23.3	3.3
	50～59歳	7	0.0	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3
	60～69歳	6	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	50.0

問8 あなたは身体障害者手帳を持っていますか。(単数回答)

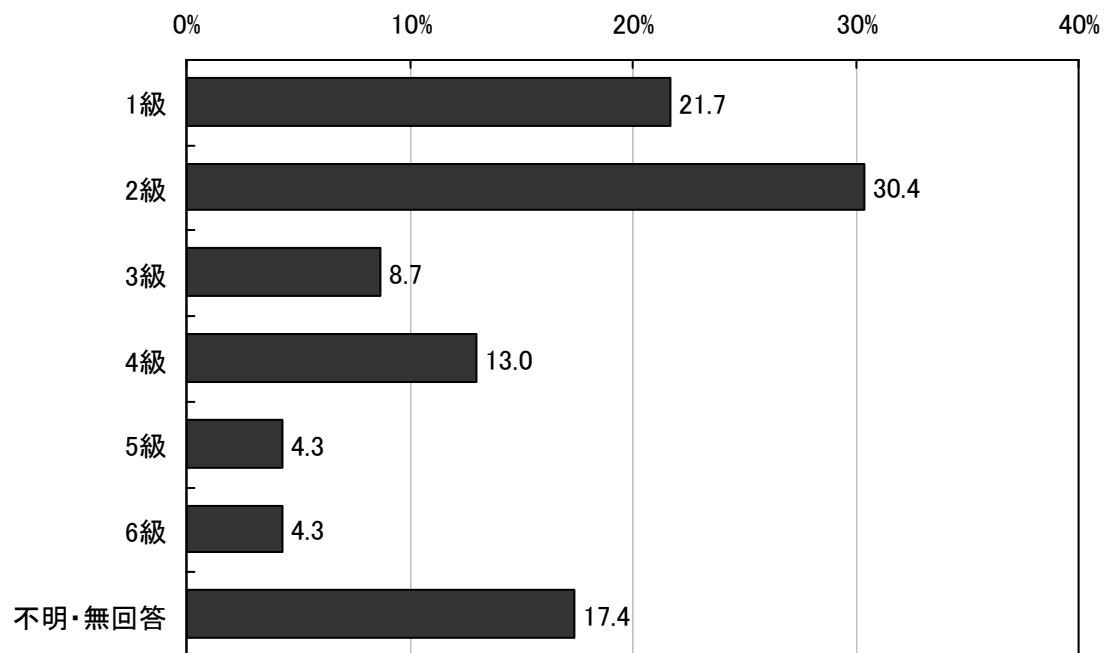
療育手帳を持っている方で身体障害者手帳を持っているかについてみると、「持っていない」が「持っている」を上回り6割を超えています。

また、身体障害者手帳を持っている方の等級についてみると、「2級」が30.4%と最も高く、次いで「1級」が21.7%、「4級」が13.0%となっています。



【持っている人のみ回答—手帳に書かれている等級】

全体(n=23)

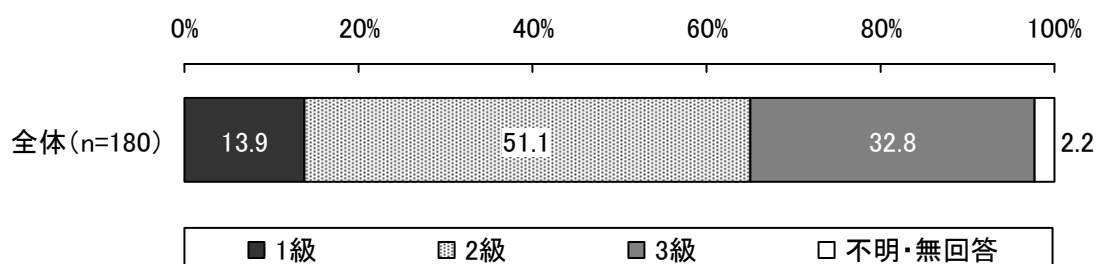


【問9、10は問2で「3 精神障害」と回答した人】

問9 「精神障害者保健福祉手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(単数回答)

精神障害者保健福祉手帳に記載された障害の程度についてみると、「2級」が51.1%と最も高く半数を超えており、次いで「3級」が32.8%となっています。

年齢別にみると、60歳未満では「2級」、60～69歳では「2級」と「3級」、70～79歳では「3級」が最も高くなっています。



■年齢別

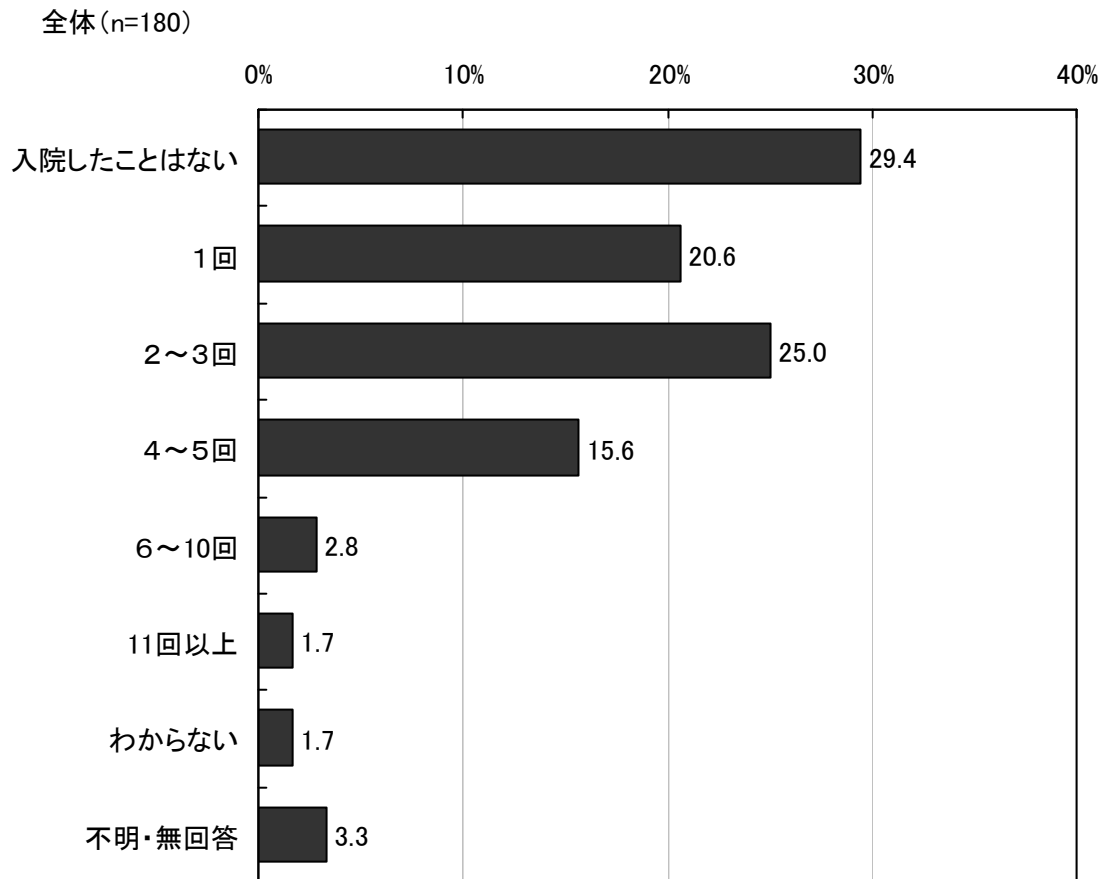
		n数	1級	2級	3級	不明・無回答
年齢別						
精神障害	10～19歳	3	33.3	66.7	0.0	0.0
	20～29歳	23	8.7	56.5	34.8	0.0
	30～39歳	49	16.3	46.9	34.7	2.0
	40～49歳	56	14.3	48.2	35.7	1.8
	50～59歳	24	8.3	70.8	12.5	8.3
	60～69歳	15	20.0	40.0	40.0	0.0
	70～79歳	6	16.7	16.7	66.7	0.0

問 10 精神科または神経科の病院への入院についてうかがいます。

(1) 今までに何回くらい入院したことがありますか。(単数回答)

精神障害者保健福祉手帳を持っている方の入院の経験についてみると、「入院したことはない」が29.4%と最も高く、次いで「2～3回」が25.0%、「1回」が20.6%となっています。

年齢別にみると、30～59歳を除いた各年代で「入院したことはない」が高くなっています。また、30～39歳では「1回」、40～49歳では「2～3回」と「4～5回」、50～59歳では「2～3回」が最も高く、10～19歳については「4～5回」も最も高くなっています。



■年齢別

	n数	入院したことはない	1回	2～3回	4～5回	6～10回	11回以上	わからない	不明・無回答
年齢別									
精神障害	10～19歳	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3
	20～29歳	23	47.8	13.0	26.1	13.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	49	30.6	32.7	18.4	10.2	2.0	2.0	2.0
	40～49歳	56	23.2	17.9	25.0	25.0	3.6	1.8	0.0
	50～59歳	24	16.7	20.8	41.7	8.3	4.2	4.2	0.0
	60～69歳	15	40.0	6.7	13.3	13.3	6.7	0.0	13.3
	70～79歳	6	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0

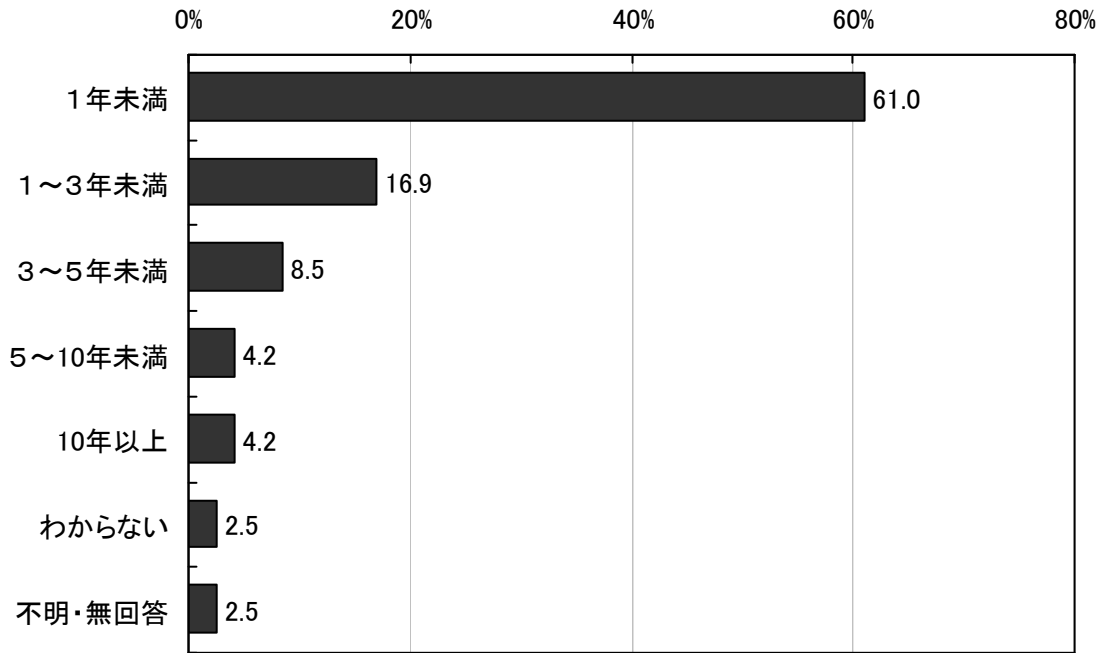
【問 10（1）で「入院したことがある」と回答した人】

（2）これまでの入院期間を全部合わせるとどれくらいになりますか。（単数回答）

入院したことがある方の入院期間についてみると、「1年未満」が 61.0%と最も高く、次いで「1～3年未満」が 16.9%、「3～5年未満」が 8.5%となっており、5年未満が8割を超えています。

年齢別にみると、すべての年代で「1年未満」が最も高くなっています。

全体 (n=118)



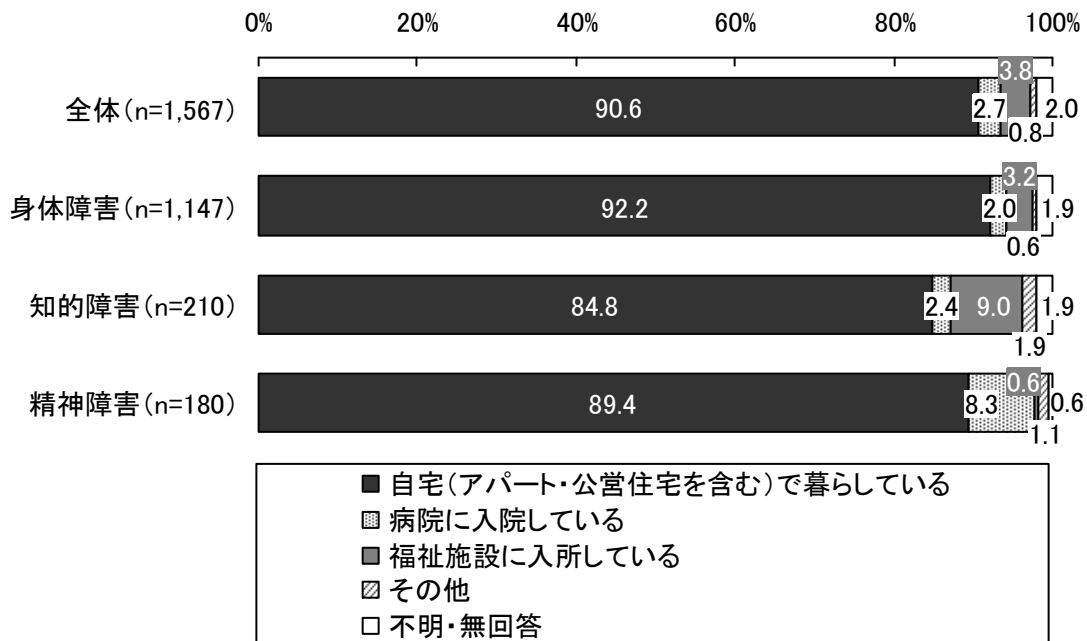
■年齢別

		n数	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10年以上	わからない	不明・無回答
年齢別									
精神障害	10～19歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	12	66.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	32	71.9	12.5	6.3	3.1	6.3	0.0	0.0
	40～49歳	41	53.7	24.4	7.3	7.3	2.4	0.0	4.9
	50～59歳	19	42.1	15.8	15.8	0.0	5.3	15.8	5.3
	60～69歳	6	66.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0
	70～79歳	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0

問 11 あなたは現在、どこで生活していますか。(単数回答)

現在の住まいについてみると、全体及び3障害すべてにおいて「自宅（アパート・公営住宅を含む）で暮らしている」が最も高く8割から9割を超えています。しかし、知的障害では「福祉施設に入所している」、精神障害では「病院に入院している」が1割弱となっており、他の障害と比べ高くなっています。

年齢別・家族の有無別・介助の有無別についても、すべてにおいて「自宅（アパート・公営住宅を含む）で暮らしている」が8割を超えています。



■年齢別／家族の有無別／介助の有無別

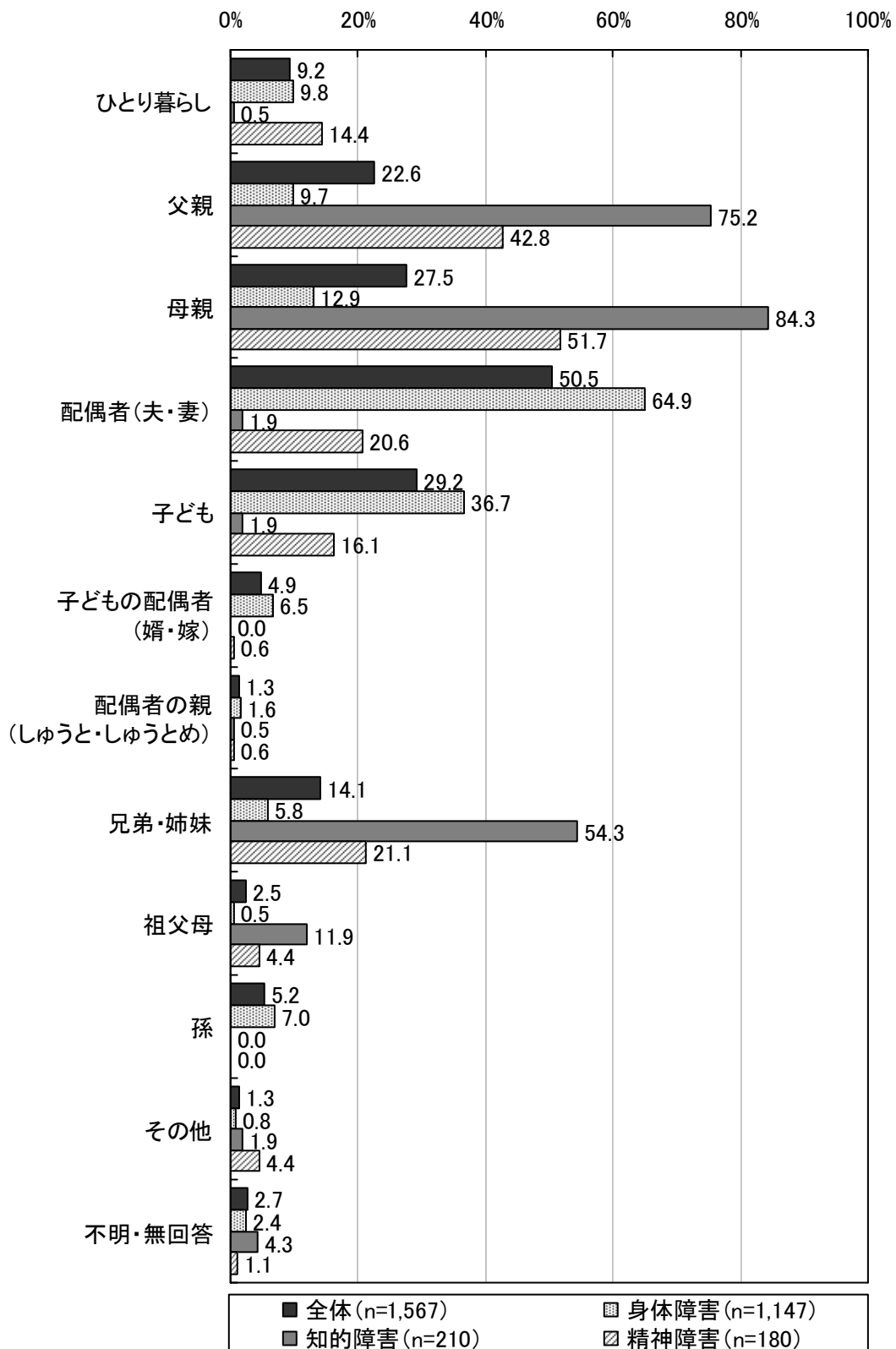
		n数	自宅(アパート・公営住宅を含む)で暮らしている	病院に入院している	福祉施設に入所している	その他	不明・無回答
年齢別							
全体	10歳未満	37	97.3	2.7	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	76	97.4	0.0	2.6	0.0	0.0
	20～29歳	76	92.1	0.0	5.3	1.3	1.3
	30～39歳	177	84.2	5.1	6.2	3.4	1.1
	40～49歳	154	89.0	5.2	3.9	0.0	1.9
	50～59歳	167	87.4	6.0	4.8	1.2	0.6
	60～69歳	351	93.2	2.3	2.0	0.9	1.7
	70～79歳	347	91.9	1.7	3.2	0.0	3.2
80歳以上	136	91.9	0.7	3.7	0.0	3.7	
家族の有無別							
全体	ひとり暮らし	144	80.6	4.2	12.5	1.4	1.4
	同居家族あり	1,380	93.6	2.6	2.1	0.7	1.0
介助の有無別							
全体	介助なし	847	96.7	0.6	1.5	0.5	0.7
	介助あり	619	83.5	5.7	7.3	1.5	2.1

問 12 現在一緒に住まいの家族はどなたですか。(複数回答)

現在、同居している家族についてみると、全体では「配偶者（夫・妻）」が 50.5%と最も高く、次いで「子ども」が 29.2%、「母親」が 27.5%となっています。

障害種別でみると、身体障害では「配偶者（夫・妻）」が最も高く、次いで「子ども」となっています。知的障害や精神障害では「母親」や「父親」の割合が高くなっています。

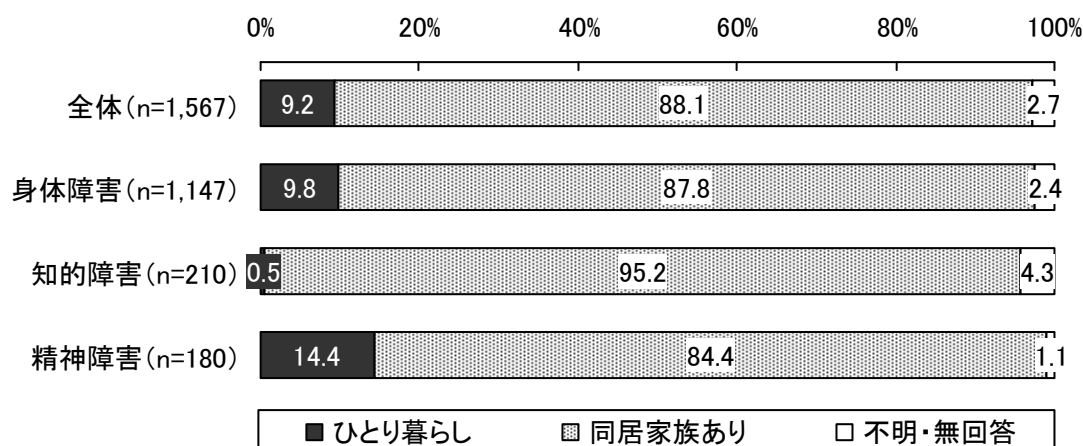
【同居家族の内訳】



現在の同居家族の有無についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「同居家族あり」が最も高く8割を超えています。しかし、「ひとり暮らし」で、知的障害ではほとんど見られないのに対し、精神障害では1割を超えており、障害の種類によって違いがうかがえます。

介助の有無別にみると、「介助なし」では「配偶者（夫・妻）」、「介助あり」では「母親」が最も高くなっています。

【同居家族の有無】



■介助の有無別

		n数	ひとり暮らし	父親	母親	配偶者(夫・妻)	子ども	子どもの配偶者(婿・嫁)
介助の有無別								
全体	介助なし	847	11.8	13.2	17.1	60.7	34.5	5.0
	介助あり	619	6.5	37.2	43.8	36.8	21.5	4.4
		n数	配偶者の親(しゅうと・しゅうとめ)	兄弟・姉妹	祖父母	孫	その他	不明・無回答
介助の有無別								
全体	介助なし	847	1.8	9.0	1.5	5.2	1.3	1.2
	介助あり	619	0.8	22.8	4.0	5.3	1.5	3.1

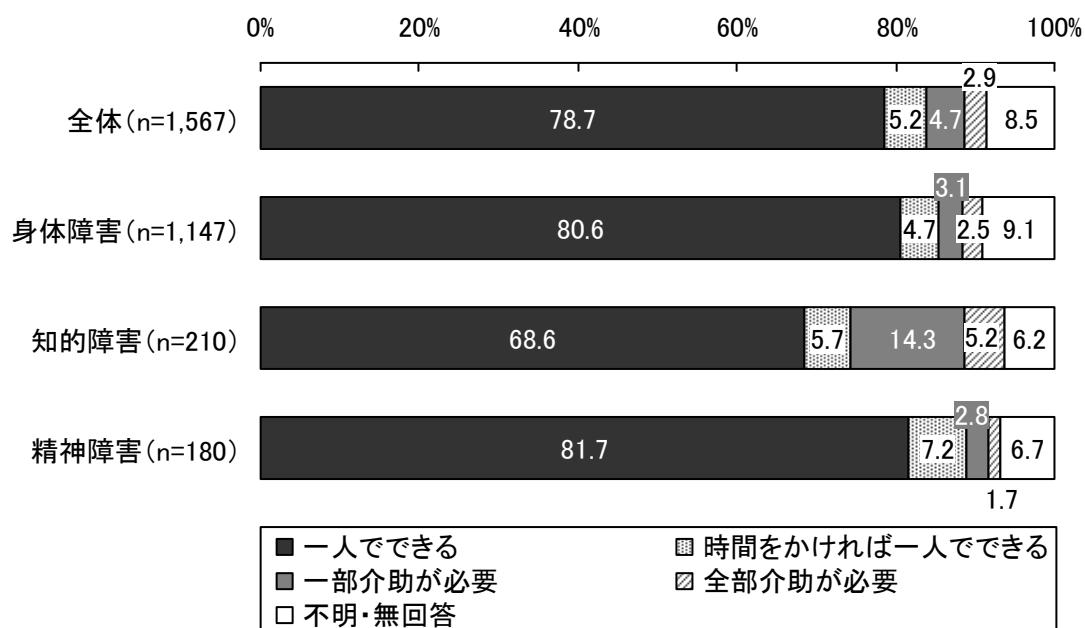
2 介助のことについてうかがいます

問 13 日常生活状況についてお聞きします。

(1) 食事をする (単数回答)

全体では、「一人でできる」が8割弱となっています。

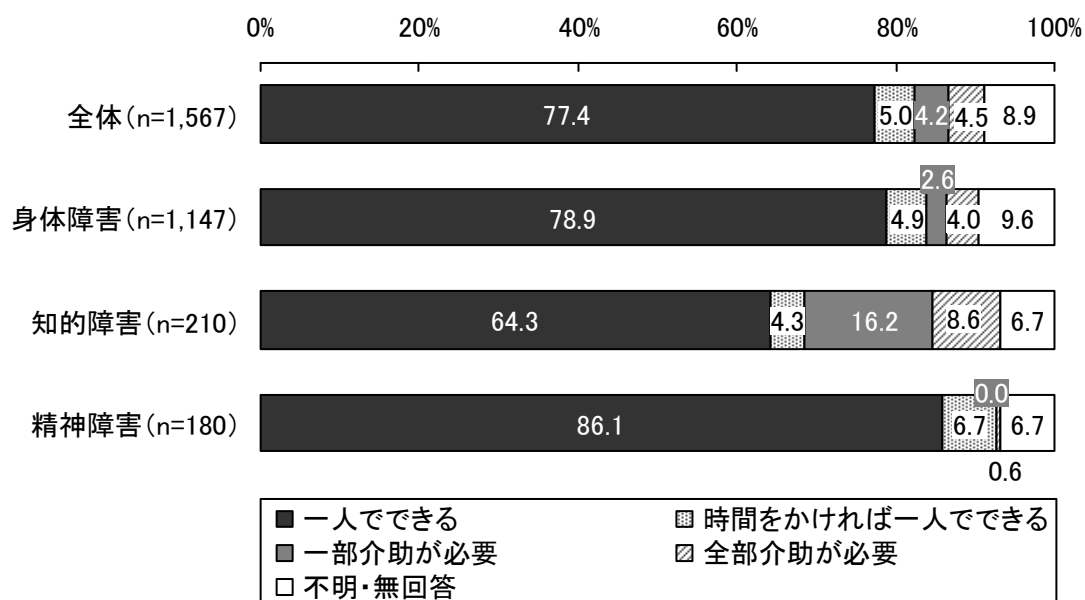
障害種別で見ると、身体障害と精神障害では「一人でできる」が8割を超えているのに対し、知的障害では7割を切っており、「一部介助が必要」が1割を超えています。



(2) トイレ (単数回答)

全体では、「一人で行える」が8割弱となっています。

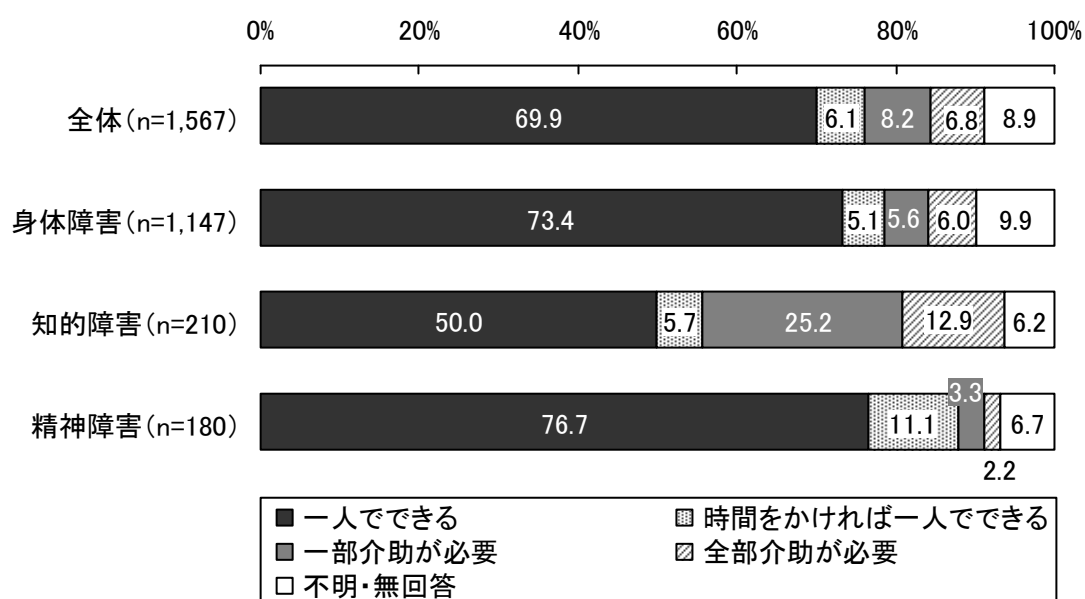
障害種別で見ると、精神障害で「一人で行える」が8割以上、身体障害が8割弱となっています。しかし、知的障害では「一人で行える」がやや低く、「一部介助が必要」が1割を超えています。



(3) 入浴 (単数回答)

全体では、「一人で行える」が7割弱となっています。

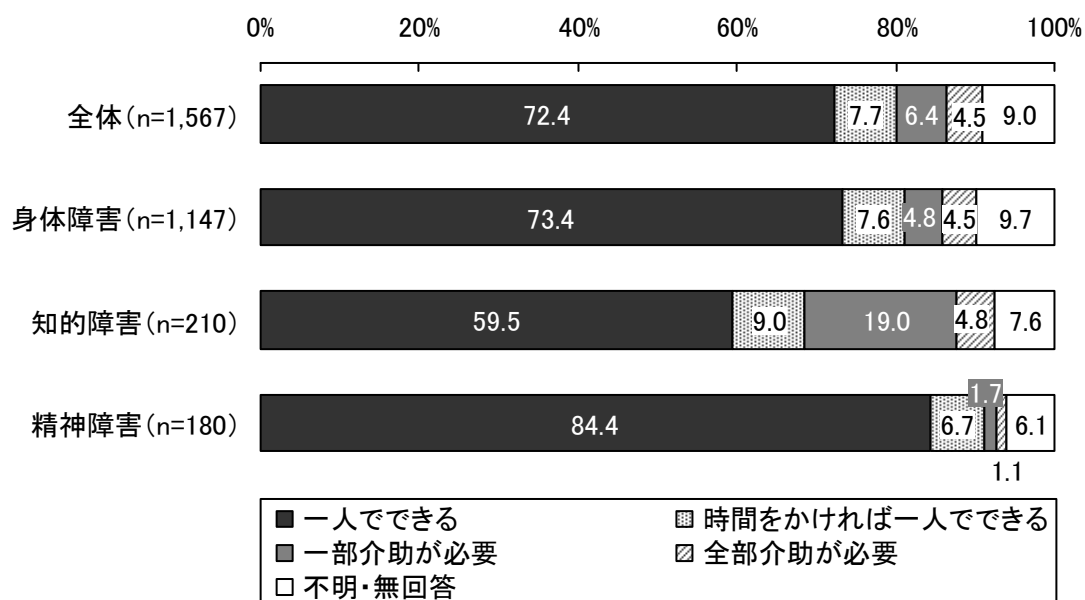
障害種別で見ると、身体障害と精神障害では「一人で行える」が7割を超えているのに対し、知的障害では5割となっており、介助を必要とする方が4割弱を占めています。



(4) 衣服の着脱 (単数回答)

全体では、「一人で行える」が7割を超えています。

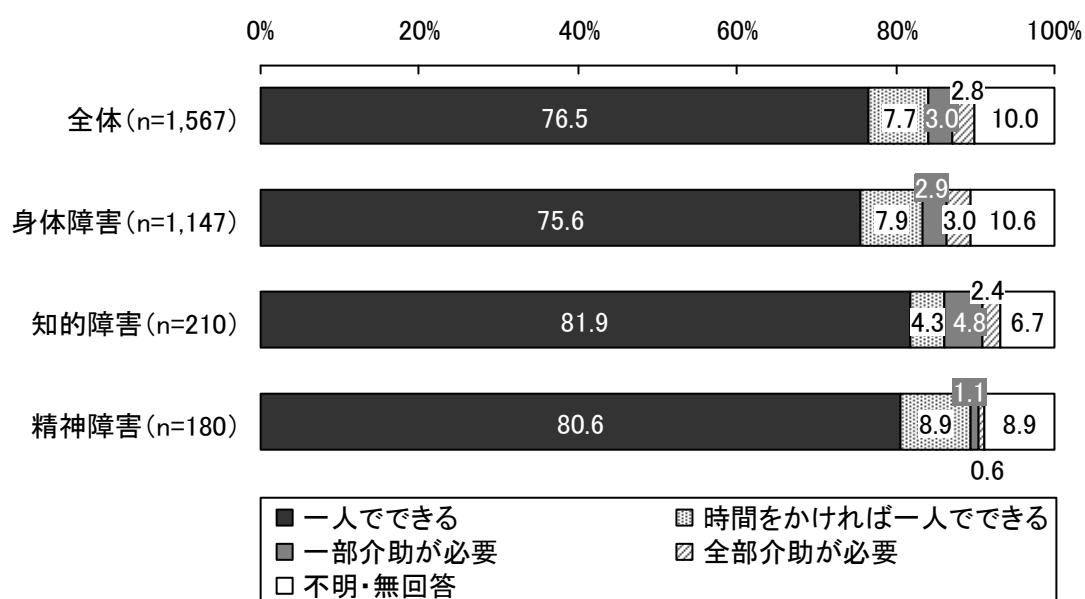
障害種別で見ると、精神障害で「一人で行える」が8割以上、身体障害が7割強となっています。しかし、知的障害では「一人で行える」がやや低く、「一部介助が必要」が約2割となっています。



(5) 家の中の移動 (単数回答)

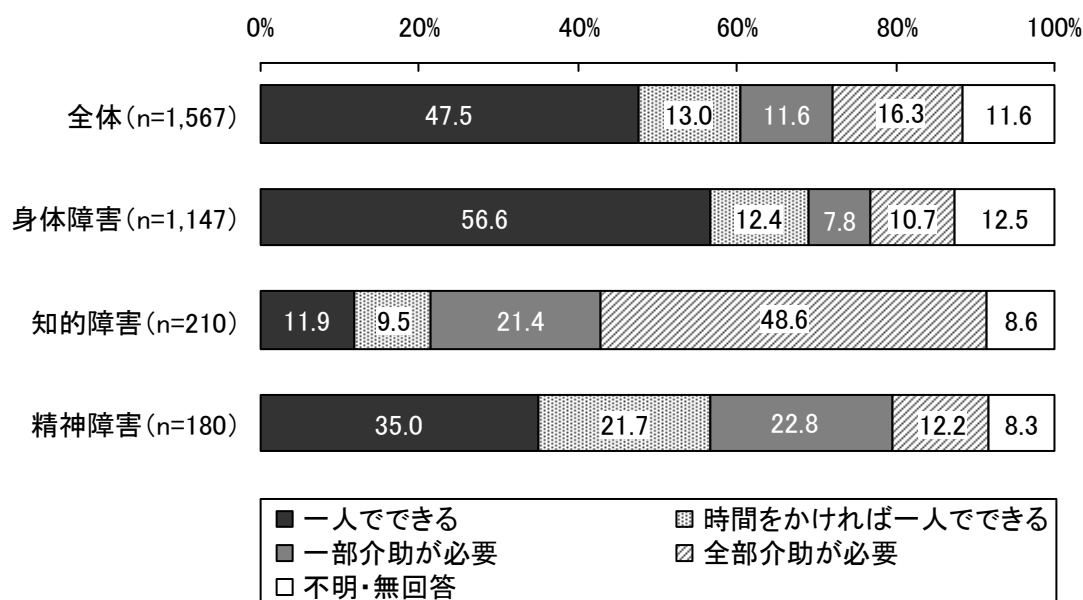
全体では、「一人で行える」が7割を超えています。

障害種別で見ると、知的障害と精神障害では「一人で行える」が8割を超えているのに対し、身体障害では7割半ばに止まっています。



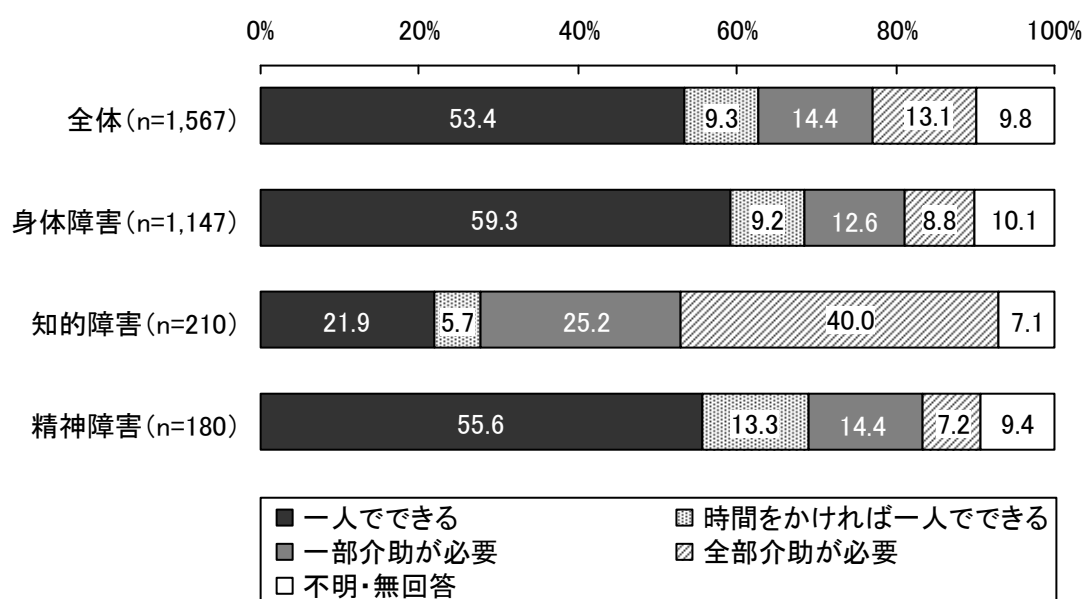
(6) 家事（調理、掃除、洗濯）（単数回答）

全体では、「一人できる」が5割を切り、介助を必要とする方が3割弱となっています。障害種別でみると、身体障害で「一人できる」が5割以上、精神障害が3割強となっています。しかし、知的障害では「全部介助が必要」が約5割と高く、精神障害でも介助を必要とする方が3割を超えています。



(7) 外出（単数回答）

全体では、「一人できる」が5割を超えています。障害種別でみると、身体障害と精神障害では「一人できる」が5割を超えているのに対し、知的障害では約2割となっており、介助を必要とする方が6割を超えています。



介助の有無についてみると、全体では「介助なし」が「介助あり」を上回り5割を超えています。

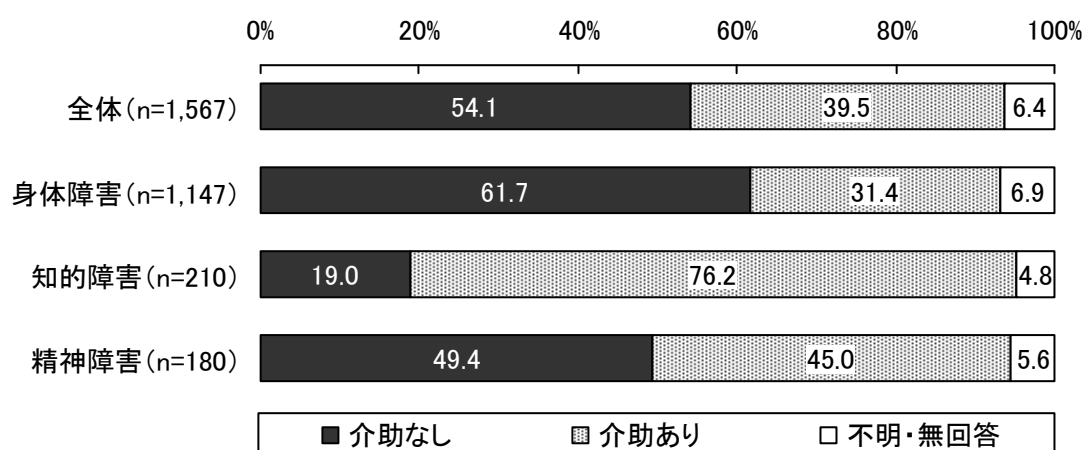
障害種別でみると、身体障害では「介助なし」が「介助あり」を上回り6割を超えているのに対し、知的障害では「介助あり」が7割を超えて高くなっています。また、精神障害では「介助なし」と「介助あり」がほぼ同程度となっています。

年齢別にみると、身体障害では20歳以上で「介助なし」、20歳未満と30～39歳で「介助あり」が高くなっています。知的障害ではすべての年代で「介助あり」が高くなっています。また、精神障害では50歳未満及び60～69歳で「介助なし」、50歳以上で「介助あり」が高くなっています。

等級別にみると、身体障害では2級を除くすべての等級で「介助なし」が高くなっています。また、知的障害ではすべての等級で「介助あり」が高く、精神障害では1級が「介助あり」、2・3級は「介助なし」が高くなっています。

家族の有無別にみると、「ひとり暮らし」「同居家族あり」とともに「介助なし」が高くなっています。

【介助の有無】



■年齢別／等級別／家族の有無別

		n数	介助なし	介助あり	不明・無回答
年齢別					
身体障害	10歳未満	13	7.7	92.3	0.0
	10～19歳	20	25.0	75.0	0.0
	20～29歳	16	56.3	43.8	0.0
	30～39歳	73	49.3	49.3	1.4
	40～49歳	65	61.5	38.5	0.0
	50～59歳	135	70.4	23.0	6.7
	60～69歳	328	66.2	27.4	6.4
	70～79歳	340	62.9	26.5	10.6
	80歳以上	134	58.2	34.3	7.5
年齢別					
知的障害	10歳未満	24	0.0	100.0	0.0
	10～19歳	51	27.5	72.5	0.0
	20～29歳	35	37.1	60.0	2.9
	30～39歳	49	12.2	85.7	2.0
	40～49歳	30	10.0	73.3	16.7
	50～59歳	7	28.6	57.1	14.3
	60～69歳	6	16.7	66.7	16.7
年齢別					
精神障害	10～19歳	3	66.7	33.3	0.0
	20～29歳	23	60.9	30.4	8.7
	30～39歳	49	51.0	40.8	8.2
	40～49歳	56	48.2	46.4	5.4
	50～59歳	24	45.8	54.2	0.0
	60～69歳	15	46.7	46.7	6.7
	70～79歳	6	33.3	66.7	0.0

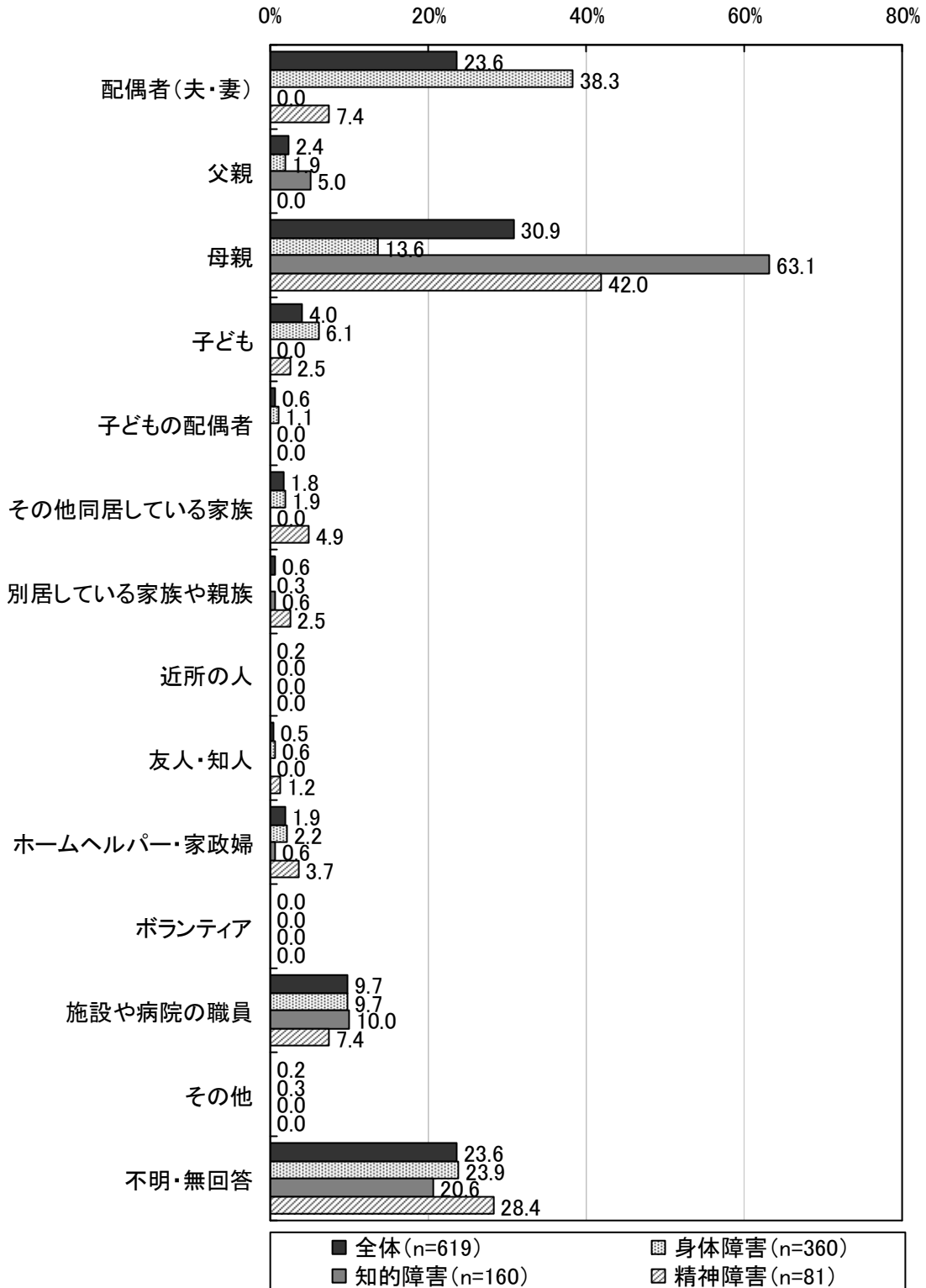
		n数	介助なし	介助あり	不明・無回答
等級別					
身体障害	1級	361	54.3	39.1	6.6
	2級	142	40.8	55.6	3.5
	3級	172	59.3	32.6	8.1
	4級	321	76.0	15.9	8.1
	5級	70	58.6	30.0	11.4
	6級	61	85.2	11.5	3.3
等級別					
知的障害	(A)	18	0.0	100.0	0.0
	Aの1	61	0.0	96.7	3.3
	Aの2	10	0.0	90.0	10.0
	Bの1	42	31.0	66.7	2.4
	Bの2	69	34.8	58.0	7.2
等級別					
精神障害	1級	25	16.0	80.0	4.0
	2級	92	48.9	46.7	4.3
	3級	59	64.4	28.8	6.8
家族の有無別					
全体	ひとり暮らし	144	69.4	27.8	2.8
	同居家族あり	1,380	53.4	40.6	6.0

【問 13-1、2は「現在、介助を受けている人」のみ回答】

問13-1 主な介助者はどなたですか。(単数回答)

主な介助者についてみると、全体では「母親」が30.9%と最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」が23.6%となっています。

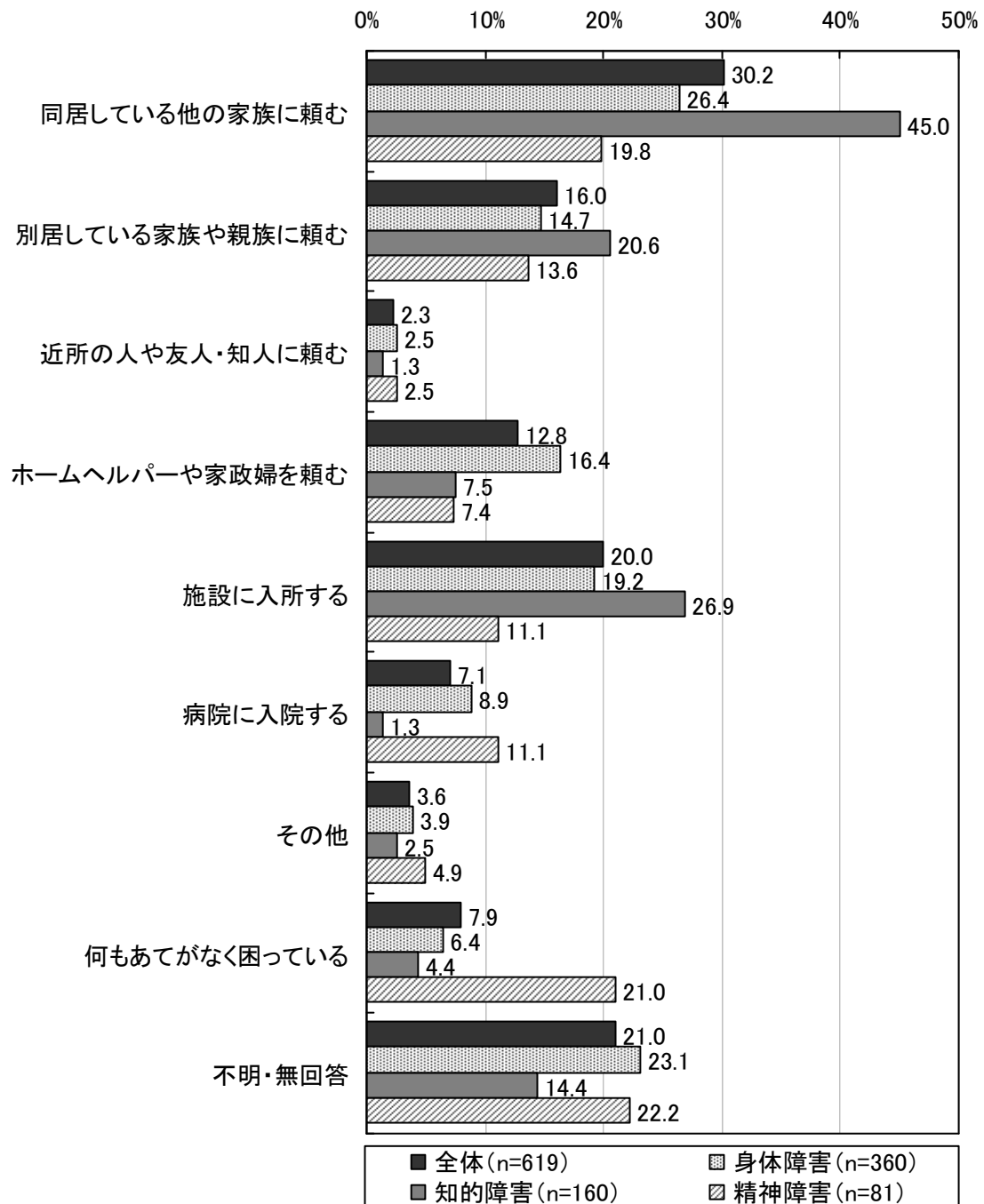
障害種別で見ると、知的障害と精神障害では「母親」が最も高く、特に知的障害では6割を超えています。一方で身体障害では「配偶者(夫・妻)」が最も高くなっています。



問13-2 いつも介助している方が介助できなくなったとき、どうされますか。(複数回答)

介助している方が介助できなくなった場合についてみると、全体では「同居している他の家族に頼む」が30.2%と最も高く、次いで「施設に入所する」が20.0%となっています。

障害種別でみると、身体障害と知的障害では「同居している他の家族に頼む」が最も高く、特に知的障害では4割半ばとなっています。一方で精神障害では「何もあてがなく困っている」が2割を超えて最も高くなっています。また、知的障害では「施設に入所する」で他の障害よりも高くなっています。

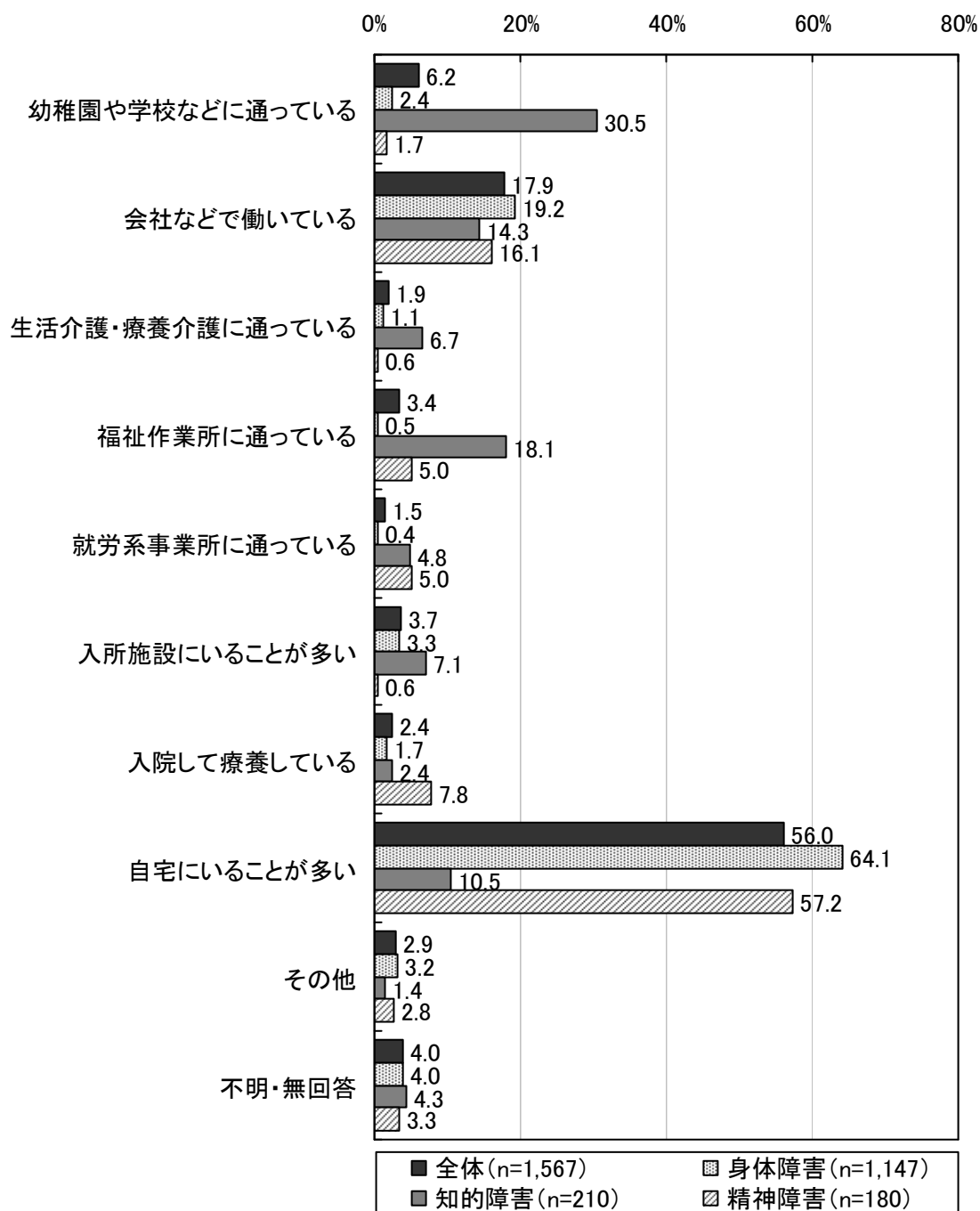


3 日中の過ごし方についてうかがいます

問14 あなたは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(単数回答)

平日の日中の過ごし方についてみると、全体では「自宅にすることが多い」が56.0%と最も高く、次いで「会社などで働いている」が17.9%となっています。

障害種別でみると、身体障害と精神障害では「自宅にすることが多い」が5割から6割を超えて最も高く、次いで「会社などで働いている」となっています。一方で知的障害では「幼稚園や学校などに通っている」が30.5%と最も高く、次いで「福祉作業所に通っている」が18.1%となっています。

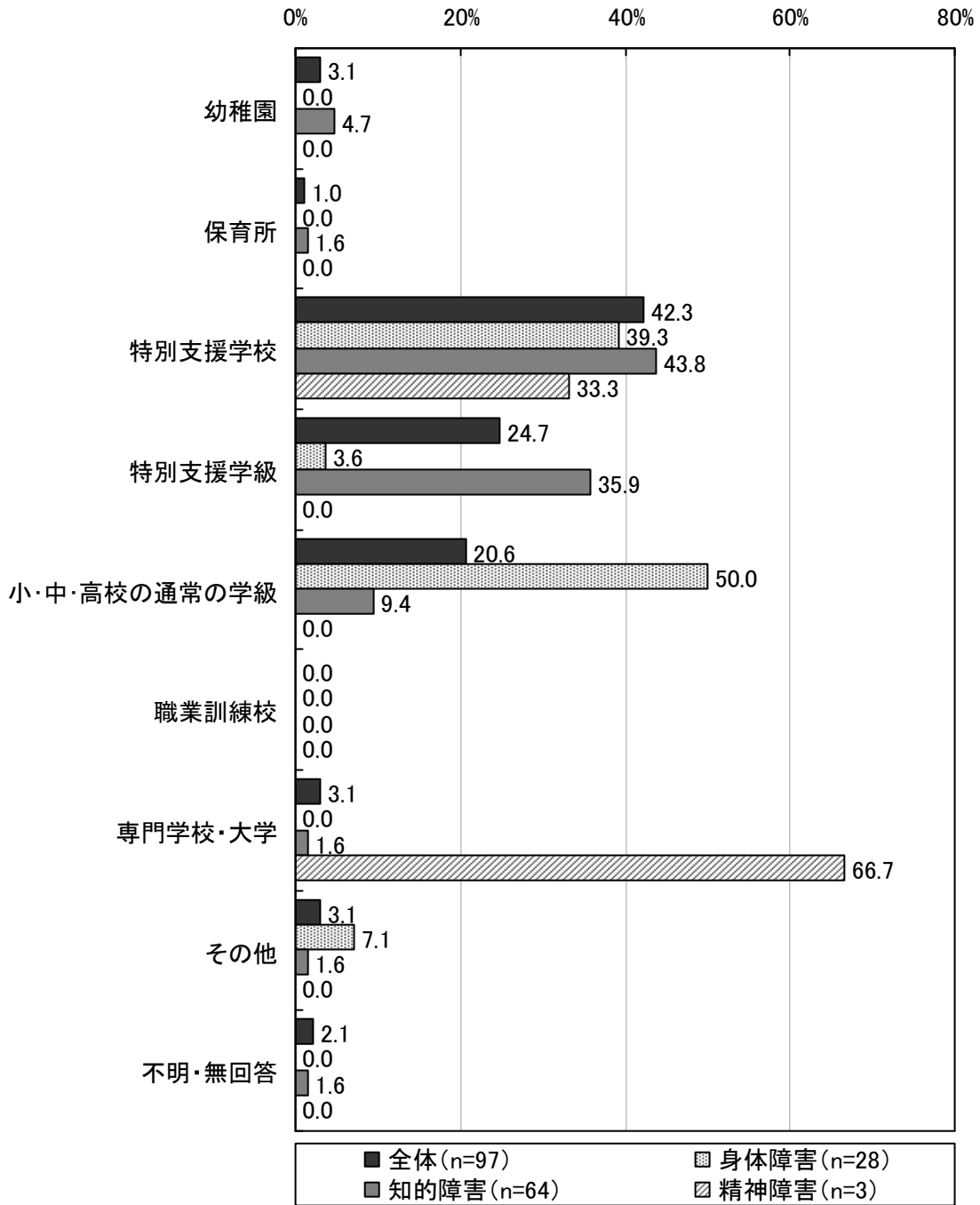


【問 14-1、2は「現在、通園・通学している人」のみ回答】

問14-1 通園・通学先はどこですか。(単数回答)

通園・通学先についてみると、全体では「特別支援学校」が42.3%と最も高く、次いで「特別支援学級」が24.7%となっています。

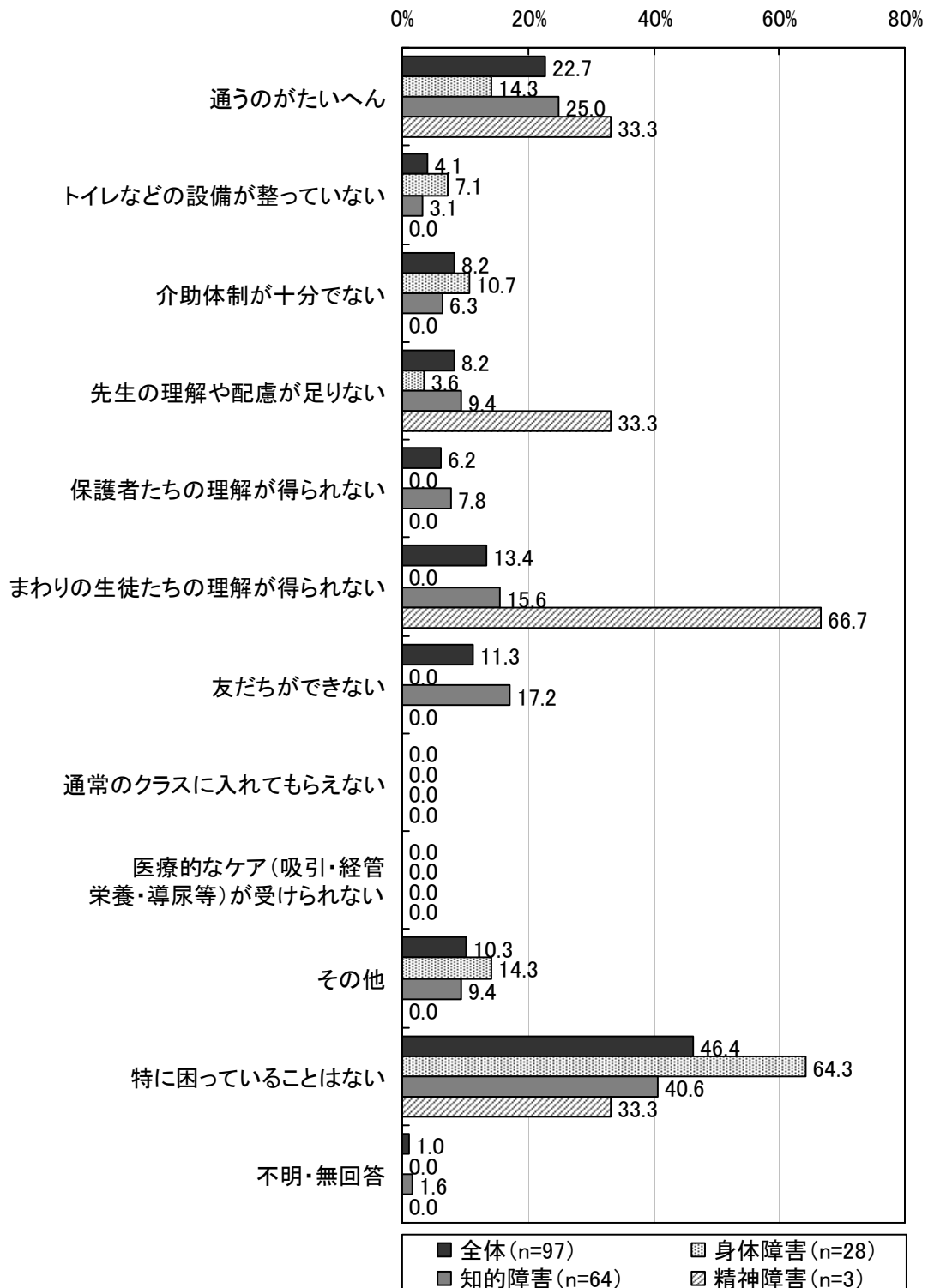
障害種別でみると、身体障害では「小・中・高校の通常の学級」、知的障害では「特別支援学校」、精神障害では「専門学校・大学」がそれぞれ最も高くなっています。



問14-2 通園・通学して困っていることはありますか。(複数回答)

通園・通学をしていて困っていることについてみると、全体では「特に困っていることはない」が46.4%と最も高く、次いで「通うのがたいへん」が22.7%となっています。

障害種別でみると、身体障害と知的障害では「特に困っていることはない」が最も高くなっているものの、精神障害では、サンプル数が少ないことを考慮しつつも、「まわりの生徒たちの理解が得られない」が6割を超えて最も高く、次いで「通うのがたいへん」「先生の理解や配慮が足りない」「特に困っていることはない」となっています。



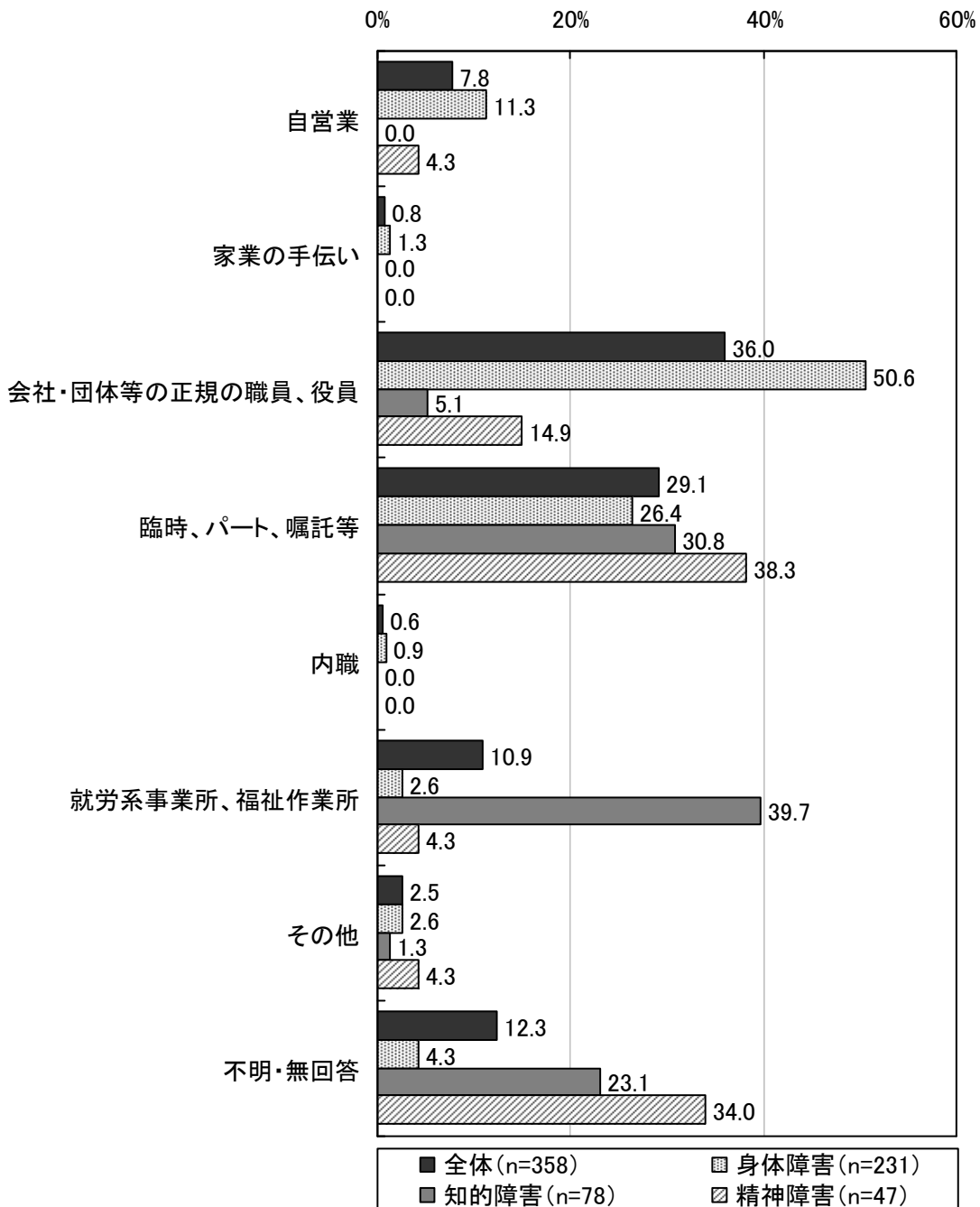
【問 14-3～5は「現在、働いている人」のみ回答】

問14-3 仕事の形態は次のうちどれですか。(単数回答)

就労している方の仕事の形態についてみると、全体では「会社・団体等の正規の職員、役員」が36.0%と最も高く、次いで「臨時、パート、嘱託等」が29.1%となっています。

障害種別でみると、身体障害では「会社・団体等の正規の職員、役員」、知的障害では「就労系事業所、福祉作業所」、精神障害では「臨時、パート、嘱託等」がそれぞれ最も高くなっています。

年齢別にみると、身体障害では10～19歳で「就労系事業所、福祉作業所」、20～59歳で「会社・団体等の正規の職員、役員」、60～69歳で「臨時、パート、嘱託等」、70歳以上で「自営業」が最も高くなっています。また、知的障害では働いているすべての年代で「臨時、パート、嘱託等」もしくは「就労系事業所、福祉作業所」が高く、精神障害では「臨時、パート、嘱託等」が各年代で高くなっています。



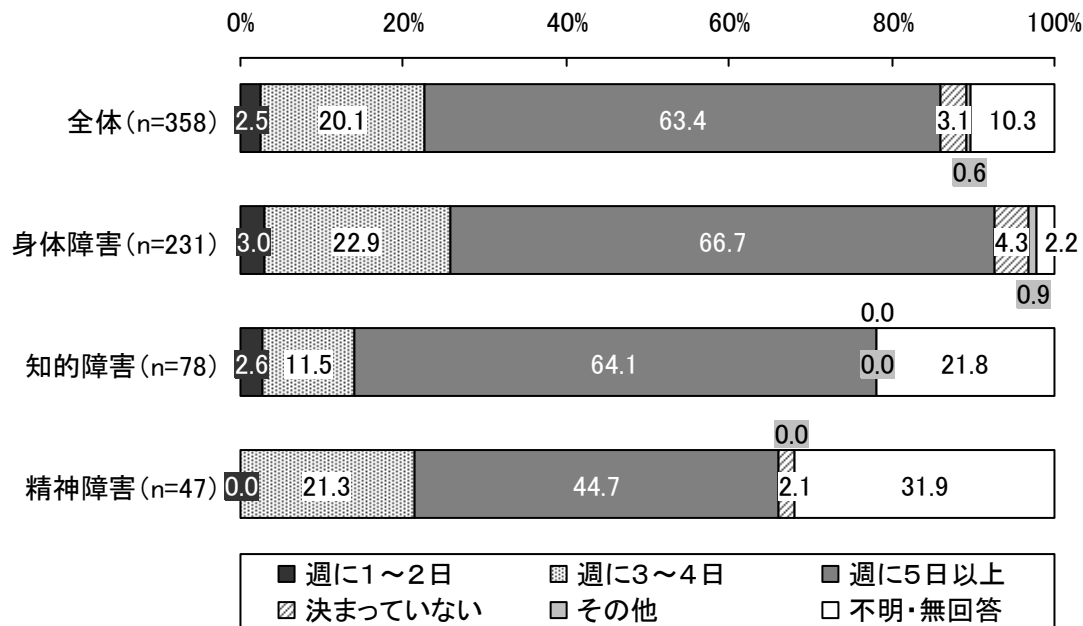
■年齢別

	n数	自営業	家業の手伝い	会社・団体等の正規の職員、役員	臨時、パート、嘱託等	内職	就労系事業所、福祉作業所	その他	不明・無回答	
年齢別										
身体障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	10～19歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	
	20～29歳	10	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	10.0	10.0	
	30～39歳	29	0.0	6.9	65.5	17.2	0.0	6.9	3.4	
	40～49歳	28	0.0	0.0	67.9	14.3	3.6	3.6	7.1	
	50～59歳	60	8.3	1.7	61.7	20.0	0.0	1.7	3.3	
	60～69歳	75	14.7	0.0	38.7	42.7	0.0	0.0	1.3	
	70～79歳	22	36.4	0.0	22.7	22.7	4.5	4.5	9.1	
	80歳以上	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
年齢別										
知的障害	10～19歳	6	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	
	20～29歳	21	0.0	0.0	14.3	38.1	0.0	38.1	9.5	
	30～39歳	30	0.0	0.0	3.3	36.7	0.0	26.7	30.0	
	40～49歳	17	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	58.8	35.3	
	50～59歳	2	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
年齢別										
精神障害	10～19歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
	20～29歳	8	12.5	0.0	25.0	37.5	0.0	0.0	25.0	
	30～39歳	13	0.0	0.0	7.7	30.8	0.0	0.0	46.2	
	40～49歳	19	0.0	0.0	15.8	47.4	0.0	10.5	26.3	
	50～59歳	5	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問14-4 週に何日くらい働いていますか。(単数回答)

週の就労日数についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「週に5日以上」が最も高く、精神障害を除いては6割を超えています。また、週に3日以上働いている方が、身体障害では約9割、知的障害では7割半ば、精神障害では7割半ばとなっています。

年齢別にみると、身体障害では70歳未満で「週に5日以上」、70～79歳で「週に5日以上」と「週に3～4日」、80歳以上で「週に3～4日」が最も高くなっています。また、知的障害と精神障害ではすべての年代で「週に5日以上」が最も高くなっています。



■年齢別

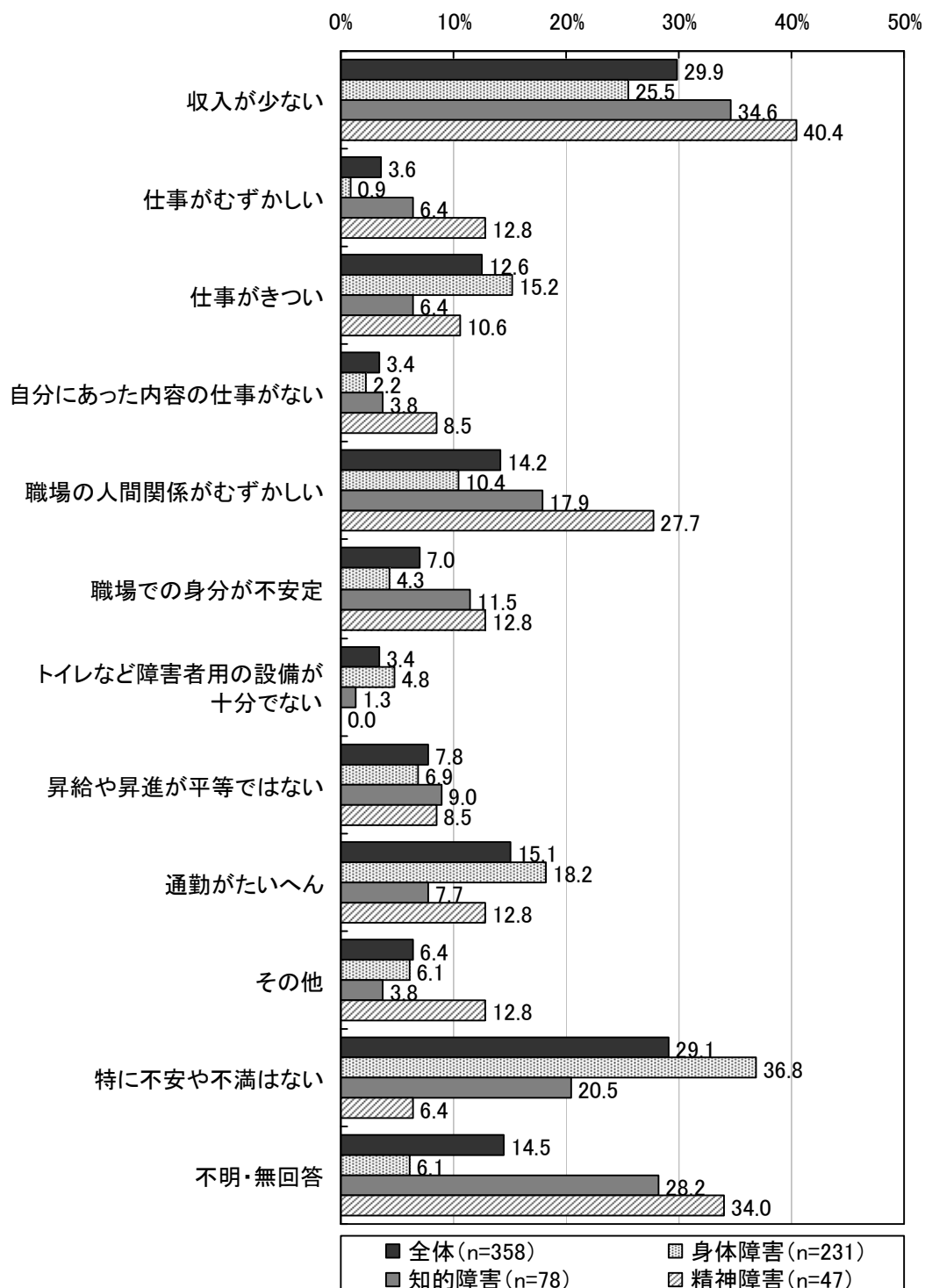
		n数	週に1～2日	週に3～4日	週に5日以上	決まっていな い	その他	不明・無回答
年齢別								
身体障 害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	20～29歳	10	0.0	10.0	90.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	29	0.0	10.3	86.2	0.0	0.0	3.4
	40～49歳	28	0.0	0.0	96.4	0.0	0.0	3.6
	50～59歳	60	5.0	13.3	76.7	3.3	0.0	1.7
	60～69歳	75	1.3	40.0	48.0	9.3	1.3	0.0
	70～79歳	22	13.6	36.4	36.4	4.5	4.5	4.5
	80歳以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別								
知的障 害	10～19歳	6	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	21	4.8	14.3	71.4	0.0	0.0	9.5
	30～39歳	30	3.3	13.3	53.3	0.0	0.0	30.0
	40～49歳	17	0.0	5.9	58.8	0.0	0.0	35.3
	50～59歳	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別								
精神障 害	10～19歳	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	8	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	30～39歳	13	0.0	7.7	53.8	0.0	0.0	38.5
	40～49歳	19	0.0	31.6	36.8	5.3	0.0	26.3
	50～59歳	5	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 14-5 仕事をする上で不安や不満がありますか。(複数回答)

就労している方の仕事をする上での不安や不満についてみると、全体では「収入が少ない」が29.9%と最も高く、次いで「特に不安や不満はない」が29.1%となっています。

障害種別でみると、知的障害と精神障害では「収入が少ない」が3割から4割程度と最も高くなっているものの、身体障害では「特に不安や不満はない」が最も高くなっています。また、精神障害では「職場の人間関係がむずかしい」で他の障害よりも比較的高くなっています。

年齢別にみると、身体障害では50歳以上で「特に不安や不満はない」が最も高くなっており、知的障害と精神障害では10～49歳を中心に「収入が少ない」が高くなっています。



■年齢別

		n数	収入が少ない	仕事がむずかしい	仕事がつらい	自分にあった内容の仕事がない	職場の人間関係がむずかしい	職場での身分が不安定
年齢別								
身体障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	10	30.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0
	30～39歳	29	41.4	0.0	17.2	0.0	31.0	6.9
	40～49歳	28	28.6	0.0	25.0	7.1	14.3	7.1
	50～59歳	60	16.7	0.0	6.7	3.3	8.3	3.3
	60～69歳	75	29.3	2.7	17.3	1.3	1.3	5.3
	70～79歳	22	13.6	0.0	18.2	0.0	4.5	0.0
80歳以上	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

		n数	トイレなど障害者用の設備が十分でない	昇給や昇進が平等ではない	通勤がたいへん	その他	特に不安や不満はない	不明・無回答
年齢別								
身体障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	20～29歳	10	0.0	0.0	20.0	0.0	30.0	10.0
	30～39歳	29	0.0	6.9	24.1	10.3	27.6	6.9
	40～49歳	28	3.6	17.9	35.7	7.1	14.3	3.6
	50～59歳	60	6.7	5.0	13.3	10.0	45.0	5.0
	60～69歳	75	6.7	8.0	13.3	4.0	44.0	1.3
	70～79歳	22	0.0	0.0	13.6	0.0	36.4	18.2
80歳以上	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	

		n数	収入が少ない	仕事がむずかしい	仕事がつらい	自分にあった内容の仕事がない	職場の人間関係がむずかしい	職場での身分が不安定
年齢別								
知的障害	10～19歳	6	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0
	20～29歳	21	38.1	9.5	9.5	0.0	33.3	9.5
	30～39歳	30	33.3	3.3	3.3	3.3	6.7	13.3
	40～49歳	17	23.5	0.0	5.9	5.9	17.6	5.9
	50～59歳	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		n数	トイレなど障害者用の設備が十分でない	昇給や昇進が平等ではない	通勤がたいへん	その他	特に不安や不満はない	不明・無回答
年齢別								
知的障害	10～19歳	6	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0
	20～29歳	21	0.0	23.8	14.3	14.3	4.8	19.0
	30～39歳	30	0.0	6.7	6.7	0.0	23.3	36.7
	40～49歳	17	5.9	0.0	0.0	0.0	23.5	41.2
	50～59歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	収入が少ない	仕事がむずかしい	仕事がきつい	自分にあった内容の仕事がない	職場の人間関係がむずかしい	職場での身分が不安定
年齢別							
精神障害	10～19歳	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	8	37.5	12.5	0.0	0.0	50.0
	30～39歳	13	38.5	7.7	7.7	7.7	15.4
	40～49歳	19	47.4	15.8	21.1	15.8	26.3
	50～59歳	5	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	トイレなど障害者用の設備が十分でない	昇給や昇進が平等ではない	通勤がたいへん	その他	特に不安や不満はない	不明・無回答
年齢別							
精神障害	10～19歳	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	8	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0
	30～39歳	13	0.0	7.7	7.7	7.7	7.7
	40～49歳	19	0.0	5.3	21.1	21.1	10.5
	50～59歳	5	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	60～69歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

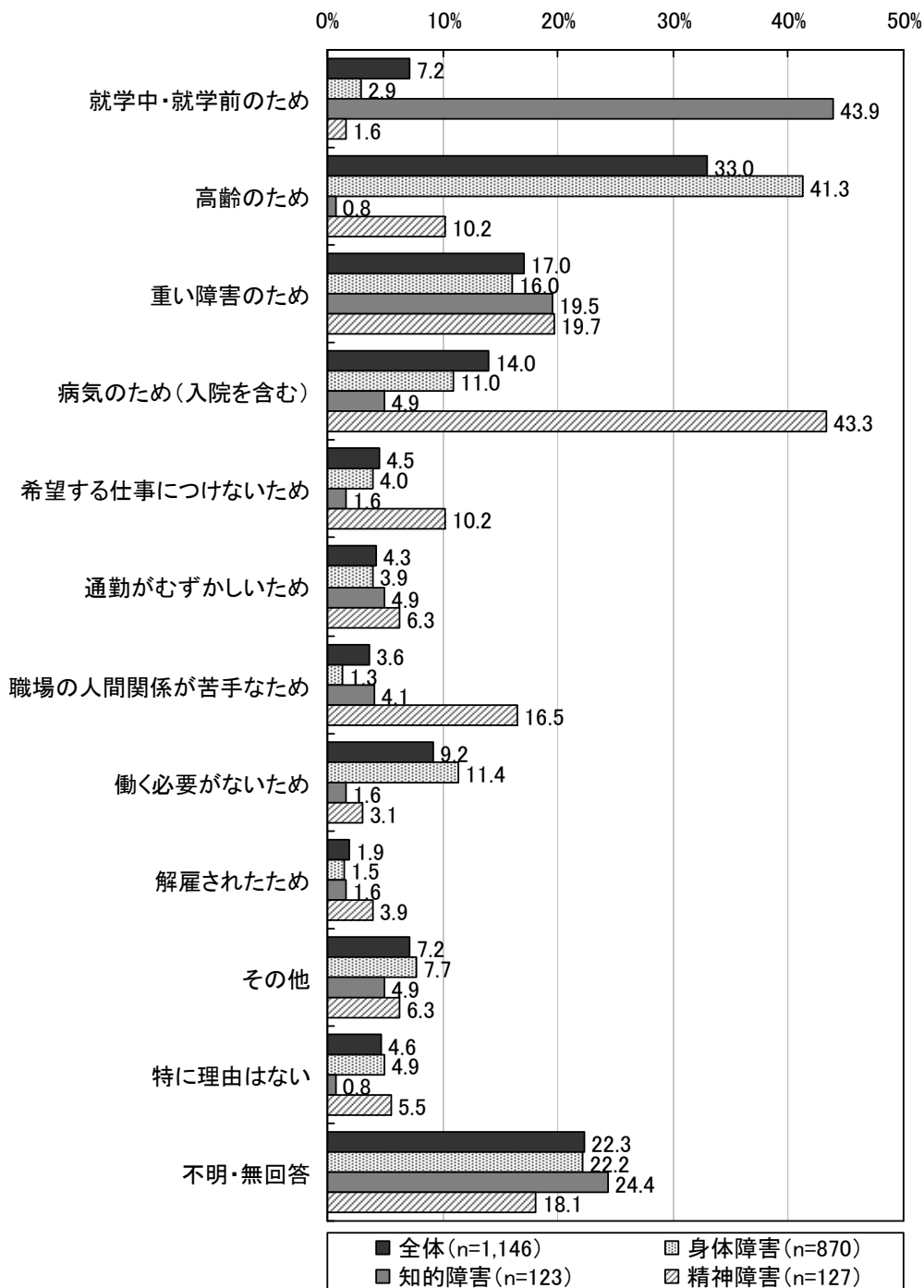
【「現在、働いていない人」のみ回答】

問14-6 あなたが働いていない理由は何ですか。(複数回答)

現在、働いていない方の理由についてみると、全体では「高齢のため」が33.0%と最も高く、次いで「重い障害のため」が17.0%となっています。

障害種別でみると、身体障害では「高齢のため」、知的障害では「就学中・就学前のため」、精神障害では「病気のため（入院を含む）」がそれぞれ最も高くなっています。また、精神障害では「職場の人間関係が苦手なため」や「希望する仕事につけないため」で他の障害よりも比較的高くなっています。

年齢別にみると、身体障害では60歳以上で「高齢のため」、30～59歳で「重い障害のため」が最も高く、知的障害では20～59歳で「重い障害のため」、精神障害では20～69歳で「病気のため（入院を含む）」が最も高くなっています。



■年齢別

		n数	就学中・就学 前のため	高齢のため	重い障害のため	病気のため (入院を含む)	希望する仕 事につけない ため	通勤がむず かしいため
年齢別								
身体 障害	10歳未満	13	76.9	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	18	72.2	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	6	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	33.3
	30～39歳	43	4.7	0.0	37.2	18.6	7.0	7.0
	40～49歳	37	0.0	2.7	29.7	24.3	10.8	10.8
	50～59歳	73	0.0	2.7	23.3	20.5	11.0	9.6
	60～69歳	232	0.0	40.1	17.7	12.5	5.6	3.9
	70～79歳	301	0.0	55.5	10.3	9.0	2.0	2.3
	80歳以上	127	0.0	68.5	12.6	4.7	0.8	0.8

		n数	職場の人間関 係が苦手なた め	働く必要がな いため	解雇されたた め	その他	特に理由は ない	不明・無回答
年齢別								
身体 障害	10歳未満	13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	23.1
	10～19歳	18	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
	20～29歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
	30～39歳	43	11.6	0.0	2.3	16.3	0.0	20.9
	40～49歳	37	5.4	5.4	0.0	10.8	2.7	21.6
	50～59歳	73	2.7	12.3	6.8	15.1	5.5	19.2
	60～69歳	232	0.4	17.2	2.2	12.1	9.9	16.8
	70～79歳	301	0.3	9.3	0.7	3.7	3.7	28.2
	80歳以上	127	0.0	12.6	0.0	3.9	0.8	18.9

		n数	就学中・就学 前のため	高齢のため	重い障害のため	病気のため (入院を含む)	希望する仕 事につけない ため	通勤がむず かしいため
年齢別								
知的 障害	10歳未満	24	79.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	45	73.3	0.0	6.7	0.0	0.0	2.2
	20～29歳	13	0.0	0.0	38.5	7.7	0.0	0.0
	30～39歳	18	0.0	0.0	38.9	11.1	5.6	22.2
	40～49歳	7	0.0	0.0	57.1	28.6	0.0	0.0
	50～59歳	5	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0
	60～69歳	6	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		n数	職場の人間関 係が苦手なた め	働く必要がな いため	解雇されたた め	その他	特に理由は ない	不明・無回答
年齢別								
知的 障害	10歳未満	24	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.8
	10～19歳	45	2.2	0.0	0.0	2.2	0.0	15.6
	20～29歳	13	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0	38.5
	30～39歳	18	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0	33.3
	40～49歳	7	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6
	50～59歳	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
	60～69歳	6	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	50.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

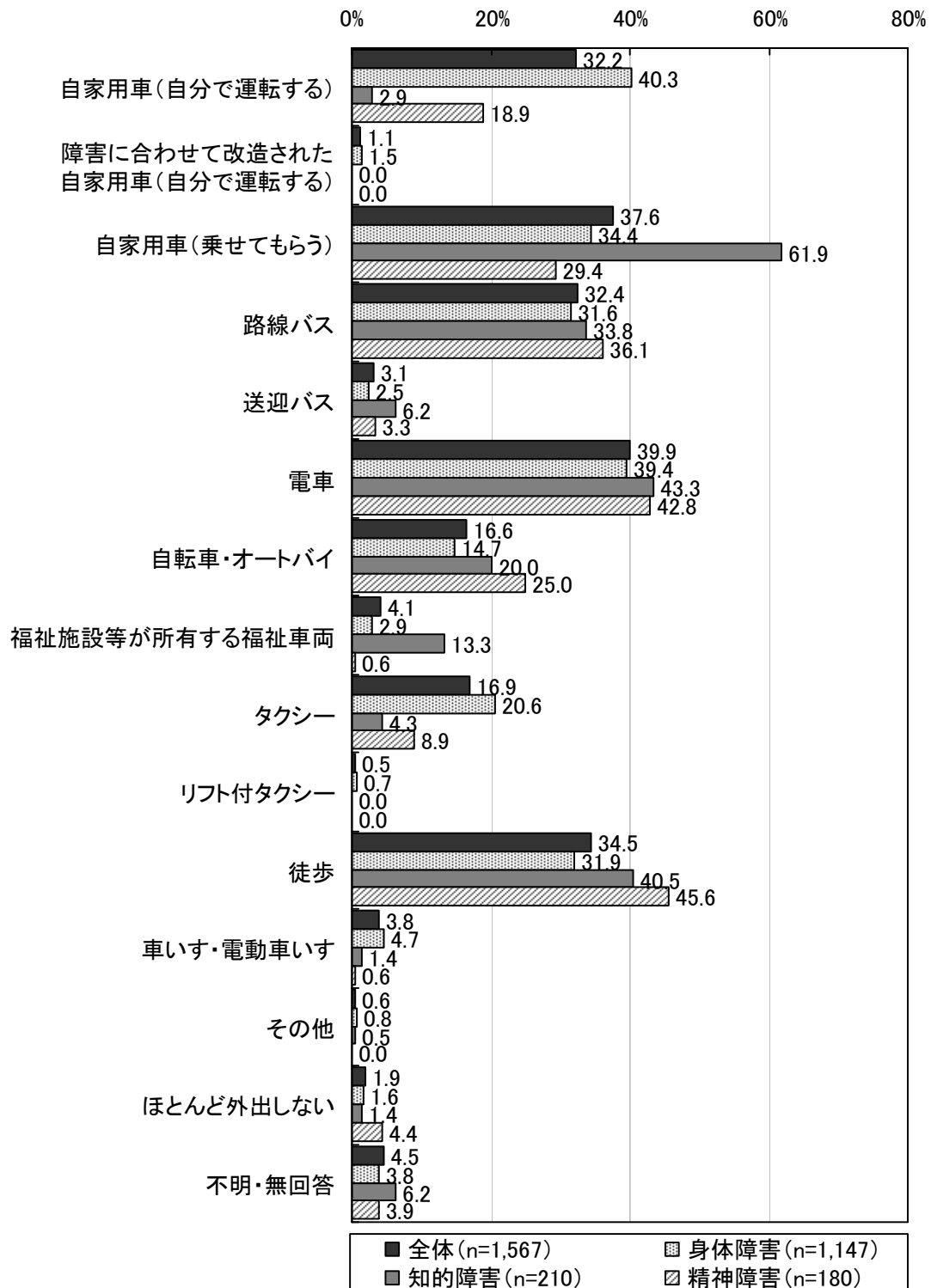
	n数	就学中・就学 前のため	高齢のため	重い障害のため	病気のため (入院を含む)	希望する仕 事につけない ため	通勤がむず かしいため
年齢別							
精神 障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	20～29歳	15	6.7	0.0	20.0	53.3	20.0
	30～39歳	34	0.0	2.9	20.6	47.1	8.8
	40～49歳	37	0.0	0.0	18.9	43.2	8.1
	50～59歳	16	0.0	12.5	25.0	31.3	6.3
	60～69歳	15	0.0	46.7	20.0	53.3	13.3
	70～79歳	5	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	n数	職場の人間関 係が苦手なた め	働く必要がな いため	解雇されたた め	その他	特に理由は ない	不明・無回答
年齢別							
精神 障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	15	26.7	6.7	6.7	6.7	0.0
	30～39歳	34	26.5	0.0	2.9	11.8	2.9
	40～49歳	37	13.5	0.0	2.7	2.7	8.1
	50～59歳	16	6.3	6.3	0.0	6.3	12.5
	60～69歳	15	6.7	13.3	13.3	6.7	0.0
	70～79歳	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

4 外出・社会参加の状況についてうかがいます

問15 外出の際によく利用する交通手段は何ですか。(複数回答)

外出の際によく利用する交通手段についてみると、全体では「電車」が39.9%と最も高く、次いで「自家用車（乗せてもらう）」が37.6%となっています。

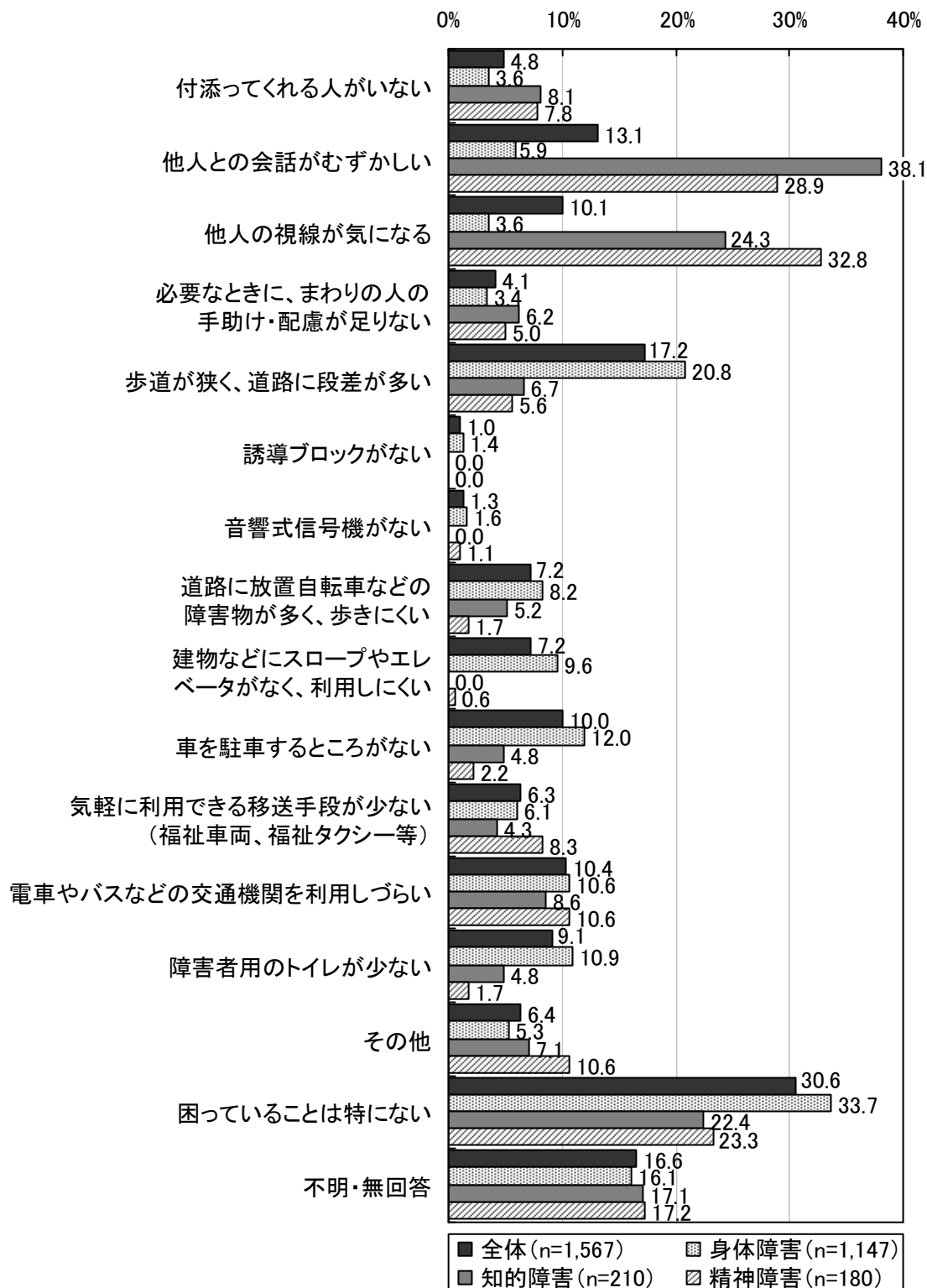
障害種別でみると、身体障害では「自家用車（自分で運転する）」、知的障害では「自家用車（乗せてもらう）」、精神障害では「徒歩」がそれぞれ最も高くなっています。



問16 外出の際に困っていることがありますか。(複数回答)

外出の際に困っていることについてみると、全体では「困っていることは特にない」が30.6%と最も高く、次いで「歩道が狭く、道路に段差が多い」が17.2%となっています。

障害種別でみると、身体障害では「困っていることは特にない」、知的障害では「他人との会話がむずかしい」、精神障害では「他人の視線が気になる」がそれぞれ最も高くなっています。

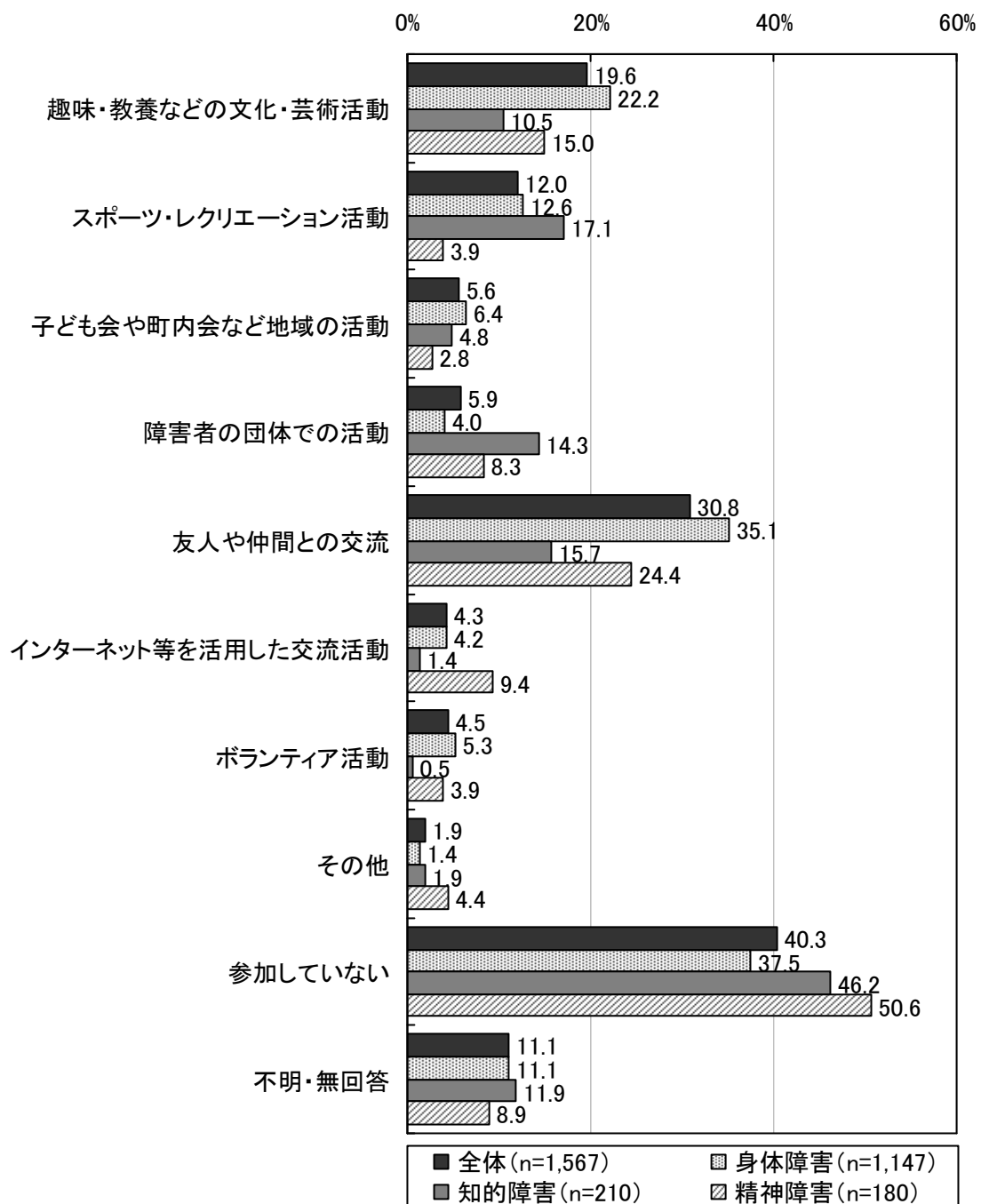


問17 あなたは、次のような活動をしていますか。(複数回答)

活動経験の有無についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「参加していない」が4割弱から5割程度と最も高くなっています。また、身体障害と精神障害では「友人や仲間との交流」、知的障害では「スポーツ・レクリエーション活動」も高くなっています。

年齢別にみると、身体障害の10～19歳と60～69歳を除き3障害すべてにおいて「参加していない」が最も高くなっています。

介助の有無別にみると、介助なしでは「友人や仲間との交流」、介助ありでは「参加していない」が最も高くなっています。



■年齢別／介助の有無別

	n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流	
年齢別							
身体障害	10歳未満	13	7.7	7.7	15.4	0.0	38.5
	10～19歳	20	35.0	30.0	20.0	20.0	45.0
	20～29歳	16	6.3	6.3	0.0	6.3	31.3
	30～39歳	73	11.0	13.7	0.0	6.8	38.4
	40～49歳	65	12.3	9.2	7.7	4.6	35.4
	50～59歳	135	18.5	8.1	5.2	3.7	36.3
	60～69歳	328	27.4	14.6	7.3	4.0	36.6
	70～79歳	340	23.8	13.2	6.5	2.4	34.4
	80歳以上	134	21.6	10.4	5.2	3.7	26.9

	n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	参加していない	不明・無回答	
年齢別							
身体障害	10歳未満	13	0.0	7.7	0.0	53.8	0.0
	10～19歳	20	5.0	0.0	0.0	15.0	15.0
	20～29歳	16	12.5	0.0	0.0	37.5	12.5
	30～39歳	73	9.6	2.7	0.0	39.7	11.0
	40～49歳	65	6.2	4.6	0.0	38.5	13.8
	50～59歳	135	8.1	3.7	3.7	41.5	8.1
	60～69歳	328	2.1	5.5	0.9	35.4	8.2
	70～79歳	340	2.9	7.6	0.9	37.4	12.4
	80歳以上	134	3.0	3.0	2.2	42.5	15.7

	n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流	
年齢別							
知的障害	10歳未満	24	12.5	20.8	12.5	16.7	20.8
	10～19歳	51	9.8	31.4	7.8	13.7	11.8
	20～29歳	35	22.9	25.7	8.6	17.1	22.9
	30～39歳	49	6.1	6.1	0.0	12.2	16.3
	40～49歳	30	3.3	0.0	0.0	10.0	16.7
	50～59歳	7	14.3	28.6	0.0	28.6	0.0
	60～69歳	6	16.7	16.7	0.0	16.7	16.7
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	参加していない	不明・無回答	
年齢別							
知的障害	10歳未満	24	0.0	0.0	4.2	37.5	8.3
	10～19歳	51	2.0	0.0	2.0	41.2	3.9
	20～29歳	35	5.7	0.0	0.0	45.7	5.7
	30～39歳	49	0.0	0.0	4.1	55.1	10.2
	40～49歳	30	0.0	0.0	0.0	40.0	33.3
	50～59歳	7	0.0	14.3	0.0	42.9	14.3
	60～69歳	6	0.0	0.0	0.0	50.0	33.3
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流
年齢別						
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	3	0.0	0.0	0.0	33.3
	20～29歳	23	13.0	4.3	0.0	39.1
	30～39歳	49	16.3	2.0	6.1	24.5
	40～49歳	56	17.9	7.1	3.6	30.4
	50～59歳	24	12.5	4.2	0.0	12.5
	60～69歳	15	20.0	0.0	0.0	13.3
	70～79歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	参加していない	不明・無回答
年齢別						
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	3	0.0	0.0	33.3	66.7
	20～29歳	23	21.7	8.7	0.0	52.2
	30～39歳	49	12.2	0.0	4.1	51.0
	40～49歳	56	10.7	8.9	3.6	46.4
	50～59歳	24	0.0	0.0	0.0	50.0
	60～69歳	15	0.0	0.0	13.3	40.0
	70～79歳	6	0.0	0.0	0.0	83.3
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流
介助の有無別						
全体	介助なし	847	24.6	15.6	7.3	3.5
	介助あり	619	14.1	7.3	3.4	9.2

	n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	参加していない	不明・無回答
介助の有無別						
全体	介助なし	847	6.1	5.7	1.8	36.4
	介助あり	619	2.3	2.9	2.4	47.5

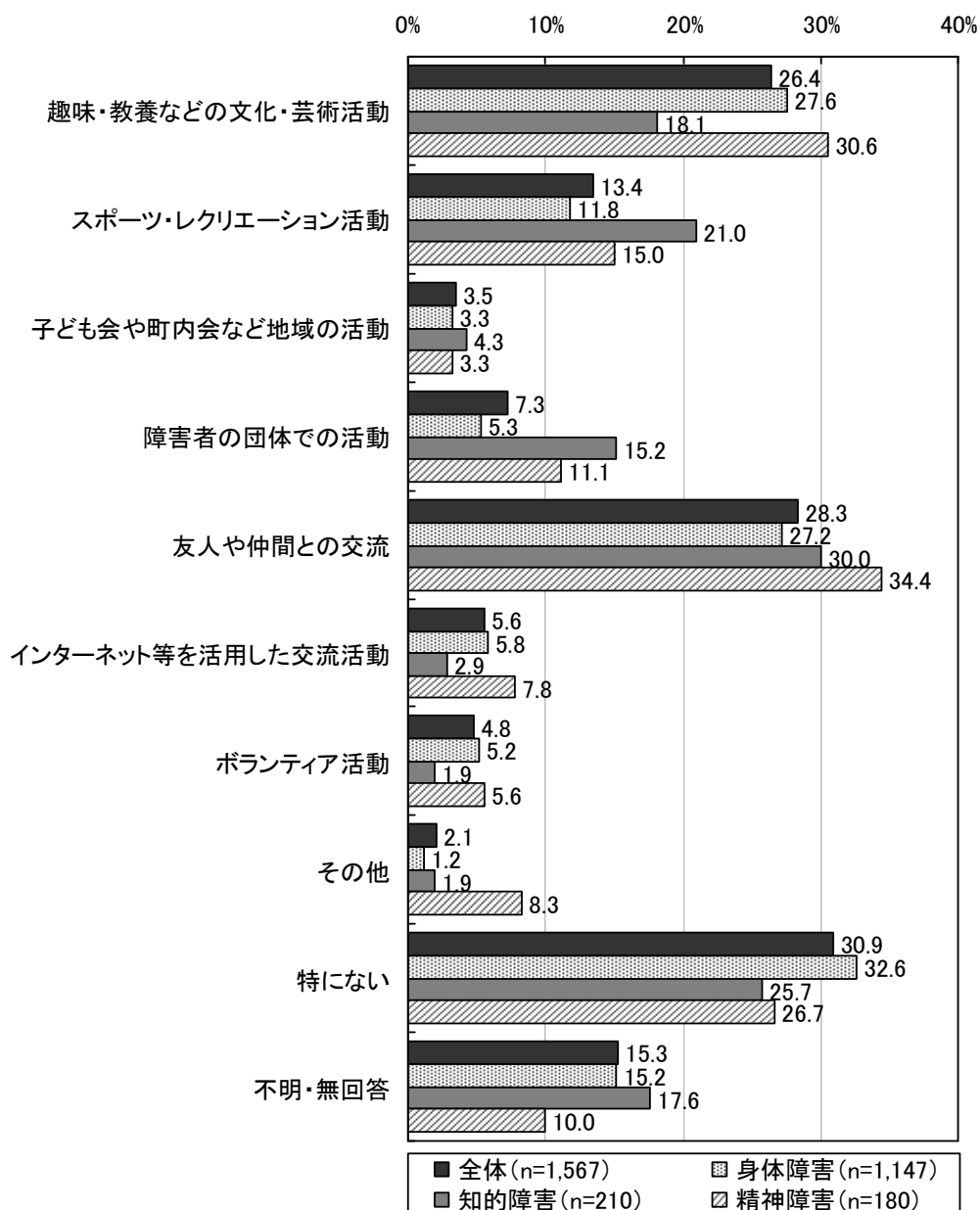
問18 今後の生活の中で、どのような面をもっと充実させたいですか。また、新たに始めたいことはありますか。(複数回答)

今後、充実させたい、あるいは新たに始めたいことについてみると、全体では「特にない」が30.9%と最も高く、次いで「友人や仲間との交流」が28.3%となっています。

障害種別で見ると、知的障害と精神障害では「友人や仲間との交流」が3割程度と最も高くなっているものの、身体障害では「特にない」が最も高くなっています。

年齢別にみると、身体障害では40歳未満で「友人や仲間との交流」、40～69歳で「趣味・教養などの文化・芸術活動」、70歳以上で「特にない」が高くなっています。また、知的障害では10～19歳で「スポーツ・レクリエーション活動」、10～19歳を除く30歳未満で「友人や仲間との交流」、30歳以上で「特にない」が高くなっています。精神障害では「趣味・教養などの文化・芸術活動」「友人や仲間との交流」「特にない」が他の項目と比べて高くなっています。

介助の有無別では、介助なしでは「趣味・教養などの文化・芸術活動」、介助ありでは「特にない」が最も高くなっています。



■年齢別／介助の有無別

		n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流
年齢別							
身体障害	10歳未満	13	15.4	30.8	15.4	15.4	46.2
	10～19歳	20	25.0	35.0	5.0	10.0	45.0
	20～29歳	16	25.0	0.0	6.3	0.0	43.8
	30～39歳	73	24.7	16.4	2.7	6.8	32.9
	40～49歳	65	35.4	13.8	3.1	6.2	26.2
	50～59歳	135	34.8	13.3	0.7	6.7	31.1
	60～69歳	328	31.7	14.3	2.7	5.2	28.4
	70～79歳	340	24.4	8.8	5.3	5.0	23.8
	80歳以上	134	19.4	6.0	0.7	3.0	18.7

		n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	特にない	不明・無回答
年齢別							
身体障害	10歳未満	13	0.0	0.0	0.0	30.8	0.0
	10～19歳	20	5.0	5.0	0.0	20.0	10.0
	20～29歳	16	12.5	6.3	0.0	31.3	12.5
	30～39歳	73	13.7	4.1	1.4	24.7	20.5
	40～49歳	65	4.6	7.7	0.0	32.3	9.2
	50～59歳	135	8.9	7.4	2.2	25.9	7.4
	60～69歳	328	6.4	6.1	0.9	30.2	14.3
	70～79歳	340	3.8	5.0	0.9	37.1	16.5
	80歳以上	134	2.2	2.2	1.5	43.3	21.6

		n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流
年齢別							
知的障害	10歳未満	24	33.3	33.3	8.3	16.7	50.0
	10～19歳	51	31.4	35.3	5.9	13.7	31.4
	20～29歳	35	17.1	22.9	5.7	20.0	40.0
	30～39歳	49	10.2	12.2	4.1	16.3	28.6
	40～49歳	30	0.0	6.7	0.0	10.0	20.0
	50～59歳	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	60～69歳	6	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

		n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	特にない	不明・無回答
年齢別							
知的障害	10歳未満	24	4.2	0.0	8.3	8.3	8.3
	10～19歳	51	2.0	2.0	0.0	19.6	5.9
	20～29歳	35	5.7	5.7	0.0	31.4	5.7
	30～39歳	49	4.1	0.0	2.0	32.7	22.4
	40～49歳	30	0.0	0.0	3.3	23.3	40.0
	50～59歳	7	0.0	0.0	0.0	28.6	57.1
	60～69歳	6	0.0	16.7	0.0	33.3	33.3
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流	
年齢別							
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	10～19歳	3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	20～29歳	23	43.5	30.4	13.0	8.7	39.1
	30～39歳	49	40.8	18.4	0.0	12.2	34.7
	40～49歳	56	30.4	14.3	5.4	16.1	42.9
	50～59歳	24	16.7	8.3	0.0	8.3	20.8
	60～69歳	15	20.0	6.7	0.0	0.0	46.7
	70～79歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	特にない	不明・無回答	
年齢別							
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	10～19歳	3	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0
	20～29歳	23	21.7	4.3	8.7	8.7	0.0
	30～39歳	49	6.1	4.1	16.3	18.4	8.2
	40～49歳	56	7.1	10.7	7.1	30.4	7.1
	50～59歳	24	8.3	0.0	0.0	37.5	25.0
	60～69歳	15	0.0	0.0	6.7	20.0	13.3
	70～79歳	6	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

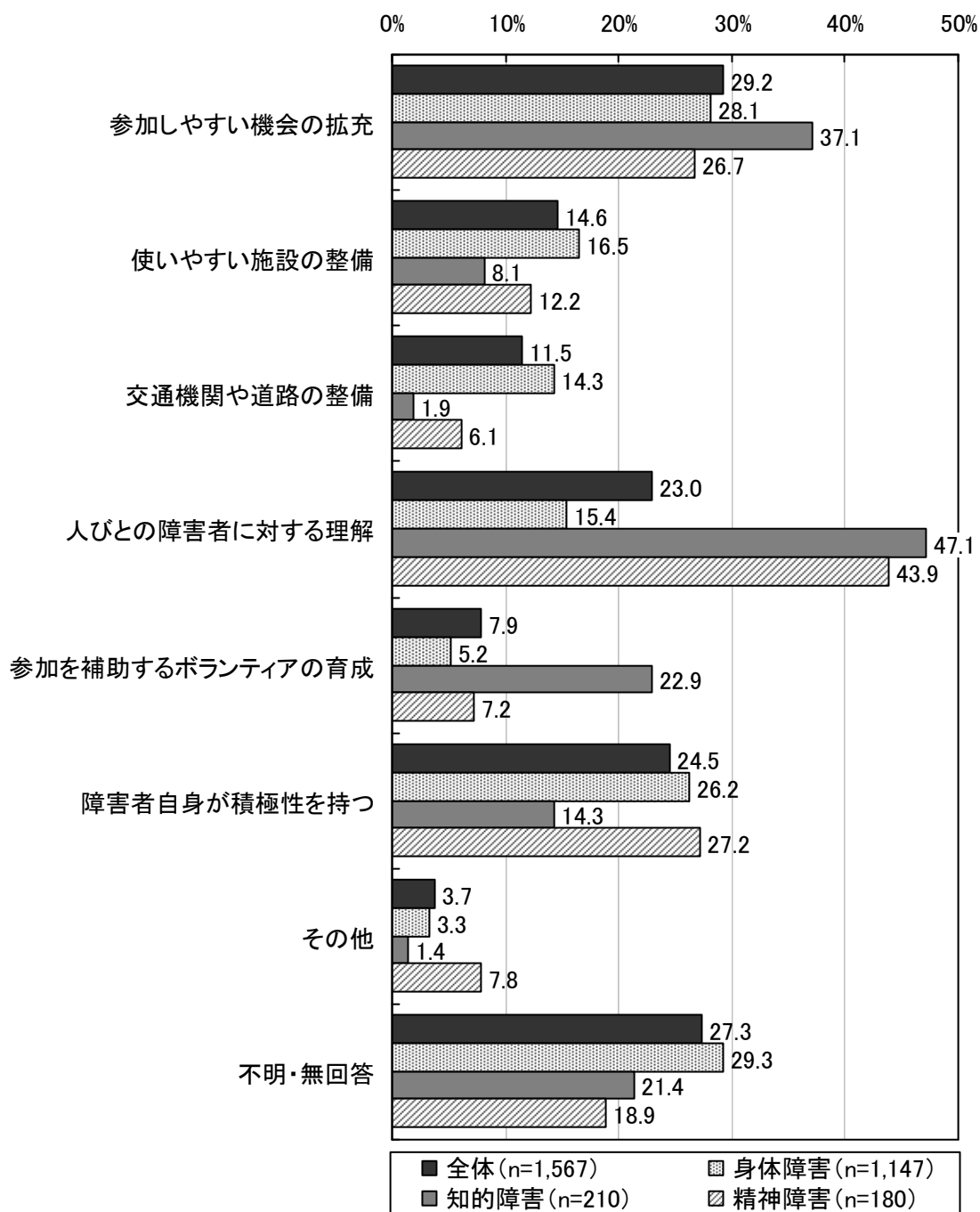
	n数	趣味・教養などの文化・芸術活動	スポーツ・レクリエーション活動	子ども会や町内会など地域の活動	障害者の団体での活動	友人や仲間との交流	
介助の有無別							
全体	介助なし	847	32.7	14.4	3.5	5.0	28.8
	介助あり	619	20.4	12.4	3.7	11.1	29.6

	n数	インターネット等を活用した交流活動	ボランティア活動	その他	特にない	不明・無回答	
介助の有無別							
全体	介助なし	847	7.2	6.3	1.3	31.4	10.7
	介助あり	619	3.9	3.2	3.4	31.0	16.8

問19 あなたが、地域や社会に積極的に参加できるようにするため、特に大切なことは何ですか。(複数回答)

地域や社会に積極的に参加できるようにするために大切なことについてみると、全体では「参加しやすい機会の拡充」が29.2%と最も高く、次いで「障害者自身が積極性を持つ」が24.5%となっています。

障害種別でみると、知的障害と精神障害では「人びとの障害者に対する理解」が4割を超えて最も高くなっているものの、身体障害では「参加しやすい機会の拡充」が最も高くなっています。



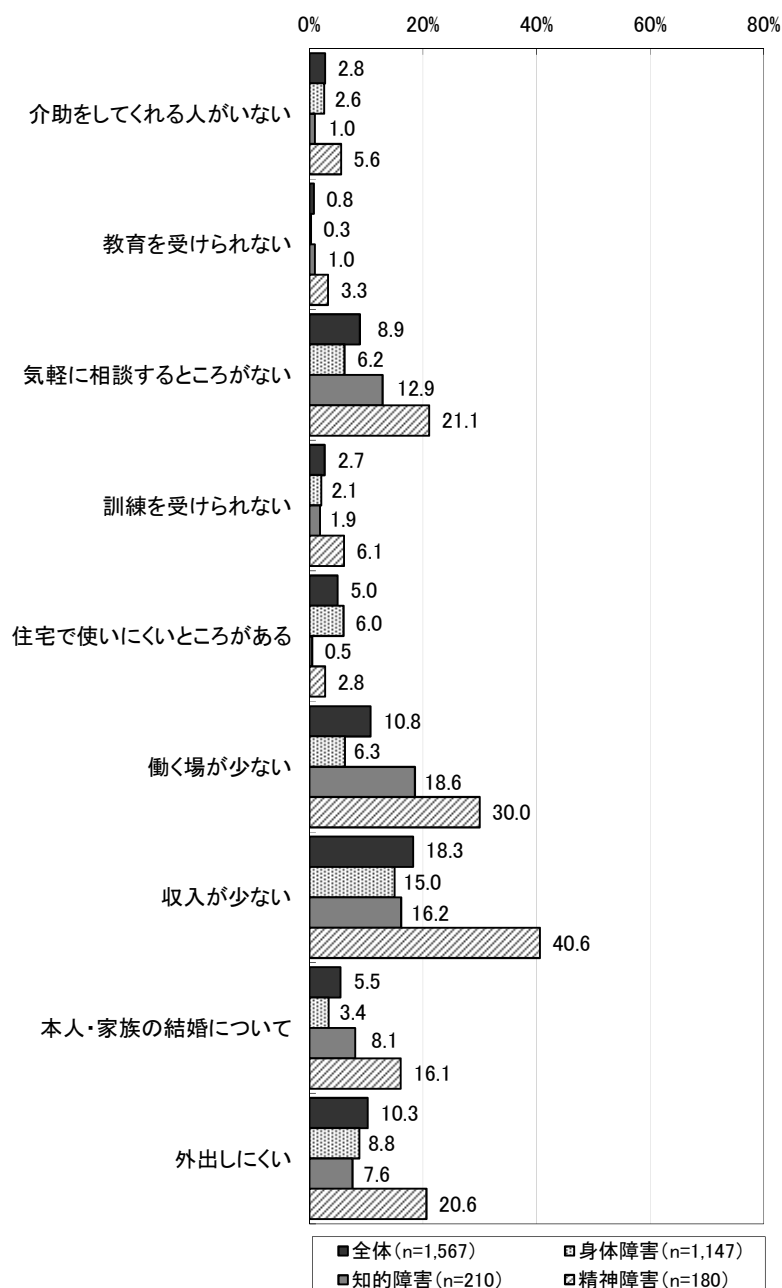
5 ふだんの生活の困りごとなどについてうかがいます

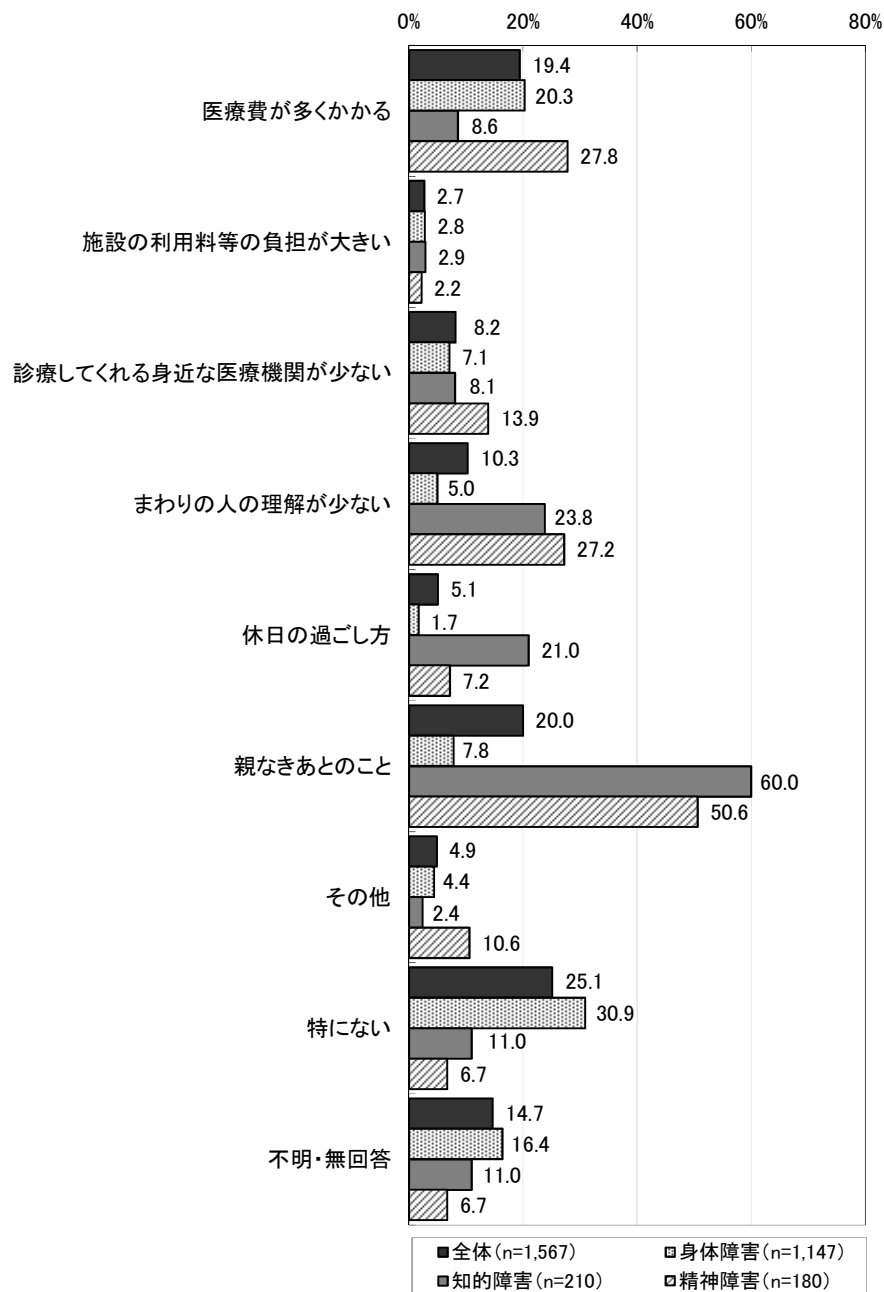
問20 あなたは、現在の生活で困っていること、あるいは不安を感じていることはありますか。(複数回答)

現在の生活で困っていること、不安を感じていることについてみると、全体では「特にない」が25.1%と最も高く、次いで「親なきあとのこと」が20.0%となっています。

障害種別でみると、知的障害と精神障害では「親なきあとのこと」が5割から6割と最も高くなっているものの、身体障害では「特にない」が最も高くなっています。また、精神障害では「収入が少ない」や「働く場が少ない」といった就労にかかる課題もみられます。

年齢別にみると、身体障害では40歳未満で「親なきあとのこと」、50歳以上で「特にない」が高くなっており、知的障害では60歳未満で「親なきあとのこと」が最も高くなっています。また、精神障害では50歳未満で「親なきあとのこと」が最も高く、50～79歳で「収入が少ない」「医療費が多くかかる」が他と比べて高くなっています。





■年齢別

	n数	介助をして くれる 人がいない	教育を受 けられない	気軽に相 談するこ ろがない	訓練を受 けられない	住宅で使 いにくいと ころがあ る	働く場が 少ない	収入が少 ない	本人・家 族の結婚 について	外出しにく い	
年齢別											
身体障害	10歳未満	13	0.0	0.0	15.4	7.7	15.4	7.7	7.7	0.0	7.7
	10～19歳	20	0.0	0.0	15.0	5.0	5.0	15.0	10.0	15.0	5.0
	20～29歳	16	6.3	0.0	12.5	0.0	6.3	12.5	12.5	37.5	12.5
	30～39歳	73	5.5	1.4	0.0	4.1	6.8	15.1	17.8	13.7	9.6
	40～49歳	65	3.1	0.0	10.8	3.1	10.8	12.3	30.8	9.2	18.5
	50～59歳	135	3.7	0.0	9.6	1.5	9.6	14.8	19.3	0.7	9.6
	60～69歳	328	2.1	0.0	4.9	1.8	6.7	5.8	16.8	2.4	6.4
	70～79歳	340	2.9	0.6	5.9	1.5	4.1	2.1	12.9	1.2	9.4
80歳以上	134	0.7	0.0	5.2	2.2	3.0	0.7	6.7	0.0	7.5	

	n数	医療費が 多くかか る	施設の利 用料等の 負担が大 きい	診療してく れる身近 な医療機 関が少な い	まわりの 人の理解 が少な い	休日の過 ごし方	親なきあ とのこと	その他	特にない	不明・無 回答	
年齢別											
身体障害	10歳未満	13	23.1	0.0	7.7	0.0	0.0	38.5	0.0	38.5	0.0
	10～19歳	20	5.0	10.0	30.0	0.0	5.0	25.0	5.0	10.0	20.0
	20～29歳	16	18.8	12.5	12.5	6.3	0.0	43.8	0.0	12.5	12.5
	30～39歳	73	11.0	6.8	6.8	5.5	4.1	43.8	8.2	19.2	11.0
	40～49歳	65	18.5	3.1	7.7	13.8	6.2	24.6	7.7	13.8	10.8
	50～59歳	135	20.0	0.7	3.7	11.1	3.0	8.1	3.0	34.8	7.4
	60～69歳	328	25.9	1.5	5.5	3.4	0.3	0.9	4.0	32.3	15.5
	70～79歳	340	18.8	2.6	7.1	3.5	1.8	2.6	3.5	32.9	20.3
80歳以上	134	19.4	3.7	10.4	3.0	0.7	0.7	5.2	35.8	23.1	

	n数	介助をして くれる 人がいない	教育を受 けられない	気軽に相 談するこ ろがない	訓練を受 けられない	住宅で使 いにくいと ころがあ る	働く場が 少ない	収入が少 ない	本人・家 族の結婚 について	外出しにく い	
年齢別											
知的障害	10歳未満	24	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	12.5	0.0	16.7	8.3
	10～19歳	51	2.0	2.0	27.5	2.0	0.0	33.3	9.8	9.8	15.7
	20～29歳	35	2.9	0.0	14.3	2.9	0.0	28.6	34.3	20.0	5.7
	30～39歳	49	0.0	2.0	6.1	0.0	0.0	12.2	22.4	0.0	4.1
	40～49歳	30	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	10.0	20.0	3.3	3.3
	50～59歳	7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60～69歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

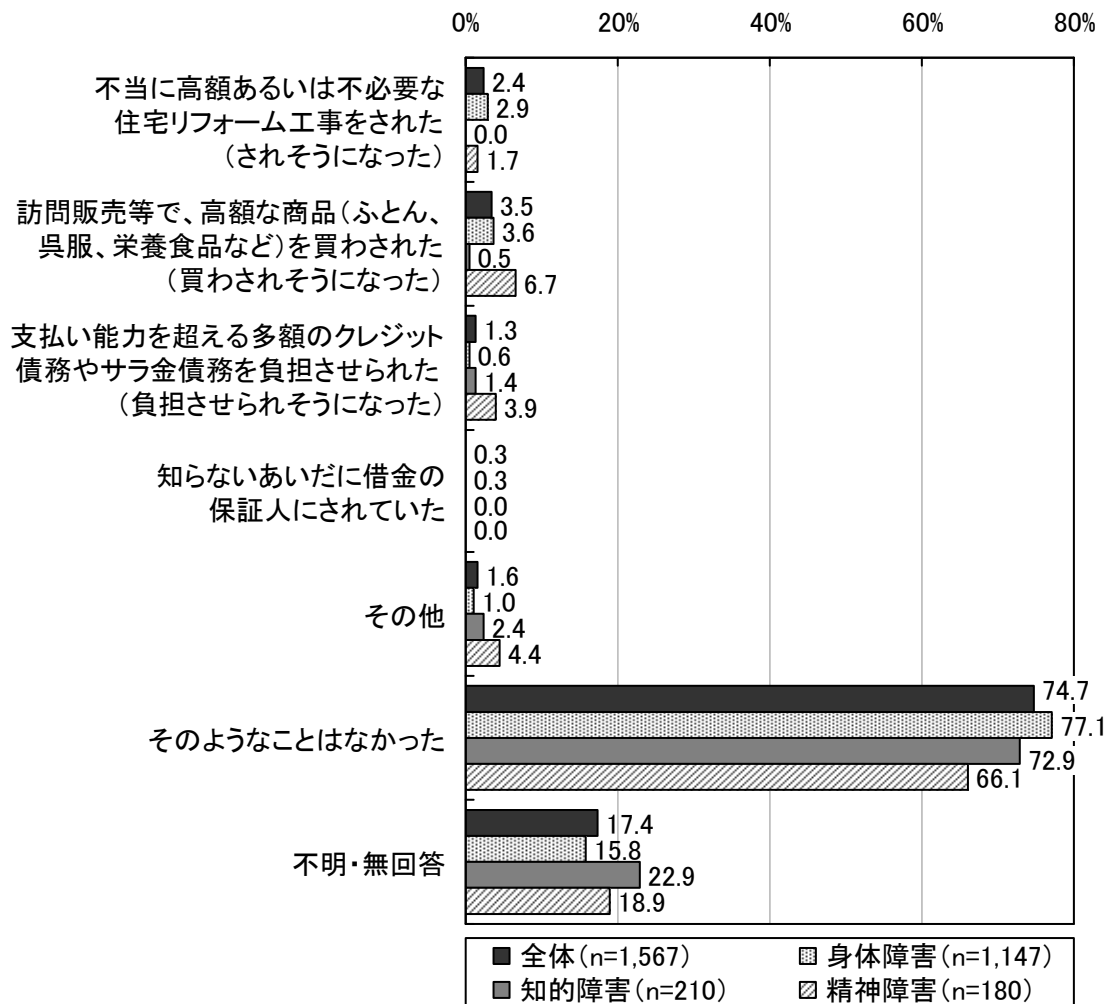
	n数	医療費が 多くかか る	施設の利 用料等の 負担が大 きい	診療してく れる身近 な医療機 関が少な い	まわりの 人の理解 が少な い	休日の過 ごし方	親なきあ とのこと	その他	特にない	不明・無 回答	
年齢別											
知的障害	10歳未満	24	4.2	4.2	4.2	25.0	20.8	54.2	4.2	25.0	4.2
	10～19歳	51	11.8	5.9	17.6	37.3	35.3	66.7	2.0	7.8	2.0
	20～29歳	35	5.7	0.0	14.3	34.3	22.9	74.3	2.9	5.7	5.7
	30～39歳	49	4.1	2.0	2.0	18.4	20.4	69.4	4.1	6.1	8.2
	40～49歳	30	10.0	0.0	0.0	3.3	6.7	46.7	0.0	13.3	26.7
	50～59歳	7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	14.3	42.9
	60～69歳	6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	50.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	n数	介助をして くれる 人がいない	教育を受 けられな い	気軽に相 談する ところがない	訓練を受 けられ ない	住宅で使 いにくい ところがある	働く場 が少ない	収入が少 ない	本人・家 族の結婚 について	外出しに くい
年齢別										
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3
	20～29歳	23	8.7	4.3	39.1	13.0	8.7	43.5	56.5	13.0
	30～39歳	49	6.1	4.1	28.6	8.2	2.0	42.9	46.9	24.5
	40～49歳	56	1.8	3.6	12.5	3.6	0.0	26.8	39.3	17.9
	50～59歳	24	4.2	4.2	12.5	8.3	4.2	16.7	25.0	8.3
	60～69歳	15	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	6.7	20.0	0.0
	70～79歳	6	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	n数	医療費が 多くかか る	施設の利 用料等 の負担が大 きい	診療して くれる身 近な医療 機関が少 ない	まわりの 人の理解 が少ない	休日の過 ごし方	親なきあ とのこと	その他	特にな い	不明・無 回答
年齢別										
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	3	33.3	33.3	33.3	66.7	0.0	100.0	33.3	0.0
	20～29歳	23	30.4	0.0	17.4	43.5	13.0	60.9	8.7	4.3
	30～39歳	49	30.6	2.0	8.2	32.7	12.2	61.2	10.2	4.1
	40～49歳	56	28.6	1.8	17.9	23.2	5.4	57.1	12.5	3.6
	50～59歳	24	16.7	0.0	16.7	12.5	0.0	20.8	0.0	20.8
	60～69歳	15	33.3	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	13.3	0.0
	70～79歳	6	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	16.7	33.3
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問21 あなたは、悪質な訪問販売（住宅リフォーム工事やふとん・呉服の販売）などの消費者被害・トラブルにあったことはありますか。（複数回答）

消費者被害・トラブルにあった経験の有無についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「そのようなことはなかった」が最も高くなっています。



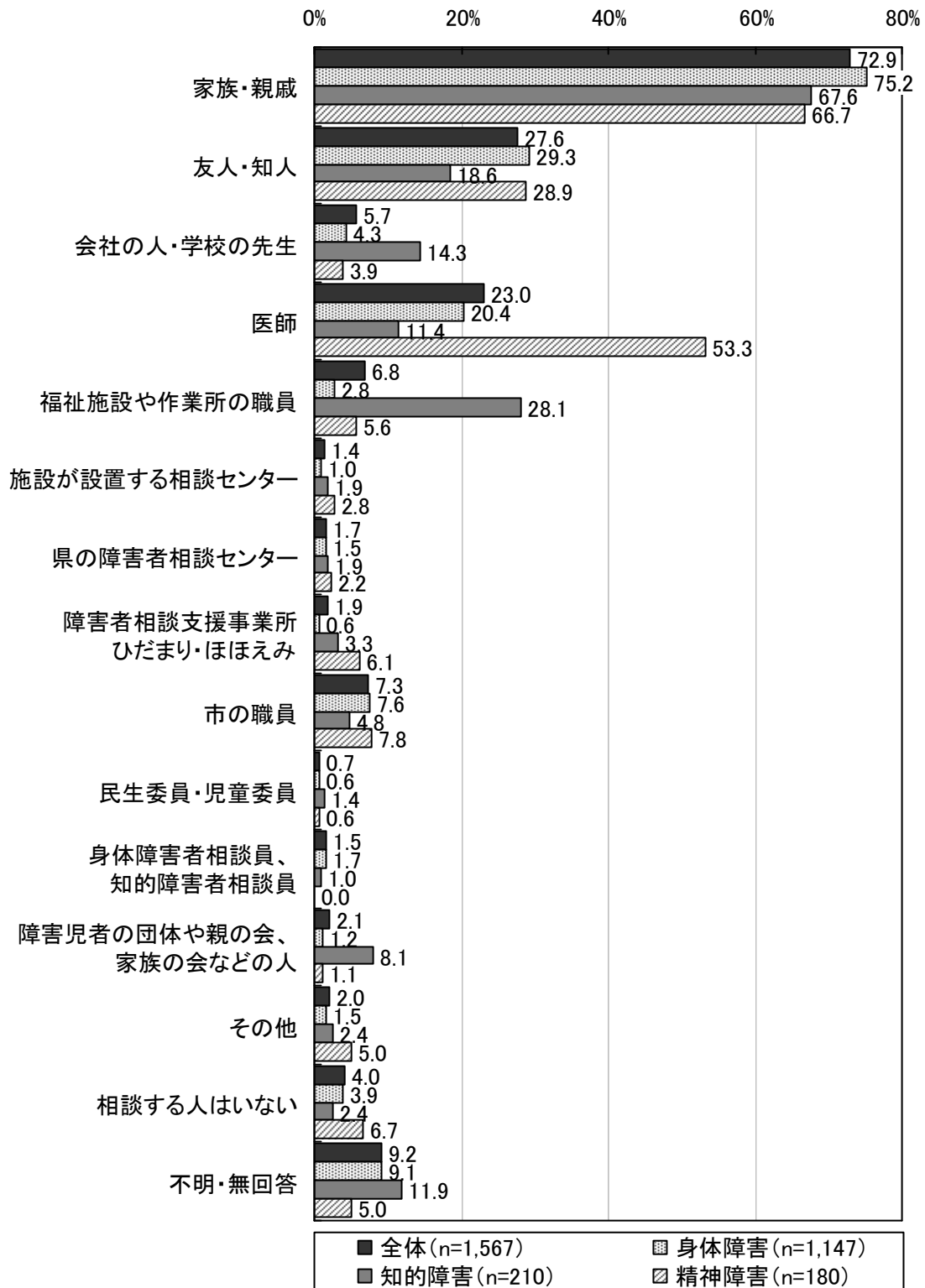
問 21-1 消費者被害・トラブルにあわれた方は、そのときどのような対応をされたかお書きください。（自由回答）

【主なご意見】

- ・消費生活センターに相談し、解決した。（9件）
- ・はっきりと断った。（3件）
- ・買わざるを得ない状況になった／仕方なく支払いをした。（3件）
- ・警察の生活安全課と弁護士で解決した。（2件）

問22 悩みや困ったことを相談するのは誰ですか。(複数回答)

悩みや困ったことの相談相手についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「家族・親戚」が6割から7割を超えて最も高くなっています。また、知的障害では「福祉施設や作業所の職員」、精神障害では「医師」がそれぞれ他の障害よりも比較的高くなっています。

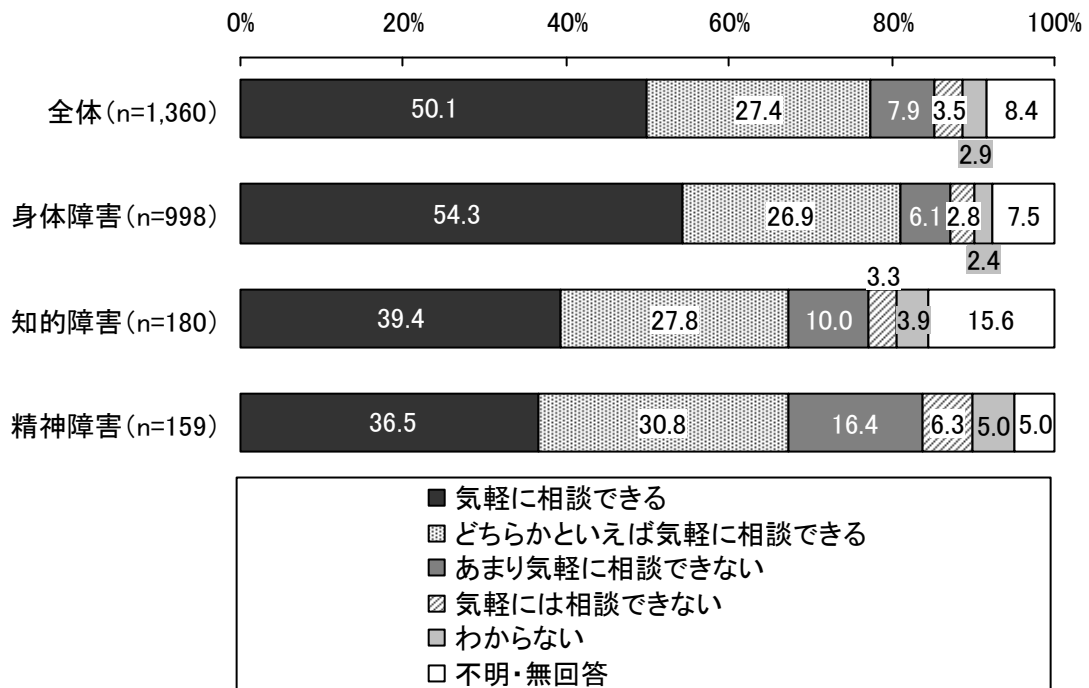


【問 22 で「相談相手がいる」と回答した人】

問22-1 問 22 で答えた相談相手には、気軽に相談できますか。(単数回答)

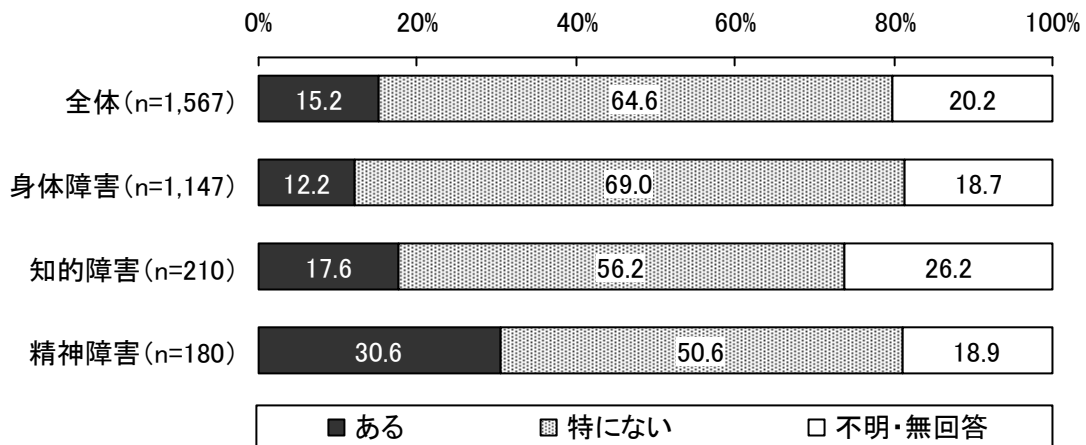
相談相手に気軽に相談できるかについてみると、全体では「気軽に相談できる」が 50.1% と最も高く、「気軽に相談できる」と「どちらかといえば気軽に相談できる」を合わせた『気軽に相談できる』が 8 割弱を占めています。

障害種別でみると、身体障害では「気軽に相談できる」が 5 割を超えて最も高くなっているものの、知的障害と精神障害では「気軽に相談できる」が 4 割弱となっており、「あまり気軽に相談できない」と「気軽には相談できない」を合わせた『気軽に相談できない』が 1 割を超えています。



問23 現在、障害に関することなどで相談したいことはありますか。(単数回答)

現在、障害に関することなどで相談したいことの有無についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「特にない」が「ある」を上回っています。しかし、精神障害では「ある」が他の障害よりも高く3割を超えています。



問 23-1 それはどのようなことですか。差し支えなければ具体的にお書きください。(自由回答)

【主なご意見】

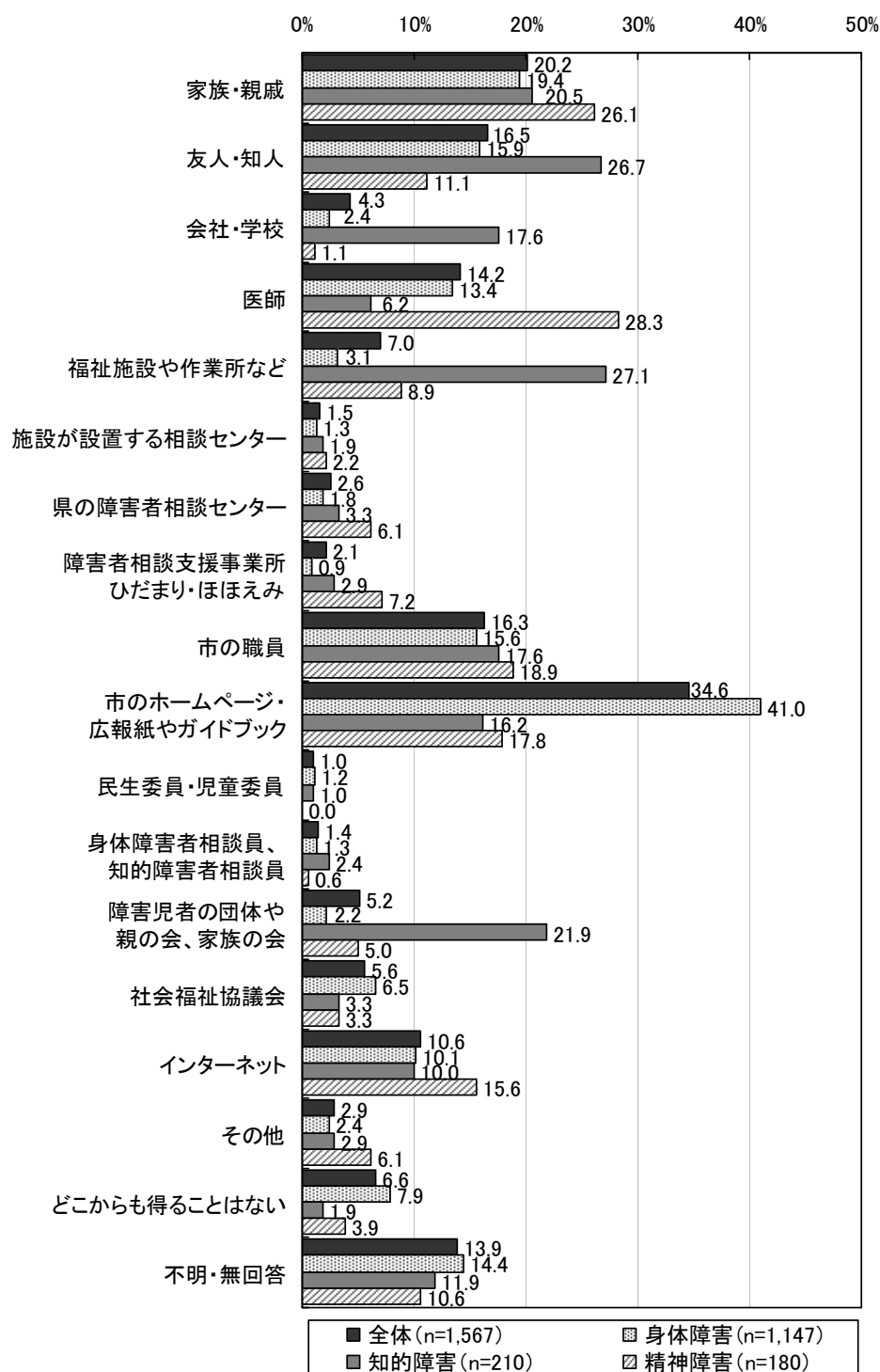
- ・病気・障害について (29 件)
- ・就労・雇用について (17 件)
- ・医療・リハビリについて (14 件)
- ・経済的負担について (7 件)
- ・将来の生活について (7 件)
- ・障害等に対する周りの理解について (7 件)
- ・移動・外出について (6 件)
- ・教育・療育について (5 件)
- ・補助具等について (4 件)
- ・介護・介助について (4 件)
- ・結婚について (3 件)

6 福祉情報などの入手状況についてうかがいます

問24 あなたやご家族は、福祉に関する情報をどこから得ますか。(複数回答)

福祉に関する情報源についてみると、全体では「市のホームページ・広報紙やガイドブック」が34.6%と最も高く、次いで「家族・親戚」が20.2%となっています。

障害種別でみると、身体障害では「市のホームページ・広報紙やガイドブック」、知的障害では「福祉施設や作業所など」、精神障害では「医師」がそれぞれ最も高くなっています。また、知的障害では「友人・知人」「会社・学校」「障害児者の団体や親の会、家族の会」で他の障害よりも比較的高くなっています。

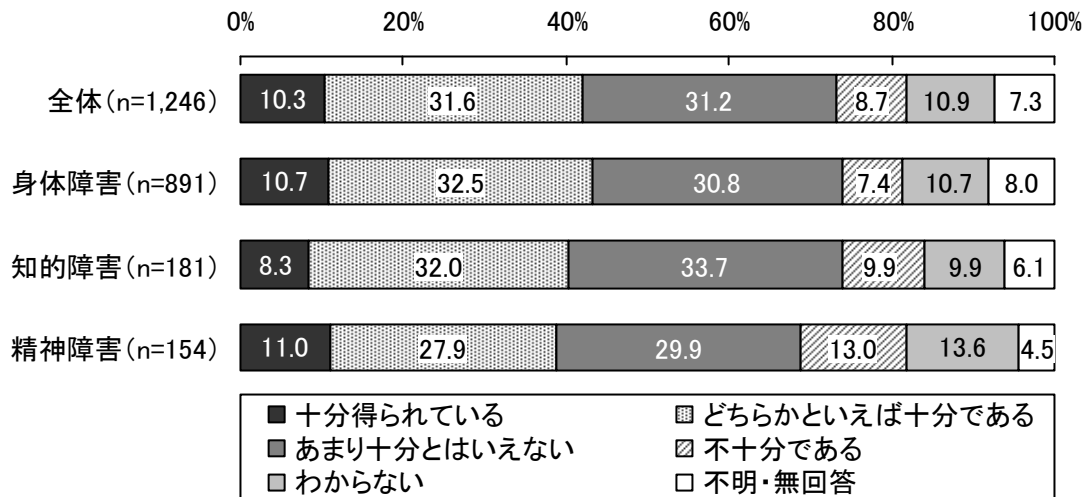


【問 24 で「情報の入手先がある」と回答した人】

問24-1 上記の入手先からは、情報が十分得られていると感じますか。(単数回答)

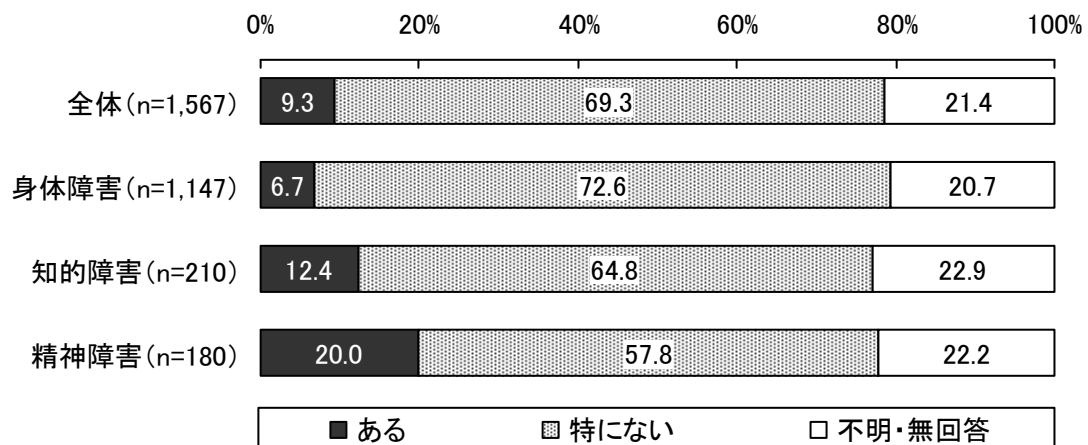
情報を十分に得られているかについてみると、全体では「どちらかといえば十分である」が31.6%と最も高く、次いで「あまり十分とはいえない」が31.2%と僅差になっています。

障害種別でみると、身体障害では僅差で「どちらかといえば十分である」が最も高くなっているものの、知的障害と精神障害では「あまり十分とはいえない」が最も高く、特に精神障害では「不十分である」が1割を超えています。



問25 あなたが生活する上で、福祉サービスなど障害者のための情報が得られないで困ったことがありますか。(単数回答)

福祉サービスなどの情報が得られないで困ったことの有無についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「特にない」が「ある」を上回っています、しかし、知的障害や精神障害では「ある」が1割から2割と他の障害よりも比較的高くなっています。



問 25-1 それはどのようなときでしたか。差し支えなければ具体的にお書きください。(自由回答)

【主なご意見】

- ・支援が受けられることを知らなかったために、多額の医療費を支払っていた／手当を受けられなかった／サービスを受けていなかった。(19件)
- ・免除されるものや手当など自治体によって、内容が異なる。(6件)
- ・困った時の窓口が分からない。役所に問い合わせても情報が不十分。(4件)
- ・特別支援学校卒業後の進路。特に福祉施設や作業所について。(3件)
- ・自分は障害者として、どの程度・どのようなサービスを受けられるかについて。(2件)

問 25-2 現在または今後どのような情報がほしいですか。趣味、スポーツ、教育、旅行など具体的にお書きください。(自由回答)

【主なご意見】

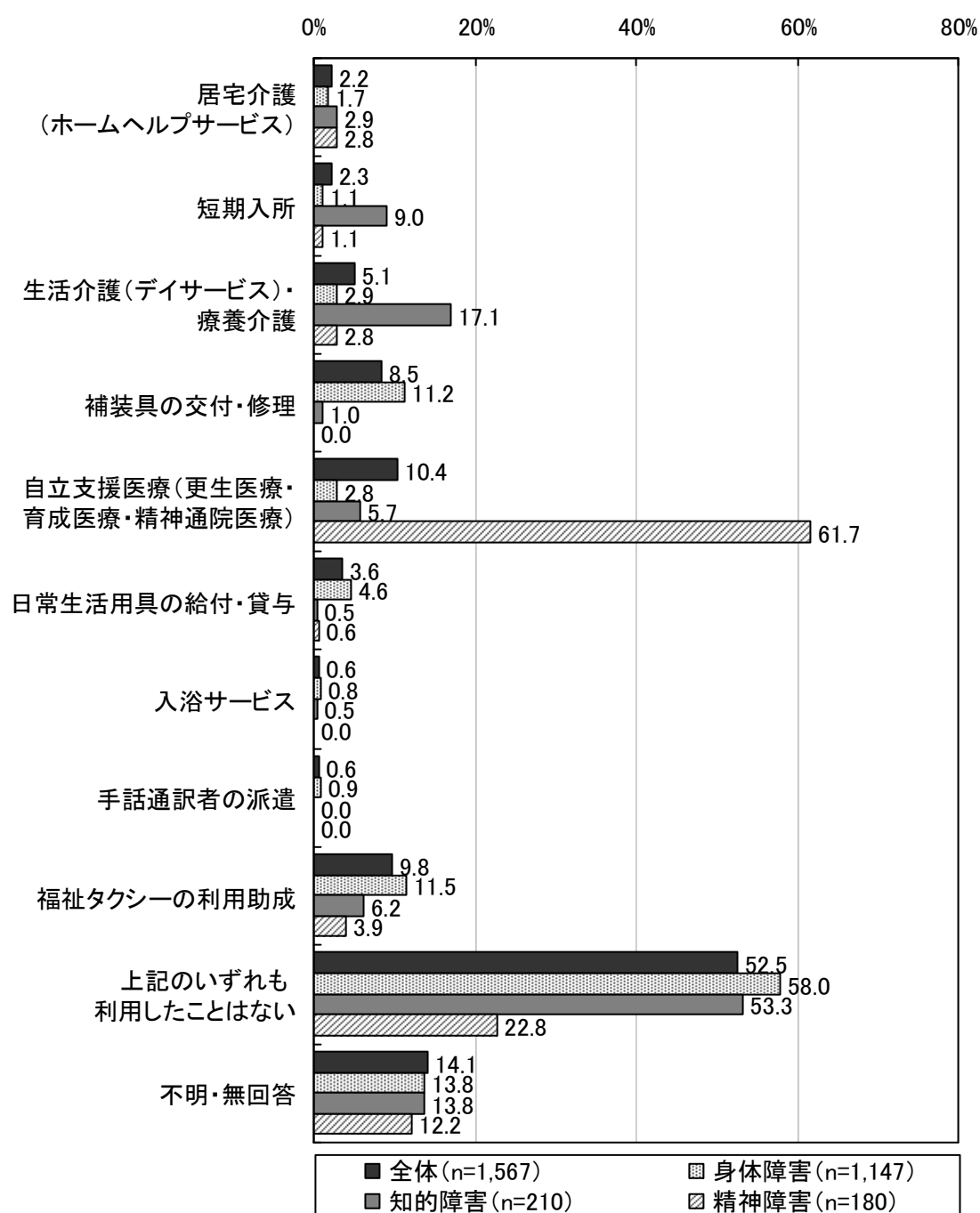
- ・余暇活動（旅行、スポーツ、趣味等）について（18件）
- ・就労・雇用について（7件）
- ・福祉サービスについて（6件）
- ・経済的支援について（4件）
- ・医療について（3件）
- ・交流活動（同じ悩みをもつ仲間等との）について（2件）
- ・法制度の改正について（2件）

7 サービスの利用状況や利用意向についてうかがいます

問26 あなたは、最近1年の間に、次のサービスを利用したことがありますか。(複数回答)

最近1年間のサービスの利用経験についてみると、全体では「上記のいずれも利用したことはない」が52.5%と半数を超えて最も高くなっています。

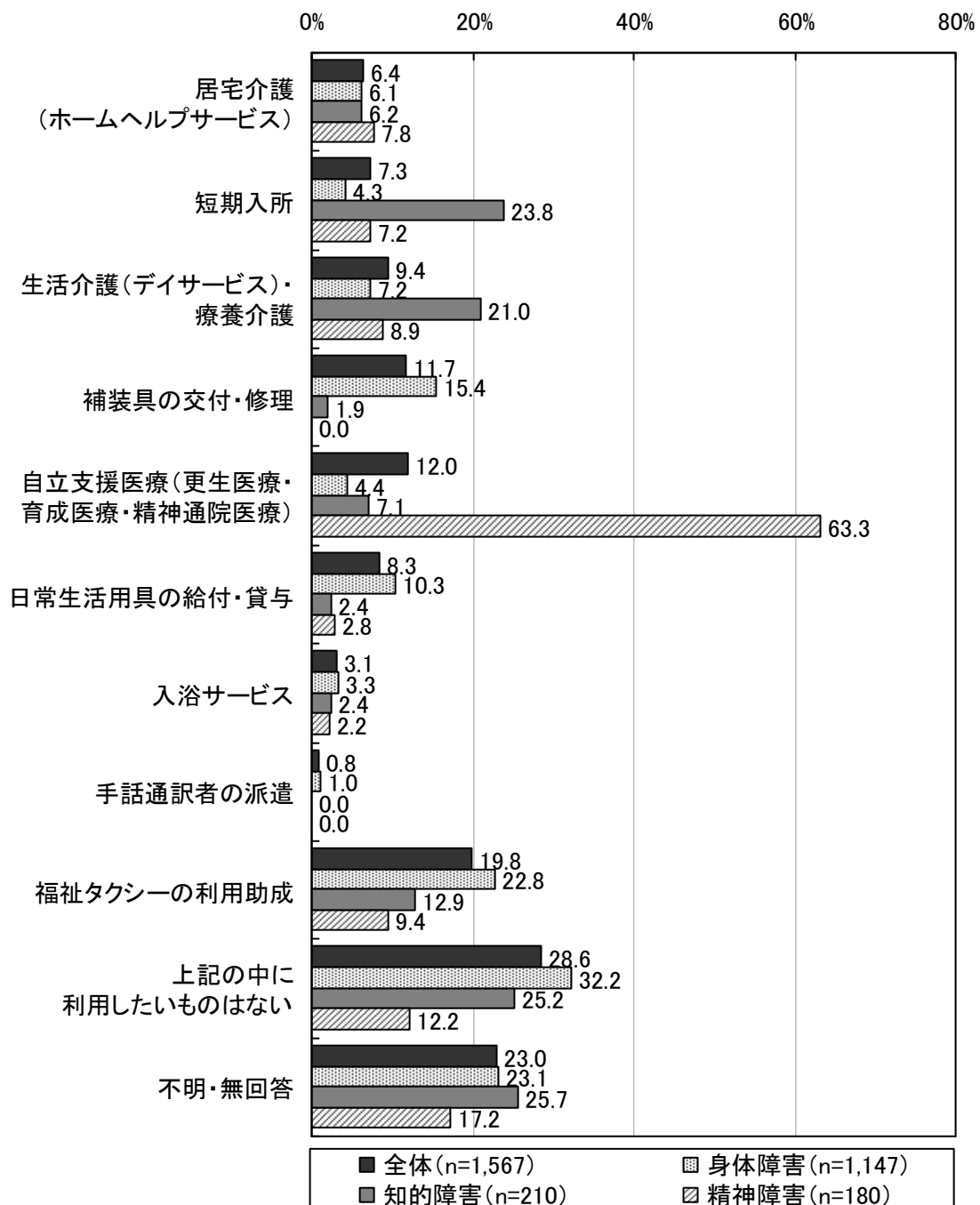
障害種別でみると、身体障害と知的障害では「上記のいずれも利用したことはない」が半数を超えて最も高くなっているものの、精神障害では「自立支援医療（更生医療・育成医療・精神通院医療）」が6割を超えて最も高くなっています。また、身体障害では「補装具の交付・修理」、知的障害では「短期入所」や「生活介護（デイサービス）・療養介護」が他の障害よりも比較的高くなっています。



問27 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。(複数回答)

今後のサービスの利用意向についてみると、全体では「上記の中に利用したいものはない」が28.6%と最も高くなっています。

障害種別でみると、身体障害と知的障害では「上記の中に利用したいものはない」が最も高くなっているものの、精神障害では「自立支援医療（更生医療・育成医療・精神通院医療）」が6割を超えて最も高くなっています。また、身体障害では「補装具の交付・修理」や「福祉タクシーの利用助成」、知的障害では「短期入所」や「生活介護（デイサービス）・療養介護」が他の障害よりも比較的高くなっています。



問 28 問 27 のサービス以外に、利用してみたいと思うサービス、このようなサービスがあったらよいと思うサービスがありましたら、ご自由にお書きください。(自由回答)

【主なご意見】

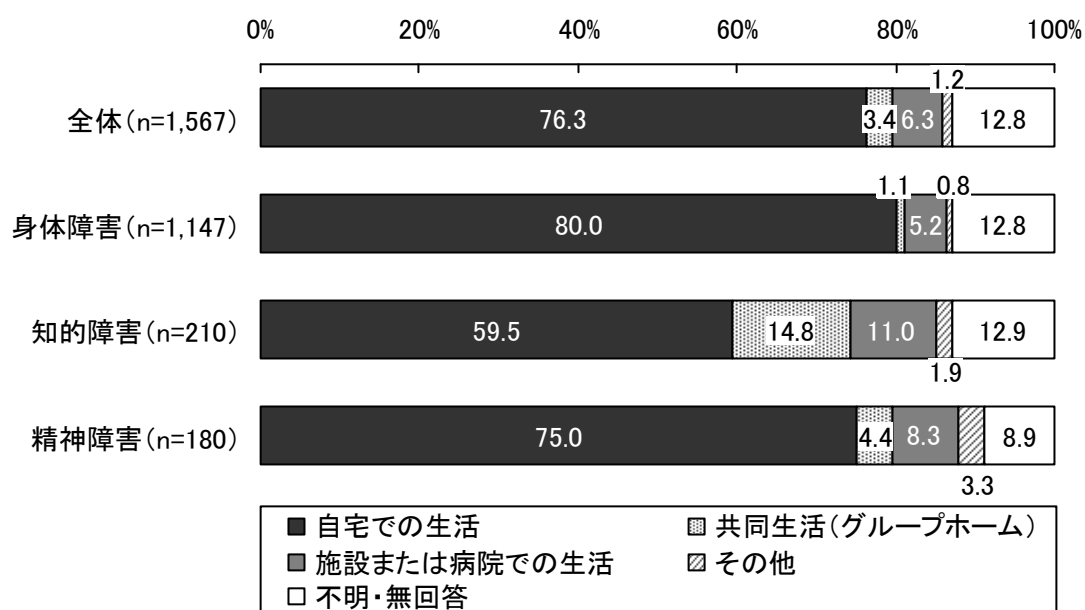
- ・ガソリン券の発行。(6件)
- ・障害者でもリハビリができるサービス。(6件)
- ・等級に関係なく、タクシーを無料で利用できるサービス券。(5件)
- ・電車等の利用料割引サービス。(5件)
- ・通院時等、外出時の支援サービス(付き添い)。(4件)
- ・市内のバスを無料で利用できるサービス。(3件)
- ・高速料金の助成。(3件)
- ・観劇・映画等への入場料が割引になるサービス。(2件)
- ・ガイドヘルプサービス。(2件)
- ・病院内での介助サービス。(2件)
- ・障害児が利用できるサービス。(2件)
- ・宿泊サービス。(2件)
- ・放課後、学童保育のような、障害のある子どもが遊べる施設があること。(2件)
- ・家に来て話し相手などしてくれると助かる。(2件)

8 今後、希望する暮らし方についてうかがいます

問29 今後、どのような生活形態を望みますか。(単数回答)

今後希望する生活形態についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「自宅での生活」が最も高くなっています。しかし、身体障害や精神障害では「自宅での生活」が7割から8割と高くなっているのに対し、知的障害では約6割に止まり、「共同生活(グループホーム)」や「施設または病院での生活」がともに1割を超えています。

年齢別・家族の有無別・介助の有無別についてみても、ほぼすべての項目で「自宅での生活」が高くなっています。



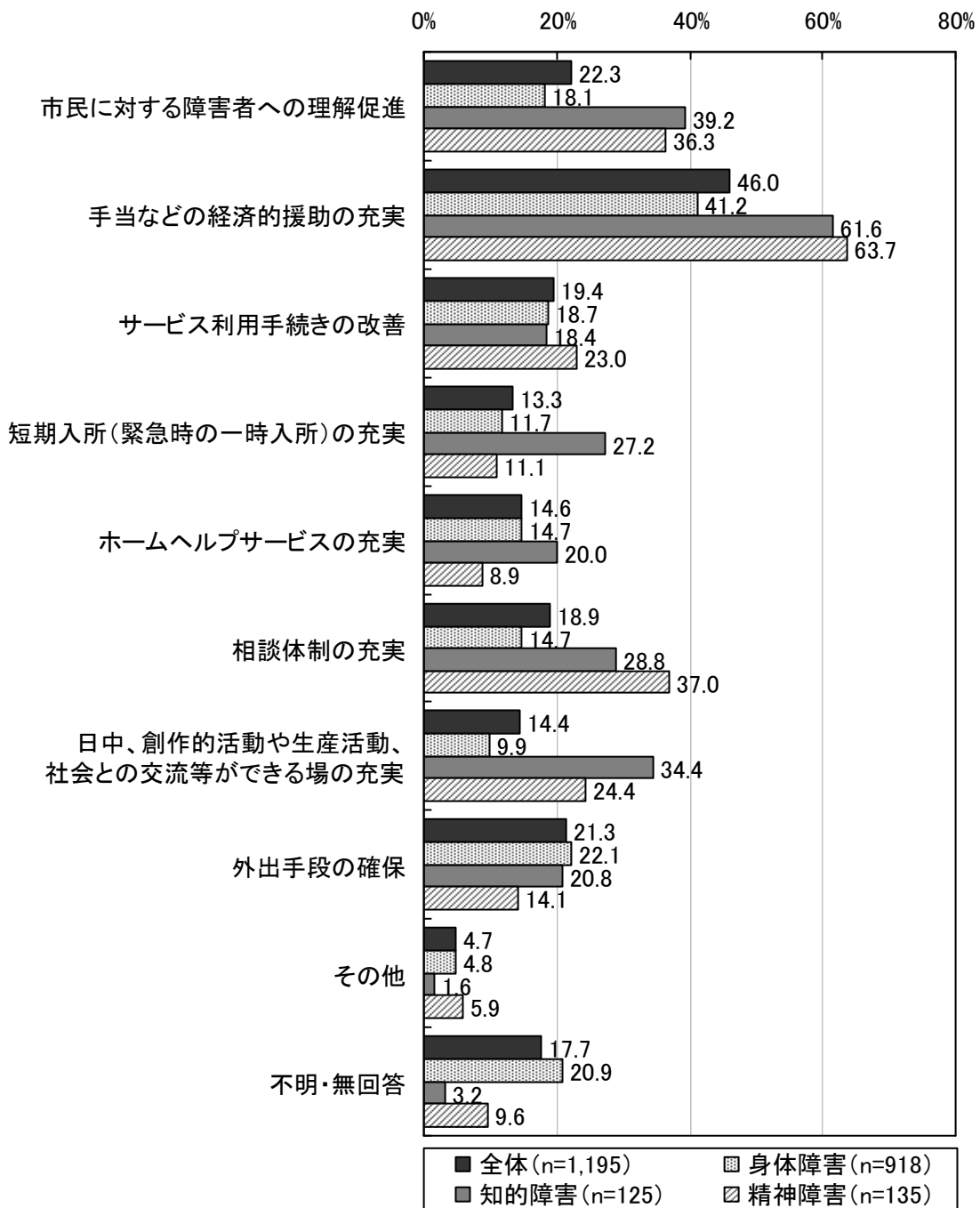
■年齢別／家族の有無別／介助の有無別

	n数	自宅での生活	共同生活(グループホーム)	施設または病院での生活	その他	不明・無回答
年齢別						
身体障害	10歳未満	13	92.3	0.0	7.7	0.0
	10～19歳	20	85.0	5.0	0.0	10.0
	20～29歳	16	81.3	6.3	0.0	0.0
	30～39歳	73	79.5	5.5	5.5	1.4
	40～49歳	65	80.0	0.0	9.2	0.0
	50～59歳	135	83.0	0.0	3.7	0.0
	60～69歳	328	83.2	0.9	4.6	0.6
	70～79歳	340	76.2	0.9	5.0	0.9
	80歳以上	134	75.4	0.7	8.2	0.7
年齢別						
知的障害	10歳未満	24	79.2	12.5	0.0	0.0
	10～19歳	51	76.5	11.8	0.0	7.8
	20～29歳	35	62.9	17.1	8.6	0.0
	30～39歳	49	46.9	22.4	18.4	0.0
	40～49歳	30	46.7	3.3	16.7	0.0
	50～59歳	7	14.3	42.9	28.6	0.0
	60～69歳	6	50.0	0.0	33.3	0.0
	70～79歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別						
精神障害	10歳未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0
	10～19歳	3	66.7	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	23	69.6	8.7	8.7	8.7
	30～39歳	49	73.5	2.0	6.1	4.1
	40～49歳	56	85.7	0.0	7.1	1.8
	50～59歳	24	70.8	8.3	12.5	0.0
	60～69歳	15	53.3	13.3	13.3	6.7
	70～79歳	6	66.7	16.7	16.7	0.0
	80歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0
家族の有無別						
全体	ひとり暮らし	144	59.0	3.5	14.6	2.8
	同居家族あり	1,380	79.3	3.6	5.0	1.1
介助の有無別						
全体	介助なし	847	82.5	1.7	3.3	1.4
	介助あり	619	72.2	6.0	10.5	1.0

【問29で「1 自宅での生活」と回答した人】

問29-1 在宅での生活を続けるための条件は何ですか。(複数回答)

在宅での生活を続けるための条件についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「手当などの経済的援助の充実」が最も高く、特に知的障害と精神障害では6割を超えています。また、知的障害では「市民に対する障害者への理解促進」「短期入所（緊急時の一時入所）の充実」「ホームヘルプサービスの充実」「相談体制の充実」「日中、創作的活動や生産活動、社会との交流等ができる場の充実」、精神障害では「市民に対する障害者への理解促進」「相談体制の充実」が比較的高くなっています。



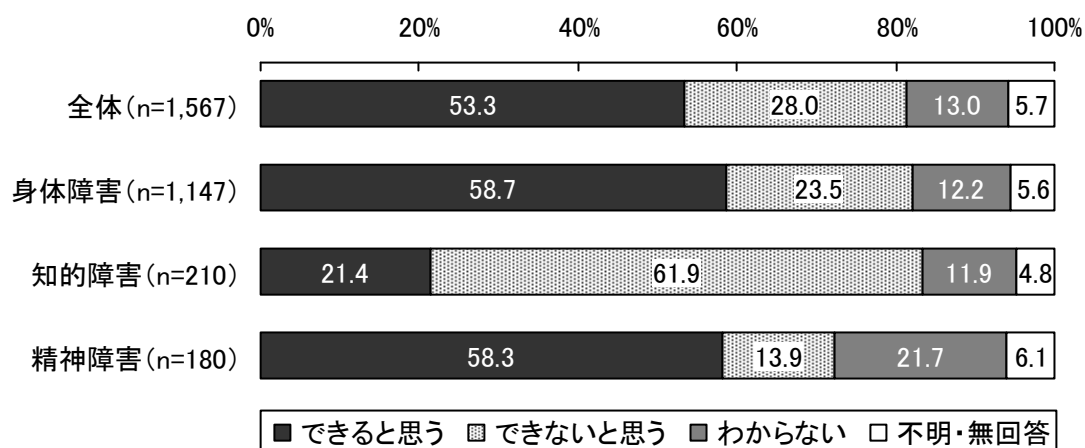
9 災害時の対応についてうかがいます

問30 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(単数回答)

災害時に一人で避難できるかについてみると、全体では「できると思う」が5割を超えて最も高くなっています。

障害種別でみると、身体障害と精神障害では「できると思う」が5割を超えて最も高くなっているものの、知的障害では「できないと思う」が6割を超えて最も高くなっています。また、精神障害では「わからない」が2割を超えています。

年齢別にみると、20歳未満で「できないと思う」、20歳以上で「できると思う」が高くなっています。また、家族の有無別ではひとり暮らし、同居家族ありともに「できると思う」が半数以上となっています。介助の有無別では介助なしが「できると思う」、介助ありが「できないと思う」が高くなっています。



■年齢別／家族の有無別／介助の有無別

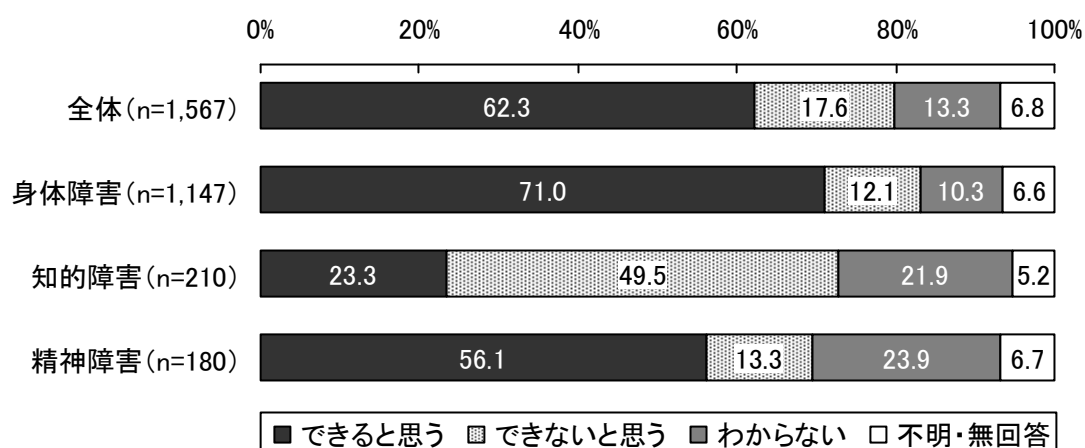
		n数	できると思う	できないと思う	わからない	不明・無回答
年齢別						
全体	10歳未満	37	0.0	94.6	5.4	0.0
	10～19歳	76	23.7	60.5	13.2	2.6
	20～29歳	76	42.1	32.9	19.7	5.3
	30～39歳	177	42.4	37.9	15.3	4.5
	40～49歳	154	48.1	31.8	14.9	5.2
	50～59歳	167	61.7	18.6	10.8	9.0
	60～69歳	351	62.7	19.7	13.1	4.6
	70～79歳	347	61.7	18.4	12.7	7.2
	80歳以上	136	53.7	28.7	11.0	6.6
家族の有無別						
全体	ひとり暮らし	144	53.5	23.6	12.5	10.4
	同居家族あり	1,380	53.7	28.3	13.4	4.6
介助の有無別						
全体	介助なし	847	74.6	8.6	12.0	4.7
	介助あり	619	22.6	56.5	15.0	5.8

問31 火事等の非常時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(単数回答)

非常時に周囲の人に知らせることができるかについてみると、全体では「できると思う」が6割を超えて最も高くなっています。

障害種別でみると、「できると思う」が身体障害では7割、精神障害では5割半ばと最も高くなっているものの、知的障害では「できないと思う」が約5割と最も高くなっています。また、知的障害と精神障害では「わからない」が2割を超えています。

年齢別にみると、20歳未満で「できないと思う」、20歳以上で「できると思う」が高くなっています。また、家族の有無別と介助の有無別についてみると、すべての項目で「できると思う」が高くなっています。



■年齢別／家族の有無別／介助の有無別

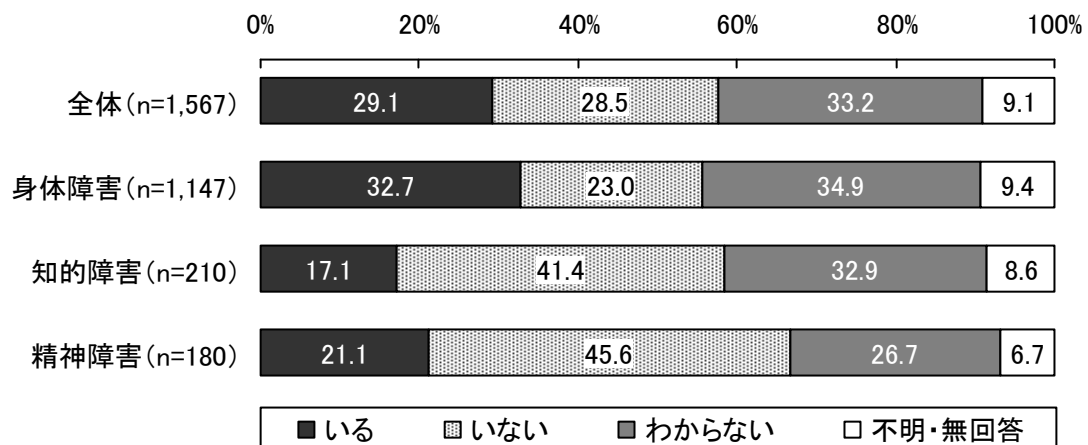
		n数	できると思う	できないと思う	わからない	不明・無回答
年齢別						
全体	10歳未満	37	10.8	75.7	13.5	0.0
	10～19歳	76	30.3	38.2	28.9	2.6
	20～29歳	76	46.1	26.3	22.4	5.3
	30～39歳	177	43.5	32.2	19.8	4.5
	40～49歳	154	57.1	21.4	16.2	5.2
	50～59歳	167	74.3	9.0	7.8	9.0
	60～69歳	351	75.8	12.5	7.1	4.6
	70～79歳	347	68.9	7.2	13.5	10.4
	80歳以上	136	66.9	13.2	11.0	8.8
家族の有無別						
全体	ひとり暮らし	144	57.6	17.4	11.1	13.9
	同居家族あり	1,380	63.4	17.9	13.6	5.1
介助の有無別						
全体	介助なし	847	80.4	5.3	9.0	5.3
	介助あり	619	37.8	35.5	19.4	7.3

問32 家族が不在の場合または一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(単数回答)

家族が不在の場合や一人暮らしの場合に、近所に助けてくれる人の有無についてみると、全体では「わからない」が 33.2%と最も高く、「いる」と「いない」が約3割でほぼ同程度となっています。

障害種別でみると、身体障害では全体と同様の傾向となっているものの、知的障害と精神障害では「いない」がそれぞれ4割を超えて最も高く、次いで「わからない」が高くなっています。

年齢別にみると、50歳未満で「いない」が最も高く、50歳以上で「いる」「わからない」がほぼ同数となっています。また、家族の有無別にみるとひとり暮らしで「いる」、同居家族ありでは「わからない」となっています。介助の有無別にみると介助なしで「わからない」、介助ありで「いない」が高くなっています。

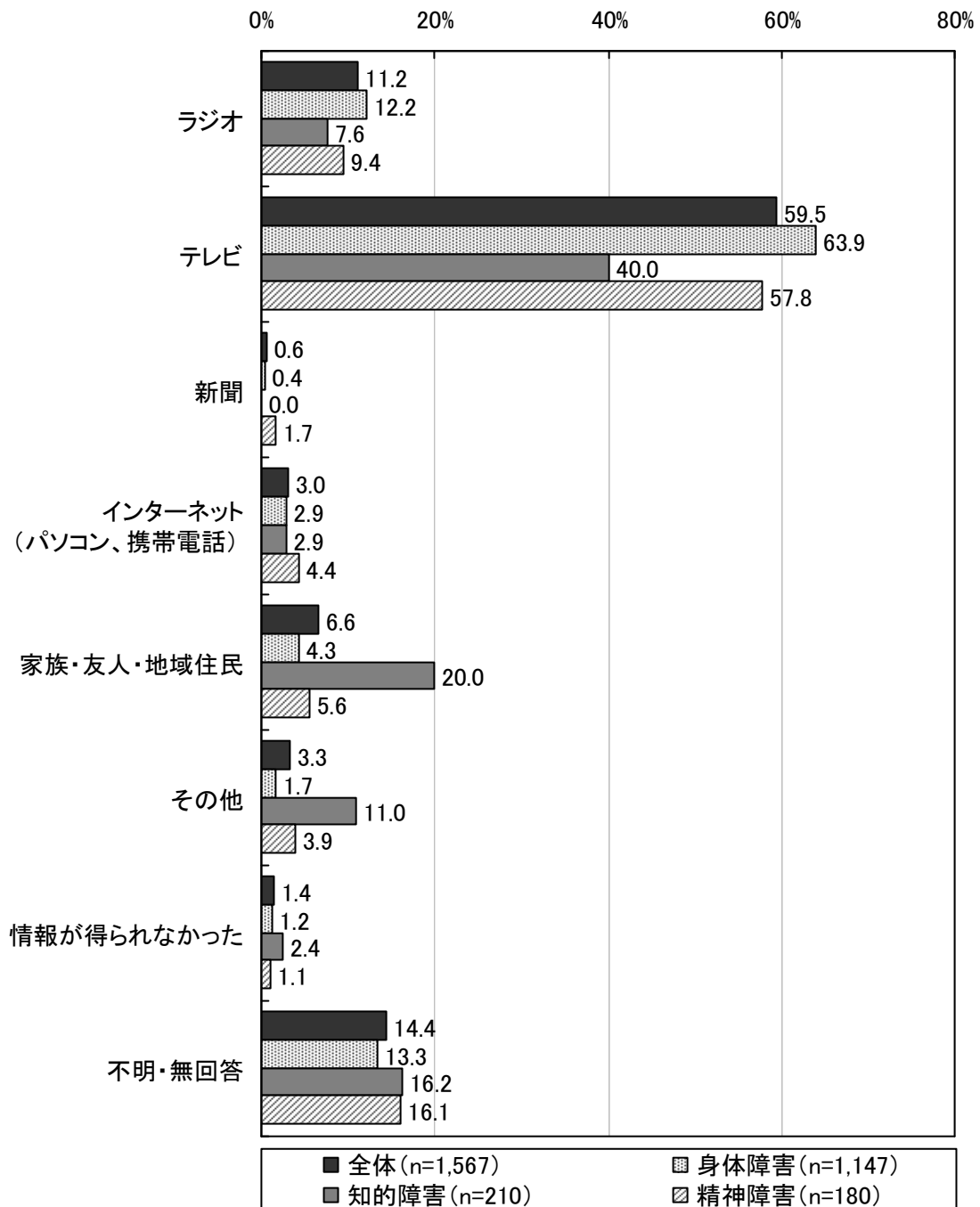


■年齢別／家族の有無別／介助の有無別

		n数	いる	いない	わからない	不明・無回答
年齢別						
全体	10歳未満	37	16.2	45.9	35.1	2.7
	10～19歳	76	28.9	46.1	21.1	3.9
	20～29歳	76	14.5	40.8	36.8	7.9
	30～39歳	177	18.1	42.9	30.5	8.5
	40～49歳	154	18.8	42.2	33.1	5.8
	50～59歳	167	29.3	26.9	32.9	10.8
	60～69歳	351	34.2	23.4	34.2	8.3
	70～79歳	347	34.9	18.2	35.7	11.2
	80歳以上	136	36.8	16.2	34.6	12.5
家族の有無別						
全体	ひとり暮らし	144	33.3	28.5	25.7	12.5
	同居家族あり	1,380	28.8	29.2	34.3	7.7
介助の有無別						
全体	介助なし	847	34.8	22.1	35.3	7.8
	介助あり	619	21.8	38.6	30.5	9.0

問33 東日本大震災が発生した時災害の情報は何かから知りましたか。(単数回答)

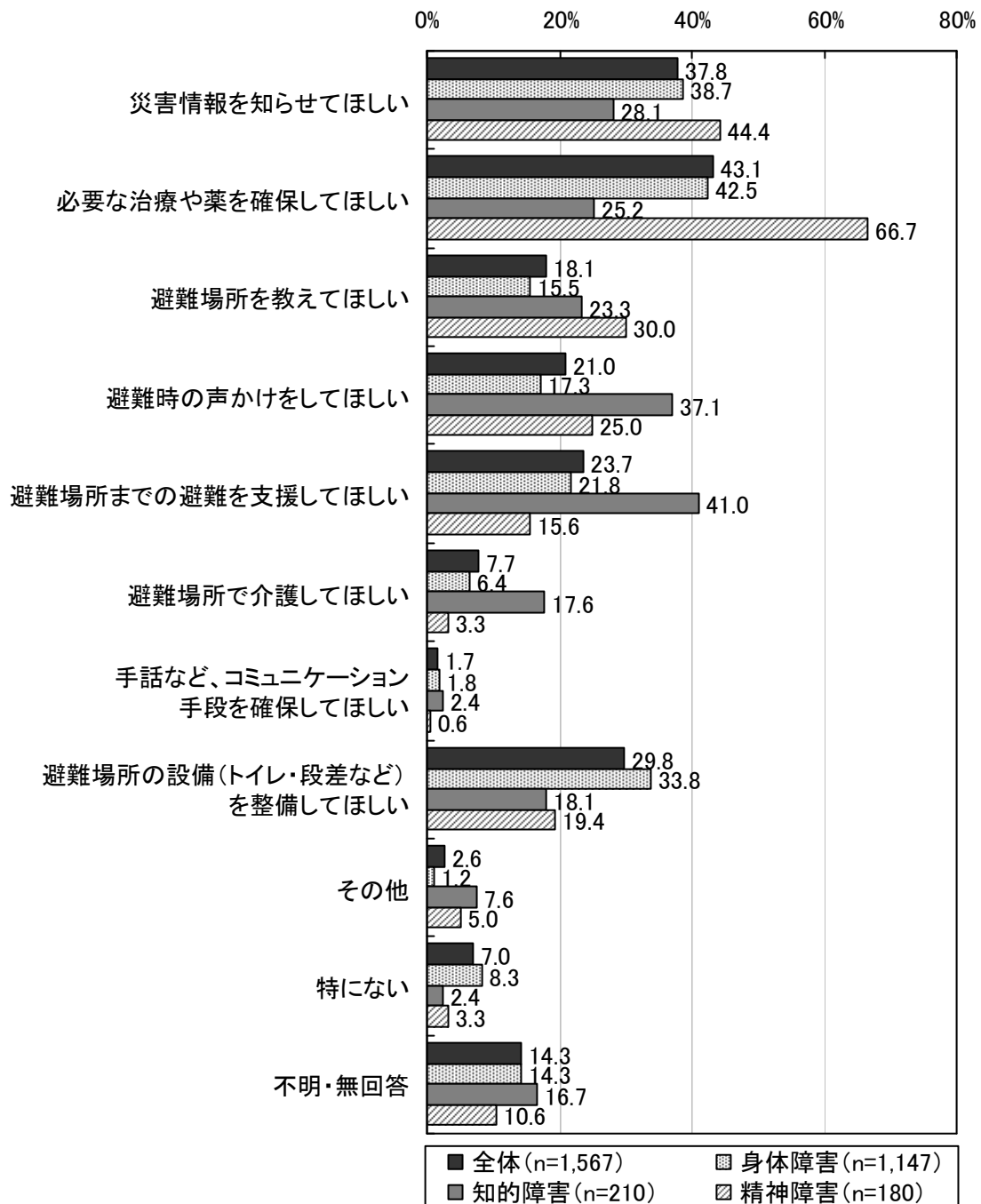
震災が発生した時の災害情報の入手源についてみると、全体及び3障害すべてにおいて「テレビ」が最も高くなっています。また、知的障害では「家族・友人・地域住民」が2割と他の障害よりも比較的高くなっています。



問34 あなたが、災害発生時に支援してほしいことは、何ですか。(複数回答)

災害時に支援してほしい内容についてみると、全体では「必要な治療や薬を確保してほしい」が43.1%と最も高く、次いで「災害情報を知らせてほしい」が37.8%、「避難場所の設備（トイレ・段差など）を整備してほしい」が29.8%となっています。

障害種別でみると、身体障害と精神障害では「必要な治療や薬を確保してほしい」、知的障害では「避難場所までの避難を支援してほしい」がそれぞれ最も高くなっています。また、知的障害では「避難時の声かけをしてほしい」が他の障害よりも比較的高くなっています。



問 35 災害時に困ると思われること、不安なことをお書きください。(自由回答)

【主なご意見】

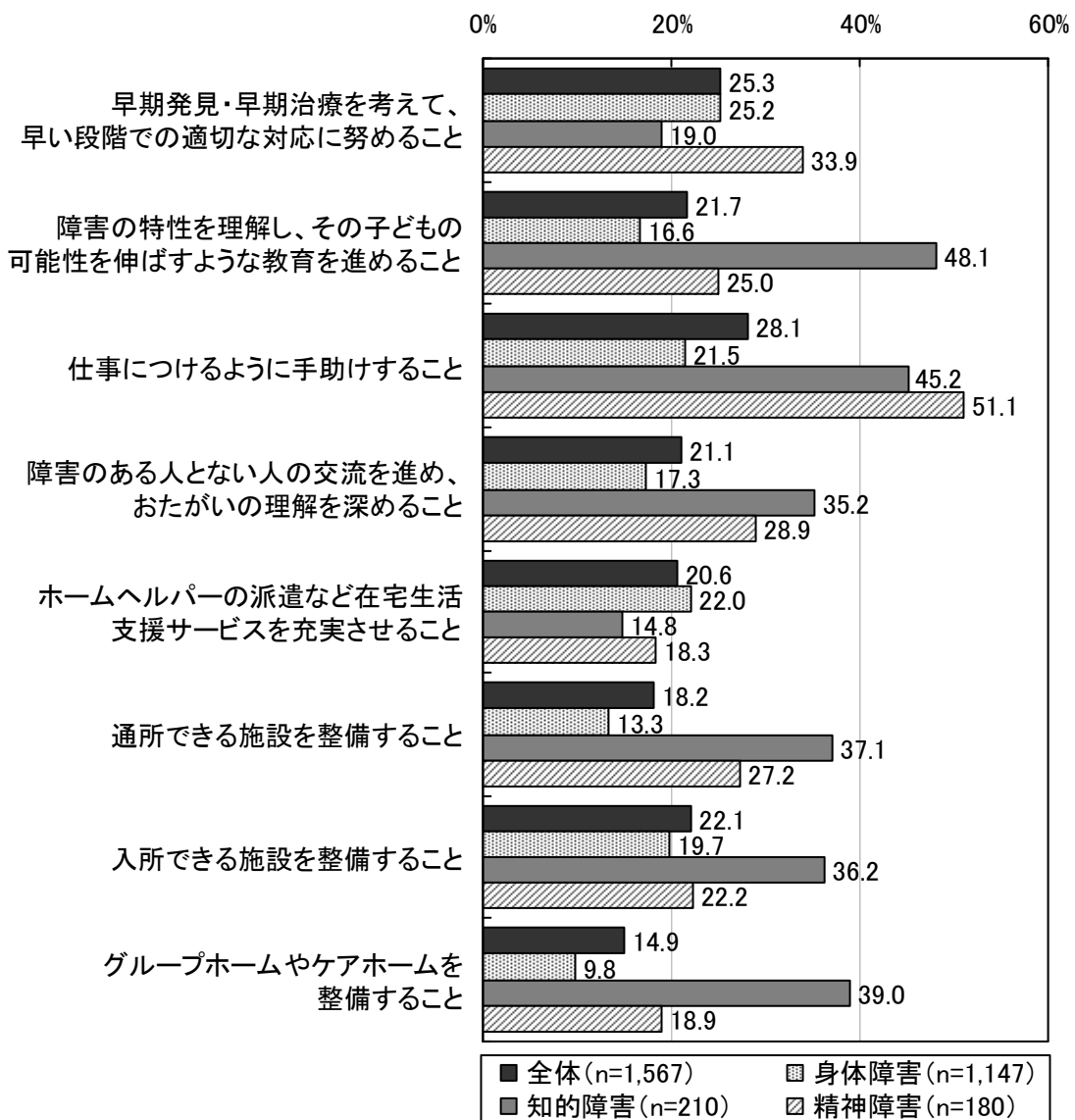
- ・薬の確保。(53 件)
- ・トイレが不足すること。(37 件)
- ・食事のこと。(24 件)
- ・飲料水や食料が不足すること。(23 件)
- ・避難場所での生活(共同・介護)。(24 件)
- ・医療の確保。(17 件)
- ・人工透析がまともに受けられるのか。(17 件)
- ・電話不通(家族・近親者と連絡とれないこと)。(14 件)
- ・洋式トイレがあるか、不安なこと。(13 件)
- ・敏速な行動ができない。(12 件)
- ・停電になること。(12 件)
- ・ひとりになったとき、どのように行動してよいのか、わからなくなること。(11 件)
- ・避難場所でのパニック。(10 件)
- ・避難場所まで歩いていけるか(走れない)。(8 件)
- ・移動に不安がある。(8 件)
- ・避難場所でのプライバシーのこと。(7 件)
- ・避難場所の設備整備。(7 件)
- ・避難場所でのストレス。(7 件)
- ・精神的に不安定なとき、自信がなくなること。(5 件)
- ・家族が身近にいないと避難できないこと。(5 件)
- ・ひとりで家族を避難させることができるか心配なこと。(5 件)
- ・パニックになり、避難できない。(5 件)
- ・病状の悪化。(5 件)
- ・避難場所でのコミュニケーションが図りづらい。(5 件)
- ・足が不自由なため、とっさの行動に対応できるか不安がある。(5 件)

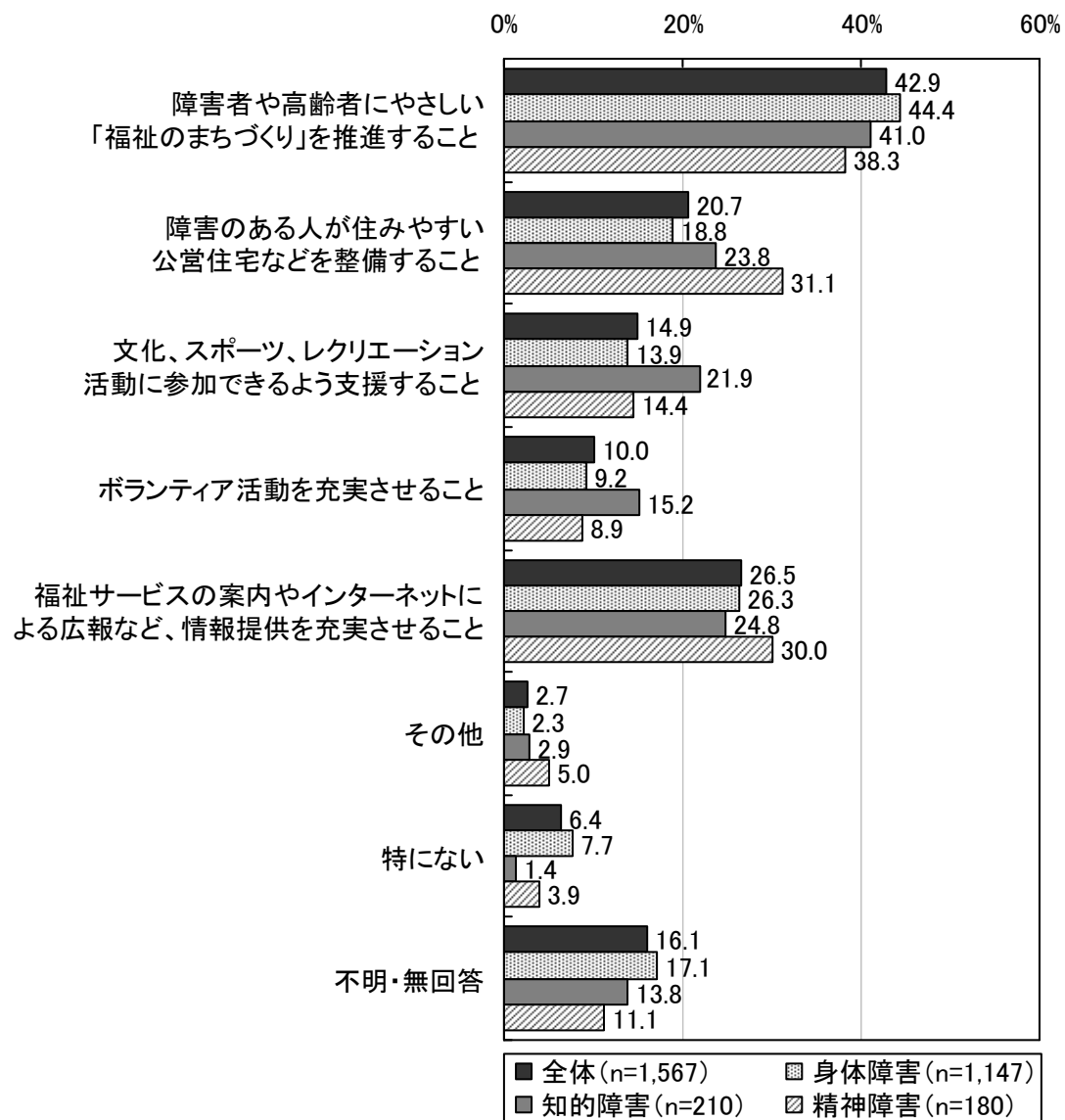
10 福祉施策などのことについてうかがいます

問36 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。(複数回答)

市が充実すべき障害者施策についてみると、全体では「障害者や高齢者にやさしい『福祉のまちづくり』を推進すること」が42.9%と最も高く、次いで「仕事につけるように手助けすること」が28.1%、「福祉サービスの案内やインターネットによる広報など、情報提供を充実させること」が26.5%となっています。

障害種別でみると、身体障害では「障害者や高齢者にやさしい『福祉のまちづくり』を推進すること」、知的障害では「障害の特性を理解し、その子どもの可能性を伸ばすような教育を進めること」、精神障害では「仕事につけるように手助けすること」がそれぞれ最も高くなっています。また、知的障害では通所・入所施設、グループホーム・ケアホームへの要望も高くなっています。

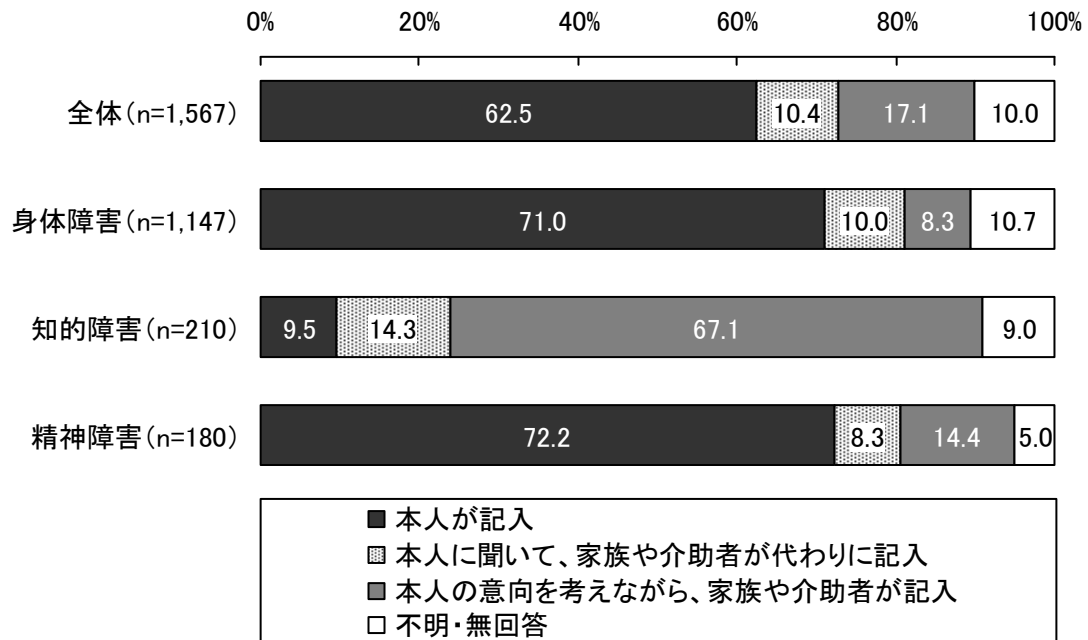




問37 この調査票はどなたが記入されましたか。(単数回答)

調査票の記入者についてみると、全体では本人による記入が6割を超えています。

障害種別でみると、身体障害と精神障害では本人による記入が7割を超えているものの、知的障害では「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が7割弱となっています。

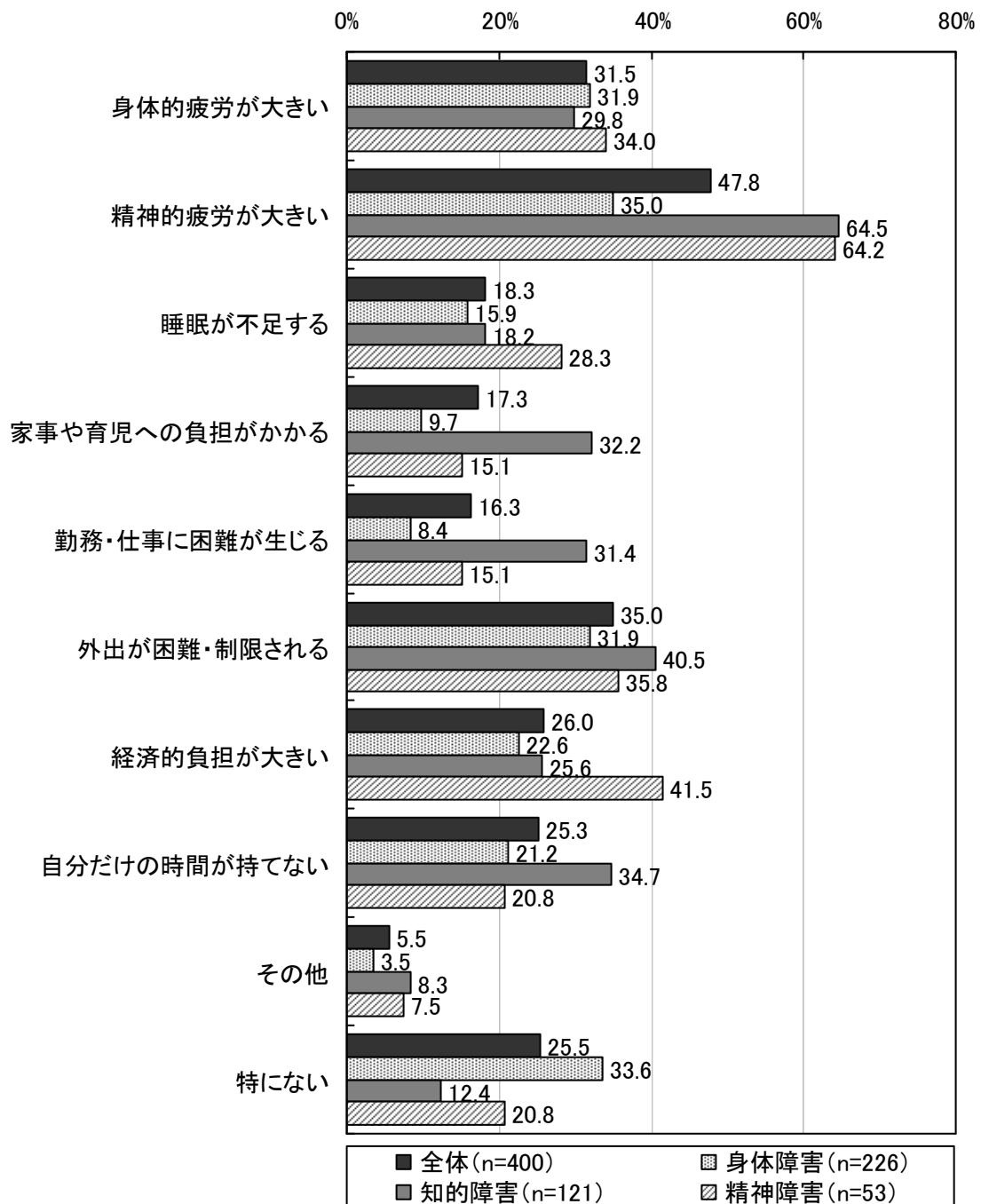


【「主な介助者」の人が回答】

介助をしていて、何かお困りになっていることはありますか。(複数回答)

介助で困っていることについてみると、全体では「精神的疲労が大きい」が47.8%と最も高く、次いで「外出が困難・制限される」が35.0%、「身体的疲労が大きい」が31.5%となっています。

障害種別でみると、3障害すべてにおいて「精神的疲労が大きい」が最も高くなっているものの、身体障害は知的障害や精神障害よりも割合が大きく下回っています。また、身体障害では「特にない」、知的障害では「家事や育児への負担がかかる」「勤務・仕事に困難が生じる」「自分だけの時間が持てない」、精神障害では「睡眠が不足する」「経済的負担が大きい」が他の障害よりも比較的高くなっています。



■四街道市の障害者施策に関するご意見やご要望、ご提案などがございましたら、ご自由にお書きください。

四街道市の障害者施策に関するご意見やご要望、ご提案などについて、全部で488件の回答があり、分野別に分類すると、「生活支援について」や「保健・医療について」「相談・情報提供について」に対する意見が多くなっていることがわかります。

分 野	件 数
生活支援について	105
保健・医療について	95
相談・情報提供について	88
療育・保育について	29
福祉に関する理解の促進について	29
雇用・就労について	22
バリアフリーについて	19
防災・防犯について	14
文化・スポーツについて	5
外出・コミュニケーション支援について	5
教育について	3
その他	74

Ⅲ 調査票

あなたの声を聞かせてください

◆◆◆四街道市の障害者福祉に関する調査へのご協力をお願い◆◆◆

日頃より、市政にご協力いただきありがとうございます。
四街道市では、障害者基本計画の見直し及び第3期障害福祉計画を策定します。
現在、検討を進めているところですが、その際に、障害のある方々の日常生活の状況、
将来への希望、考え方をお聞かせいただき、皆様の意見を反映させることが重要であると考
え、このたびアンケート調査を実施することとしました。

この調査は、市内にお住まいの障害者手帳をお持ちの方々を対象としています。
なお、調査は無記名であり、結果については統計的に処理しますので、個人的にご迷惑をおか
けることはありません。

つきましては、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

平成23年5月

四街道市長 佐 渡 齊

《ご記入にあたって》

- この調査は名前を書く必要はありません。
個人の秘密は守られますから、ふだん思っていることをありのままに答えてください。
答えたくないことは無理に答えなくてもかまいません。
- 原則としてご本人が中心になってご回答ください。ただし、ご本人が「障害のため回答
できない」「乳幼児や児童であるため回答できない」などの場合は、ご家族の方、介助者の方
等が、ご本人の立場でお答えください。
- 平成23年4月1日現在の状況でお答えください。
- お答えは、あてはまる項目の番号に○をつけていただくものです。
なお、「その他」の場合は（ ）の中にその具体的な内容も記入してください。
- お答えは、「1つだけ」選んでいただくものと、「2つ以内」「3つ以内」「いくつでも」選ん
でいただくものがあります。
- 質問によっては、ある条件にあてはまる方だけにお答えをお願いするものがありますの
で、説明にしたがってお答えください。

この調査にご記入いただきましたら、同封の返信用封筒（切手は不要です）で、

5月26日（木）までに返送してください。

なお、お問い合わせは、下記までお願いします。

四街道市役所 健康福祉部 障害者支援課
電 話：043-421-6122
FAX：043-424-2011

はじめに、あなた自身のことについてうかがいます

問1 あなたの性別と年齢をお答えください。

性別	1 男性	2 女性	年齢	歳
----	------	------	----	---

(平成23年4月1日現在)

問2 あなたの障害の種類は何ですか。(○は1つ)

1	身体障害	→	問3へお進みください
2	知的障害	→	問7へお進みください
3	精神障害	→	問9へお進みください

問3 「身体障害者手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(○は1つ)

1	1級	4	4級
2	2級	5	5級
3	3級	6	6級

問4 身体障害者手帳に記載されている障害は次のどれですか。最も重いもの1つに◎をし、その他該当するものすべてに○をつけてください。(◎は1つ、○はいくつでも)

1	視覚障害
2	聴覚障害
3	平衡機能障害
4	音声機能・言語機能・そしゃく機能の障害
5	肢体不自由(上肢、下肢、体幹)
6	肢体不自由(乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害)
7	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫、肝臓の機能の障害)
8	その他()

問5 あなたが現在の障害の状態になったのはいつ頃ですか。(○は1つ)

1	出生時(出生前を含む)	6	30~39歳頃
2	乳幼児期(0~5歳)	7	40~49歳頃
3	学齢期(小学校入学時~中学校卒業まで)	8	50~59歳頃
4	中学校卒業~17歳頃	9	60歳以上
5	18~29歳頃	10	わからない

問6 あなたの障害しょうがいの主な原因おもげんいんは何ですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| 1 交通事故 <small>こうつうじこ</small> | 6 その他の疾患 <small>たしつがん</small> |
| 2 労働災害 <small>ろうどうさいがい</small> | 7 出生時の損傷 <small>しゅっしようじそんしやう</small> |
| 3 その他の事故 <small>たしじこ</small> | 8 その他() |
| 4 脳血管疾患 <small>のうけつがんしつがん</small> | 9 わからない |
| 5 糖尿病 <small>とうにやうびやう</small> | |

→問11へ

問7 「療育手帳」りやういくてちやうに書かれている障害しょうがいの程度ていどはどれですか。(○は1つ)

- | | | | | |
|--------------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 1 <input checked="" type="radio"/> A | 2 Aの1 | 3 Aの2 | 4 Bの1 | 5 Bの2 |
|--------------------------------------|-------|-------|-------|-------|

問8 あなたは身体障害者手帳しんたいしょうがいしやてちやうを持っていますか。持っている場合には、手帳てちやうに書かれている等級とうきやうにも○をつけてください。(○は1つ)

- | | | | | | | | |
|----------|---|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1 持っていない | | | | | | | |
| 2 持っている | → | 1級 <small>きやう</small> | 2級 <small>きやう</small> | 3級 <small>きやう</small> | 4級 <small>きやう</small> | 5級 <small>きやう</small> | 6級 <small>きやう</small> |

→問11へ

問9 「精神障害者保健福祉手帳」せいしんしょうがいしやほけんふくしてちやうに記載された障害しょうがいの程度ていどをお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 1 1級 <small>きやう</small> | 2 2級 <small>きやう</small> | 3 3級 <small>きやう</small> |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|

問10 精神科せいしんかまたは神経科しんけいかの病院びやういんへの入院にゆういんについてうかがいます。

(1) 今までに何回いまなんかいくらい入院にゆういんしたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1 入院したことはない →問11へ | 5 6～10回 <small>かい</small> |
| 2 1回 <small>かい</small> | 6 11回以上 <small>かいじじやう</small> |
| 3 2～3回 <small>かい</small> | 7 わからない →問11へ |
| 4 4～5回 <small>かい</small> | |

入院にゆういんしたことがある方かたにうかがいます

→(2) これまでの入院期間にゆういんきかんを全部ぜんぶ合わせるとどれくらいになりますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 1年未満 <small>ねんみまん</small> | 4 5～10年未満 <small>ねんみまん</small> |
| 2 1～3年未満 <small>ねんみまん</small> | 5 10年以上 <small>ねんじじやう</small> |
| 3 3～5年未満 <small>ねんみまん</small> | 6 わからない |

問11 あなたは現在、どこで生活していますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1 自宅(アパート・公営住宅を含む)で暮らしている | 3 福祉施設に入所している |
| 2 病院に入院している | 4 その他() |

問12 現在一緒に住まいの家族はどなたですか。あなたからみた関係であてはまる方すべてに〇をつけてください。施設・病院に入所・入院している方は、退所・退院したときのことを想定してお答えください。(〇はいくつでも)

- | | | |
|------------|---------------------|-----------|
| 1 ひとり暮らし | 5 子ども | 9 祖父母 |
| 2 父親 | 6 子どもの配偶者(婿・嫁) | 10 孫 |
| 3 母親 | 7 配偶者の親(しゅうと・しゅうとめ) | 11 その他() |
| 4 配偶者(夫・妻) | 8 兄弟・姉妹 | |

介助のことについてうかがいます

問13 日常生活状況についてお聞きします。次の(1)~(7)のそれぞれの状況について、1~4のいずれか1つに〇をつけてください。(障害を補うための装具や機器を使用している方は、これらを使用した状態を想定してお答えください)。

(〇は(1)~(7)にそれぞれ1つずつ)

	ひとり一人 でできる	時間をかけ れば一人 でできる	一部 介助が必要	全部 介助が必要
(1) 食事をする	1	2	3	4
(2) トイレ	1	2	3	4
(3) 入浴	1	2	3	4
(4) 衣服の着脱	1	2	3	4
(5) 家の中の移動	1	2	3	4
(6) 家事(調理、掃除、洗濯)	1	2	3	4
(7) 外出	1	2	3	4

現在、介助を受けている方にうかがいます

問13-1 主な介助者はどなたですか。(〇は1つ)

- | | | |
|------------|----------------|-------------|
| 1 配偶者(夫・妻) | 6 その他同居している家族 | 11 ボランティア |
| 2 父親 | 7 別居している家族や親族 | 12 施設や病院の職員 |
| 3 母親 | 8 近所の人 | 13 その他() |
| 4 子ども | 9 友人・知人 | |
| 5 子どもの配偶者 | 10 ホームヘルパー・家政婦 | |

→ 問13-2 いつも介助している方が介助できなくなったとき、どうされますか。

(○は主なもの2つ以内)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 同居している他の家族に頼む | 5 施設に入所する |
| 2 別居している家族や親族に頼む | 6 病院に入院する |
| 3 近所の人や友人・知人に頼む | 7 その他 () |
| 4 ホームヘルパーや家政婦を頼む | 8 何もあてがなく困っている |

日中の過ごし方についてうかがいます

問14 あなたは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(○は1つ)

- | |
|-------------------|
| 1 幼稚園や学校などに通っている |
| 2 会社などで働いている |
| 3 生活介護・療養介護に通っている |
| 4 福祉作業所に通っている |
| 5 就労系事業所に通っている |
| 6 入所施設にいたることが多い |
| 7 入院して療養している |
| 8 自宅にいたることが多い |
| 9 その他 () |

3～6を選んだ方(施設等で過ごすことが多い方)におたずねします。

さしつかえなければ日中過ごしている施設名をお書きください。↓

現在、通園・通学している方にうかがいます

問14-1 通園・通学先はどこですか。(○は1つ)

- | | |
|----------|----------------|
| 1 幼稚園 | 5 小・中・高校の通常の学級 |
| 2 保育所 | 6 職業訓練校 |
| 3 特別支援学校 | 7 専門学校・大学 |
| 4 特別支援学級 | 8 その他 () |

→ 問14-2 通園・通学つうえん つうがくしていて困こまっていることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| 1 通うのがたいへん | |
| 2 トイレなどの設備 <small>せつび</small> が整 <small>ととの</small> っていない | |
| 3 介助体制 <small>かいじょたいせい</small> が十分 <small>じゅうぶん</small> でない | |
| 4 先生の理解 <small>りかい</small> や配慮 <small>はいりょ</small> が足りない | |
| 5 保護者 <small>ほごしや</small> たちの理解 <small>りかい</small> が得 <small>え</small> られない | |
| 6 まわりの生徒 <small>せいと</small> たちの理解 <small>りかい</small> が得 <small>え</small> られない | |
| 7 友だち <small>とも</small> ができない | |
| 8 通常 <small>つうじょう</small> のクラス <small>い</small> に入れてもらえない | |
| 9 医療 <small>いりょう</small> 的なケア <small>きやう</small> (吸引 <small>きゅういん</small> ・経管栄養 <small>けいかんえいよう</small> ・導尿 <small>どうにょうとう</small> 等)が受 <small>う</small> けられない | |
| 10 その他 () | |
| 11 特 <small>とく</small> に困 <small>こま</small> っていることはない | |

現在げんざい、働はたらいている方かたにうかがいます

→ 問14-3 仕事しごとの形態けいがいは次つぎのうちどれですか。(○は1つ)

- | | |
|---|--|
| 1 日営業 <small>じえいぎやう</small> | 5 内職 <small>ないしやく</small> |
| 2 家業 <small>かぎやう</small> の手伝 <small>てつだ</small> い | 6 就労系事業所 <small>しゅうろうけいじぎやうしよ</small> 、福祉作業所 <small>ふくしぎやうしよ</small> |
| 3 会社 <small>かいしや</small> ・団体等 <small>だんたいとう</small> の正規 <small>せいぎ</small> の職員 <small>しやくいん</small> 、役員 <small>やくいん</small> | 7 その他 () |
| 4 臨時 <small>りんじ</small> 、パート、嘱託等 <small>しよくたくとう</small> | |

→ 問14-4 週しゅうに何日なんにちくらい働はたらいていますか。(○は1つ)

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1 週 <small>しゅう</small> に1～2日 <small>にち</small> | 4 決 <small>き</small> まっていない |
| 2 週 <small>しゅう</small> に3～4日 <small>にち</small> | 5 その他 () |
| 3 週 <small>しゅう</small> に5日 <small>いつかいじょう</small> 以上 | |

→ 問14-5 仕事しごとをする上うへで不安ふあんや不満ふまんがありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---|--|
| 1 収入 <small>しゅうにゅう</small> が少 <small>すく</small> ない | 7 トイレなど障害者用 <small>しょうがいしやよう</small> の設備 <small>せつび</small> が十分 <small>じゅうぶん</small> |
| 2 仕事 <small>しごと</small> がむずかしい | でない |
| 3 仕事 <small>しごと</small> がきつい | 8 昇給 <small>しょうきゅう</small> や昇進 <small>しょうしん</small> が平等 <small>びんとう</small> ではない |
| 4 自分 <small>じぶん</small> にあった内容 <small>ないよう</small> の仕事 <small>しごと</small> がない | 9 通勤 <small>つうきん</small> がたいへん |
| 5 職場 <small>しよくば</small> の人間関係 <small>にんげんかんけい</small> がむずかしい | 10 その他 () |
| 6 職場 <small>しよくば</small> での身分 <small>みぶん</small> が不安定 <small>ふあんでい</small> | 11 特 <small>とく</small> に不安 <small>ふあん</small> や不満 <small>ふまん</small> はない |

げんざい はたら いていない 方にかた
現在、働いていない方にかた

と
問14-6 あなたが働いていない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 就学中・就学前のため | 7 職場の人間関係が苦手なため |
| 2 高齢のため | 8 働く必要がないため |
| 3 重い障害のため | 9 解雇されたため |
| 4 病気のため(入院を含む) | 10 その他() |
| 5 希望する仕事につけないため | 11 特に理由はない |
| 6 通勤がむずかしいため | |

がいしゅつ しゃかいさんか じょうきょう
外出・社会参加の状況についてうかがいます

と
問15 外出の際によく利用する交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|------------------|
| 1 自家用車(自分で運転する) | 8 福祉施設等が所有する福祉車両 |
| 2 障害に合わせて改造された自家用車
(自分で運転する) | 9 タクシー |
| 3 自家用車(乗せてもらう) | 10 リフト付タクシー |
| 4 路線バス | 11 徒歩 |
| 5 送迎バス | 12 車いす・電動車いす |
| 6 電車 | 13 その他() |
| 7 自転車・オートバイ | 14 ほとんど外出しない |

と
**問16 外出の際に困っていることがありますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。
 (〇はいくつでも)**

- | |
|-----------------------------------|
| 1 付添ってくれる人がいない |
| 2 他人との会話がむずかしい |
| 3 他人の視線が気になる |
| 4 必要なときに、まわりの人の手助け・配慮が足りない |
| 5 歩道が狭く、道路に段差が多い |
| 6 誘導ブロックがない |
| 7 音響式信号機がない |
| 8 道路に放置自転車などの障害物が多く、歩きにくい |
| 9 建物などにスロープやエレベータがなく、利用しにくい |
| 10 車を駐車するところがない |
| 11 気軽に利用できる移送手段が少ない(福祉車両、福祉タクシー等) |
| 12 電車やバスなどの交通機関を利用しづらい |
| 13 障害者用のトイレが少ない |
| 14 その他() |
| 15 困っていることは特にない |

問17 あなたは、次のような活動をしていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 趣味・教養などの文化・芸術活動 | 6 インターネット等を活用した交流活動 |
| 2 スポーツ・レクリエーション活動 | 7 ボランティア活動 |
| 3 子ども会や町内会など地域の活動 | 8 その他 () |
| 4 障害者の団体での活動 | 9 参加していない |
| 5 友人や仲間との交流 | |

問18 今後の生活の中で、どのような面をもっと充実させたいですか。また、新たに始めたいことはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 趣味・教養などの文化・芸術活動 | 6 インターネット等を活用した交流活動 |
| 2 スポーツ・レクリエーション活動 | 7 ボランティア活動 |
| 3 子ども会や町内会など地域の活動 | 8 その他 () |
| 4 障害者の団体での活動 | 9 特にない |
| 5 友人や仲間との交流 | |

問19 あなたが、地域や社会に積極的に参加できるようにするため、特に大切なことは何ですか。(〇は主なものを2つ以内)

- | |
|--------------------|
| 1 参加しやすい機会の拡充 |
| 2 使いやすい施設の整備 |
| 3 交通機関や道路の整備 |
| 4 人びとの障害者に対する理解 |
| 5 参加を補助するボランティアの育成 |
| 6 障害者自身が積極性を持つ |
| 7 その他 () |

ふだんの生活の困りごとなどについてうかがいます

問20 あなたは、現在の生活で困っていること、あるいは不安を感じていることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 介助をしてくれる人がいない | 10 医療費が多くかかる |
| 2 教育を受けられない | 11 施設の利用料等の負担が大きい |
| 3 気軽に相談するところがない | 12 診療してくれる身近な医療機関が少ない |
| 4 訓練を受けられない | 13 まわりの人の理解が少ない |
| 5 住宅で使いにくいところがある | 14 休日の過ごし方 |
| 6 働く場が少ない | 15 親なきあとのこと |
| 7 収入が少ない | 16 その他 () |
| 8 本人・家族の結婚について | 17 特にない |
| 9 外出しにくい | |

問23 現在、障害に関することなどで相談したいことはありますか。(○は1つ)

1 ある

2 特にない

相談したいことがある方にかたがいます

問23-1 それはどのようなことですか。差し支えなければ具体的にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

福祉情報などの入手状況についてうかがいます

問24 あなたやご家族は、福祉に関する情報をどこから得ますか。(○は主なもの3つ以内)

1 家族・親戚

2 友人・知人

3 会社・学校

4 医師

5 福祉施設や作業所など

6 施設が設置する相談センター

7 県の障害者相談センター

8 障害者相談支援事業所ひだまり・ほほえみ

9 市の職員

10 市のホームページ・広報紙やガイドブック

11 民生委員・児童委員

12 身体障害者相談員、知的障害者相談員

13 障害児者の団体や親の会、家族の会など

14 社会福祉協議会

15 インターネット

16 その他 ()

17 どこからも得ることはない →問25へ

情報の入手先がある方にかたがいます

問24-1 上記の入手先からは、情報が十分得られていると感じますか。(○は1つ)

1 十分得られている

2 どちらかといえば十分である

3 あまり十分とはいえない

4 不十分である

5 わからない

問25 あなたが生活する上で、福祉サービスなど障害者のための情報が得られないで困ったことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 特にない
------	--------

情報が得られないで困ったことがある方にうかがいます

問25-1 それはどのようなときでしたか。差し支えなければ具体的に書きください。

.....

.....

.....

.....

問25-2 現在または今後どのような情報がほしいですか。趣味、スポーツ、教育、旅行など具体的に書きください。

.....

.....

.....

.....

サービスの利用状況や利用意向についてうかがいます

問26 あなたは、最近1年の間に、次のサービスを利用したことがありますか。利用したことがあるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----|---------------------------|
| 1 | 居宅介護 (ホームヘルプサービス) |
| 2 | 短期入所 |
| 3 | 生活介護 (デイサービス)・療養介護 |
| 4 | 補装具の交付・修理 |
| 5 | 自立支援医療 (更生医療・育成医療・精神通院医療) |
| 6 | 日常生活用具の給付・貸与 |
| 7 | 入浴サービス |
| 8 | 手話通訳者の派遣 |
| 9 | 福祉タクシーの利用助成 |
| 10 | 1～9のいずれも利用したことはない |

問27 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 居宅介護 (ホームヘルプサービス)
- 2 短期入所
- 3 生活介護 (デイサービス)・療養介護
- 4 補装具の交付・修理
- 5 自立支援医療 (更生医療・育成医療・精神通院医療)
- 6 日常生活用具の給付・貸与
- 7 入浴サービス
- 8 手話通訳者の派遣
- 9 福祉タクシーの利用助成
- 10 1～9の中に利用したいものはない

問28 問27のサービス以外に、利用してみたいと思うサービス、このようなサービスがあったらよいと思うサービスがありましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....



今後、希望する暮らし方についてうかがいます

問29 今後、どのような生活形態を望みますか。(〇は1つ)

- 1 自宅での生活
- 2 共同生活 (グループホーム)
- 3 施設または病院での生活
- 4 その他 ()

問29で「1 自宅での生活」を選んだ方にうかがいます

問29-1 在宅での生活を続けるための条件は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 市民に対する障害者への理解促進
- 2 手当などの経済的援助の充実
- 3 サービス利用手続きの改善
- 4 短期入所 (緊急時の一時入所) の充実
- 5 ホームヘルプサービスの充実
- 6 相談体制の充実
- 7 日中、創作的活動や生産活動、社会との交流等ができる場の充実
- 8 外出手段の確保
- 9 その他 ()

災害時の対応についてうかがいます

問30 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(〇は1つ)

- 1 できると思う
- 2 できないと思う
- 3 わからない

問31 火事等の非常時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(〇は1つ)

- 1 できると思う
- 2 できないと思う
- 3 わからない

問32 家族が不在の場合または一人暮らしの場合、近所あなたを助けてくれる人はいますか。(〇は1つ)

- 1 いる
- 2 いない
- 3 わからない

問33 東日本大震災が発生した時災害の情報は何かから知りましたか。(〇は1つ)

- 1 ラジオ
- 2 テレビ
- 3 新聞
- 4 インターネット (パソコン、携帯電話)
- 5 家族・友人・地域住民
- 6 その他 ()
- 7 情報が得られなかった

問34 あなたが、災害発生時に支援してほしいことは、何ですか。(3つまで○)

- 1 災害情報を知らせてほしい
- 2 必要な治療や薬を確保してほしい
- 3 避難場所を教えてください
- 4 避難時の声かけをしてほしい
- 5 避難場所までの避難を支援してほしい
- 6 避難場所で介護してほしい
- 7 手話など、コミュニケーション手段を確保してほしい
- 8 避難場所の設備(トイレ・段差など)を整備してほしい
- 9 その他 ()
- 10 特になし

問35 災害時に困ると思われること、不安なことをお書きください。

.....

.....

.....

福祉施策などのことについてうかがいます

問36 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 早期発見・早期治療を考慮して、早い段階での適切な対応に努めること
- 2 障害の特性を理解し、その子どもの可能性を伸ばすような教育を進めること
- 3 仕事につけるように手助けすること
- 4 障害のある人とない人の交流を進め、おたがいの理解を深めること
- 5 ホームヘルパーの派遣など在宅生活支援サービスを充実させること
- 6 通所できる施設を整備すること
- 7 入所できる施設を整備すること
- 8 グループホームやケアホームを整備すること
- 9 障害者や高齢者にやさしい「福祉のまちづくり」を推進すること
- 10 障害のある人が住みやすい公営住宅などを整備すること
- 11 文化、スポーツ、レクリエーション活動に参加できるよう支援すること
- 12 ボランティア活動を充実させること
- 13 福祉サービスの案内やインターネットによる広報など、情報提供を充実させること
- 14 その他 ()
- 15 特になし

と
問37 この調査票はどなたが記入されましたか。(○は1つ)

- 1 本人が記入
- 2 本人に聞いて、家族や介護者が代わりに記入
- 3 本人の意向を考えながら、家族や介護者が記入

さいご
最後になりますが、この調査を通じて、選択肢だけでは表現しきれなかったことや、四街道市の
しょうがいしゃせさく かん いけん ようぼう ていあん じゆう か
障害者施策に関するご意見やご要望、ご提案などがございましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



**障害者基本計画の見直し
及び第3期障害福祉計画の策定に係る
アンケート調査報告書**

発行：四街道市健康福祉部社会福祉課
〒284-8555
千葉県四街道市鹿渡無番地
電話 043-421-6121
FAX 043-424-2011
発行年月：平成23年9月
